HiME-Mania

姫マニア

vol.40

画・栗本重治

みはねに全部出して♡
カマキリ

女子校に男一人!?
さかぐちしずか

おっぱいプリン
ひんでんブルグ

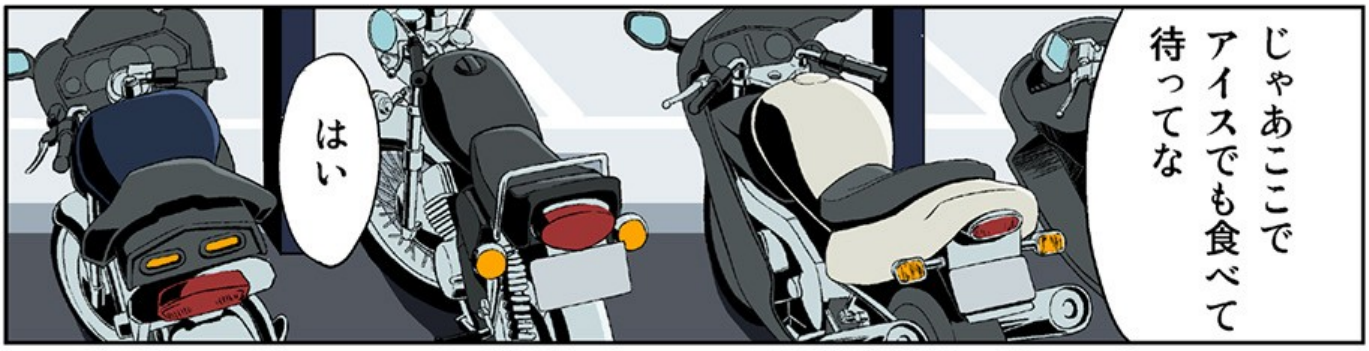
イケない初体験
尾山泰永

リアル女体
vsアキバ君
紫色雁行

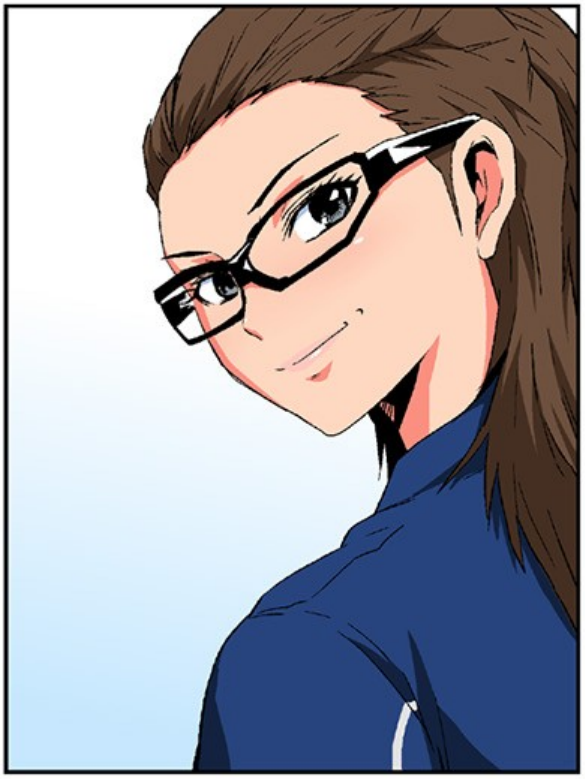
ヴァージンあげちゃう
栗本重治

みはねに全部出して♡
ACT 75
カマキリ

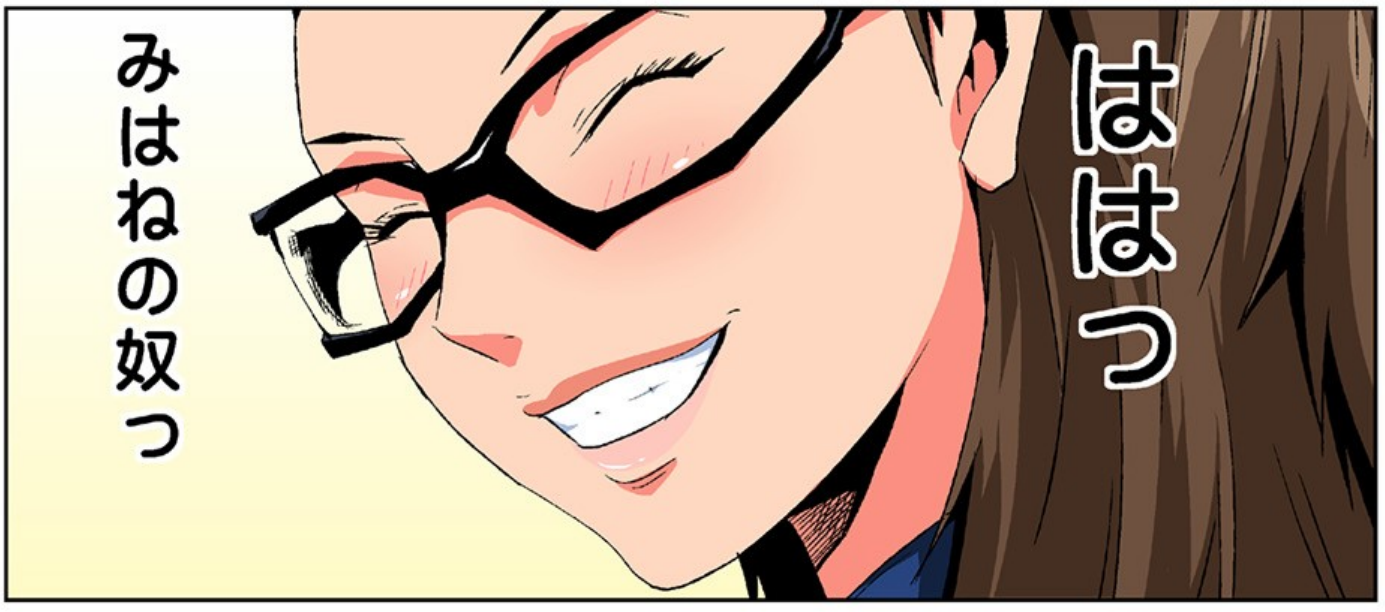
みはねも
トイレ行っとけ
大丈夫です


じゃあここで
アイスでも食べて
待ってな
はい

すみません
ストロベリー
下さい



♪
act75　みはねの夢

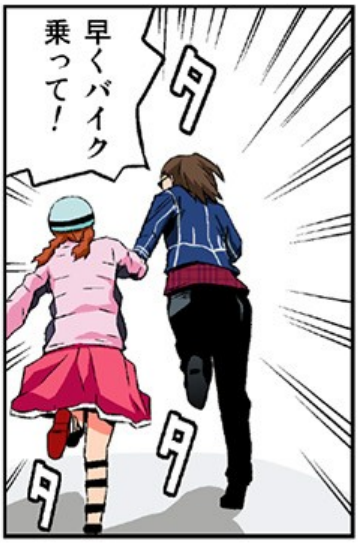

はは っ
みはねの奴っ

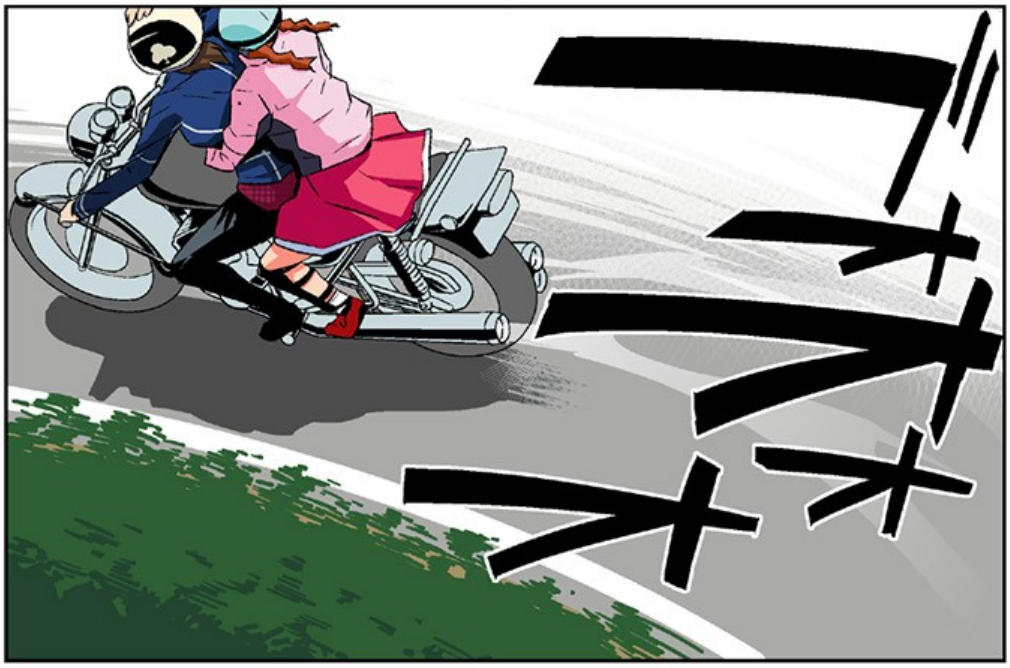
世間を騒がす
芸能人だってのに
やっぱり
まだまだ
子供だなっ
♪
♪
WOMEN
ニヤニヤ
ザワ ザワ ザワ
ちょ
何だ何だ!?

あー僕
背中にお願い
しますー
キャー
キャー
かわいい♥
パシャ
はい♪
マジで？
本物？
カシャッ
キャーキャー
キャー

ちょっと
ガヤ
またかよっ
どいて！
どいて！
どいてって！
ガヤ

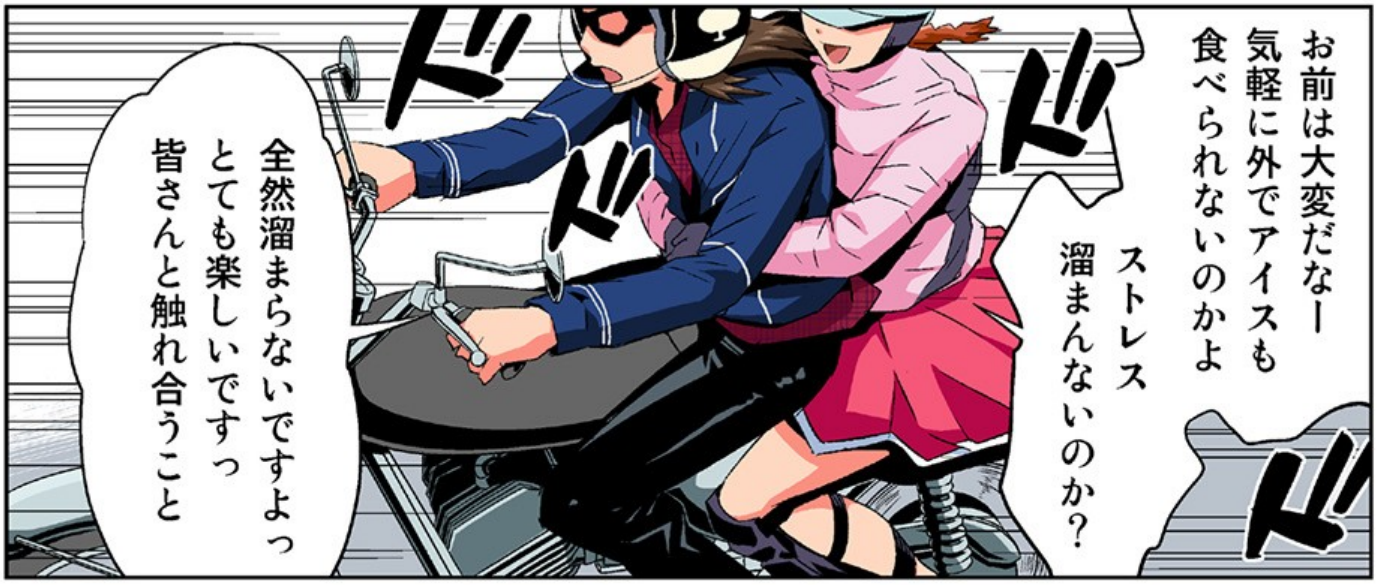
はーい！
解散！解散！
みはねは今から
仕事現場に
行くの!!

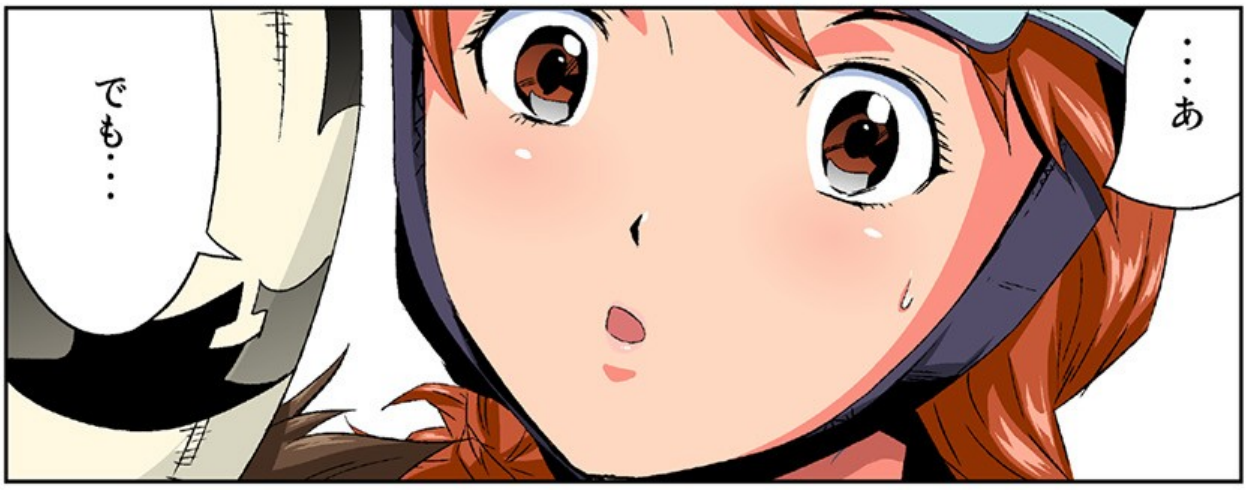

早くバイク
乗って！

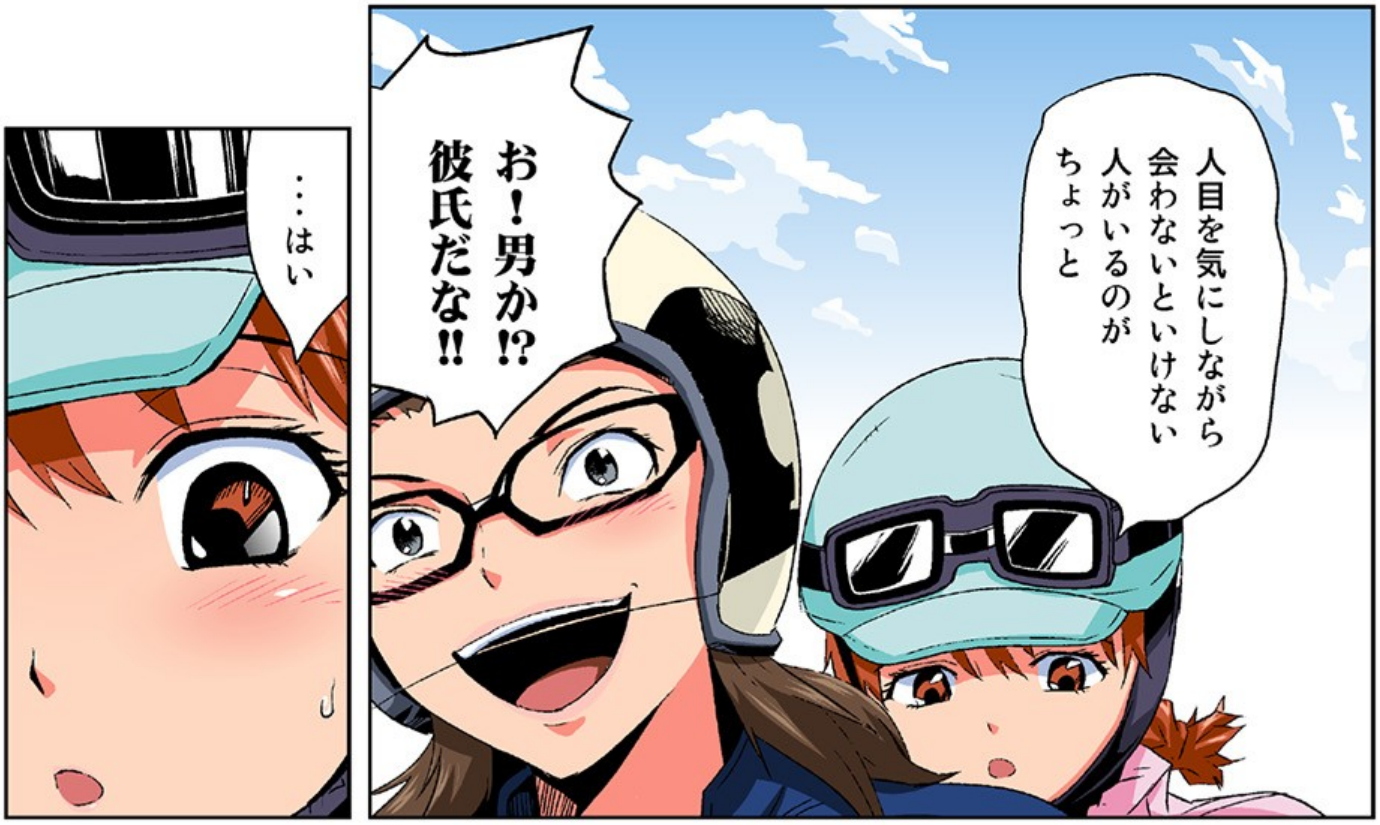

ブオオオオ

わーわぁあ
あ――
みはね
ちゃーん

何だコリャ


お前は大変だなー
気軽に外でアイスも
食べられないのかよ
ストレス
溜まんないのか？
全然溜まらないですよっ
とても楽しいですっ
皆さんと触れ合うこと
ドド
ド
ド


…あ
でも…


人目を気にしながら
会わないといけない
人がいるのが
ちょっと
お！男か!?
彼氏だな!!
・・・はい

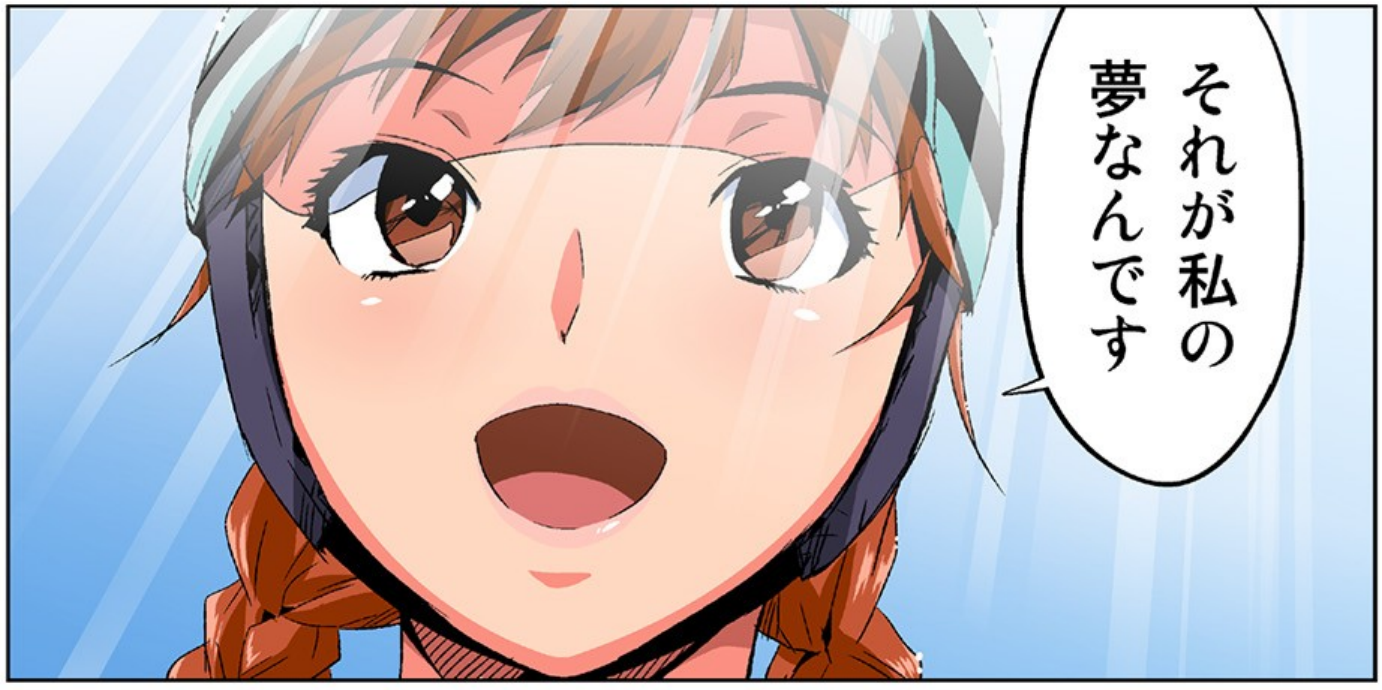
へー そうか―
そりゃあいるよなー!!
みはねが付き合って
欲しいって言って
断れる男なんて
いないもんなっ
そんな事は
ないですよ

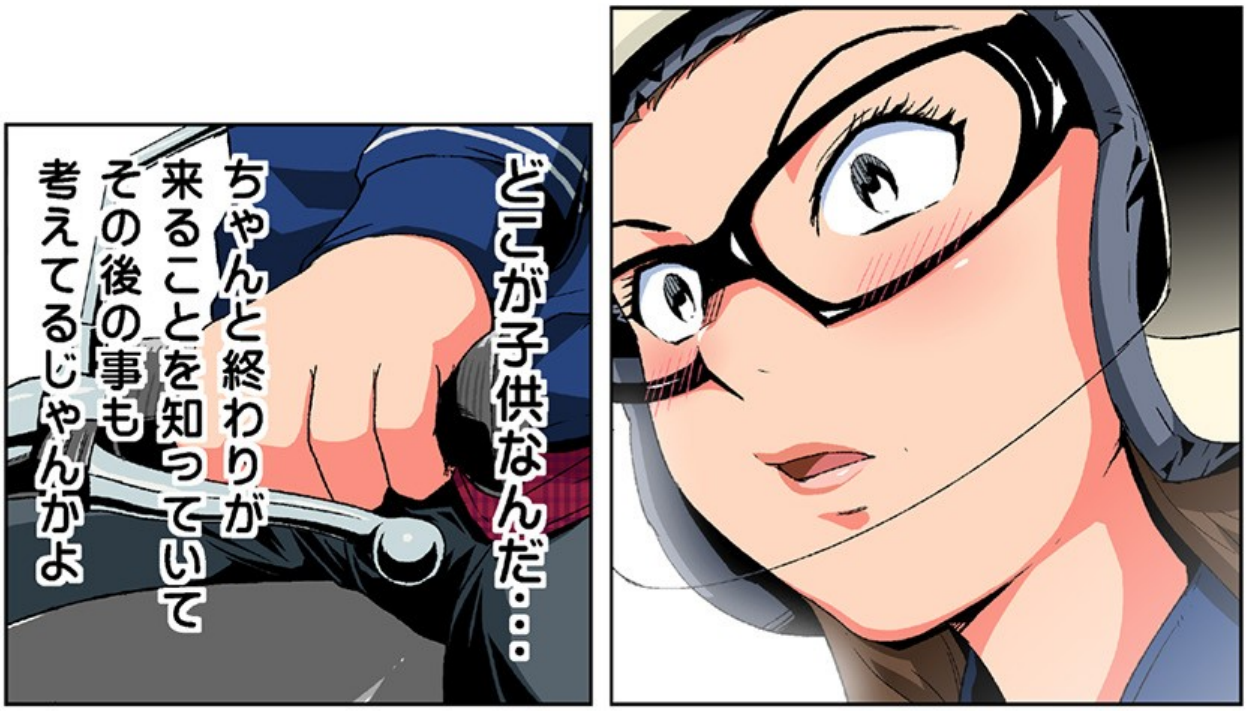
まだまだ
若いんだから
色んな男と
どんどん
付き合いな！

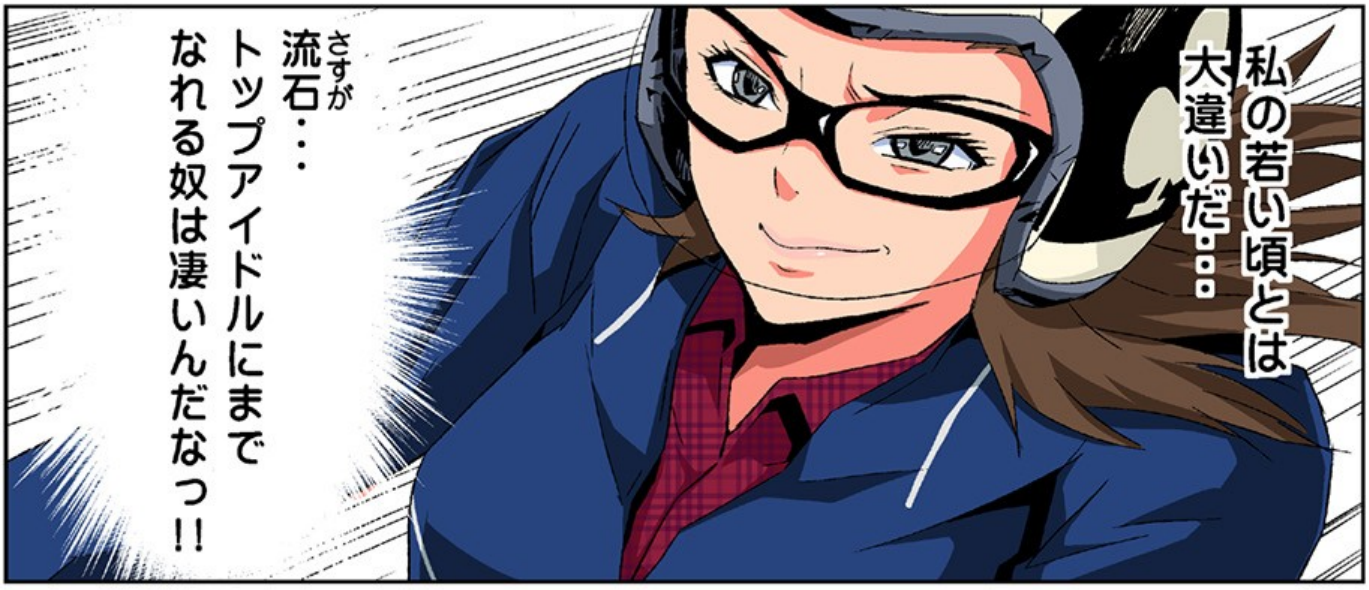
いえ
その人と
結婚します

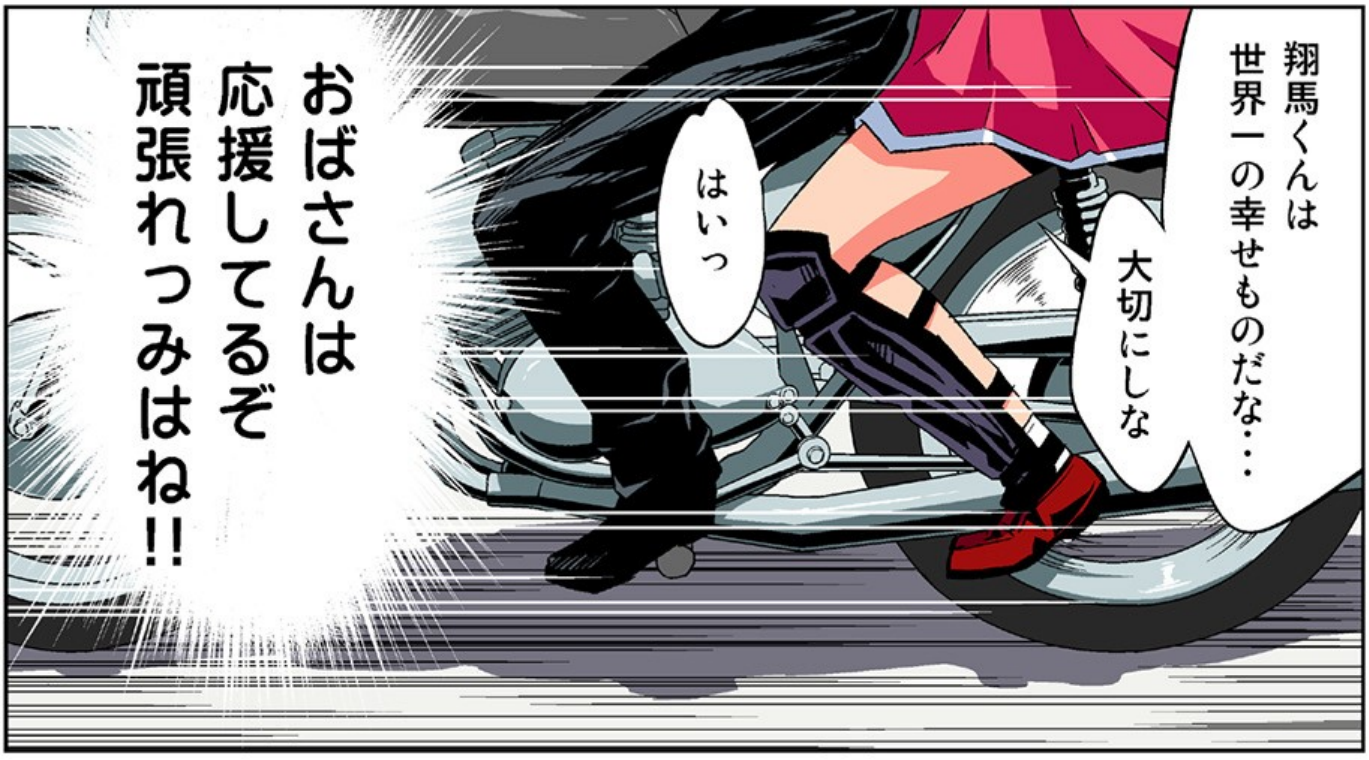
へ？
いやーまあ
最初の方は盛り上がって
そう思っちゃうんだよ
でも・・・
もう
決めてるんです
あと数年・・・
もしかしたら
数ヶ月しか
アイドルは出来ません

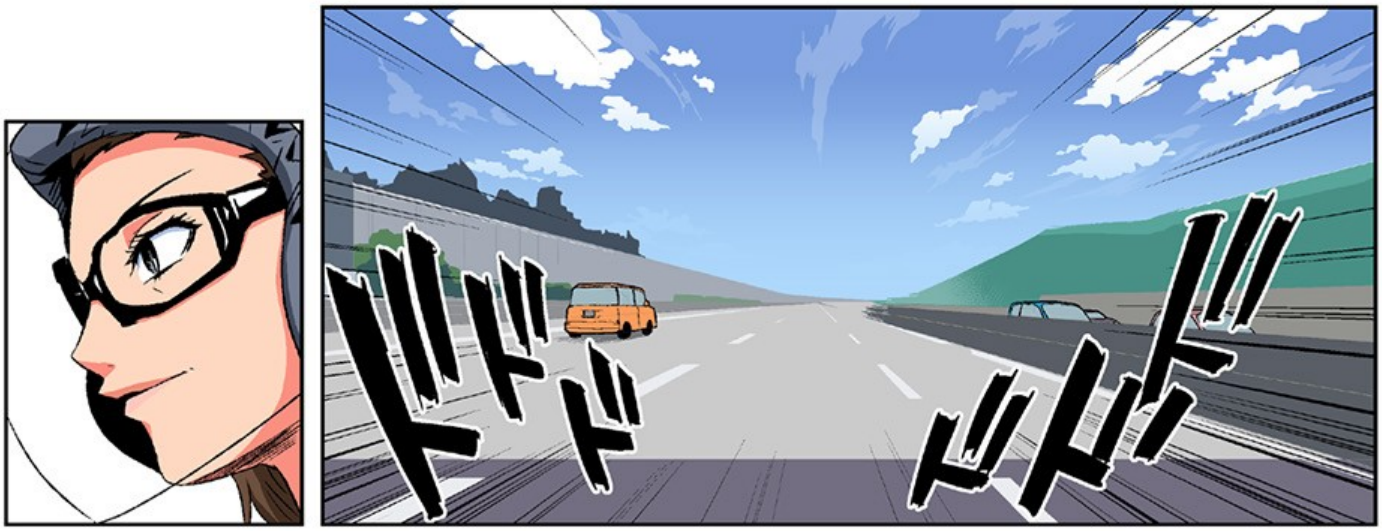
そしてアイドルが
終わったら
私は翔馬くんの
お嫁さんになって
一緒に家庭を
築くんです

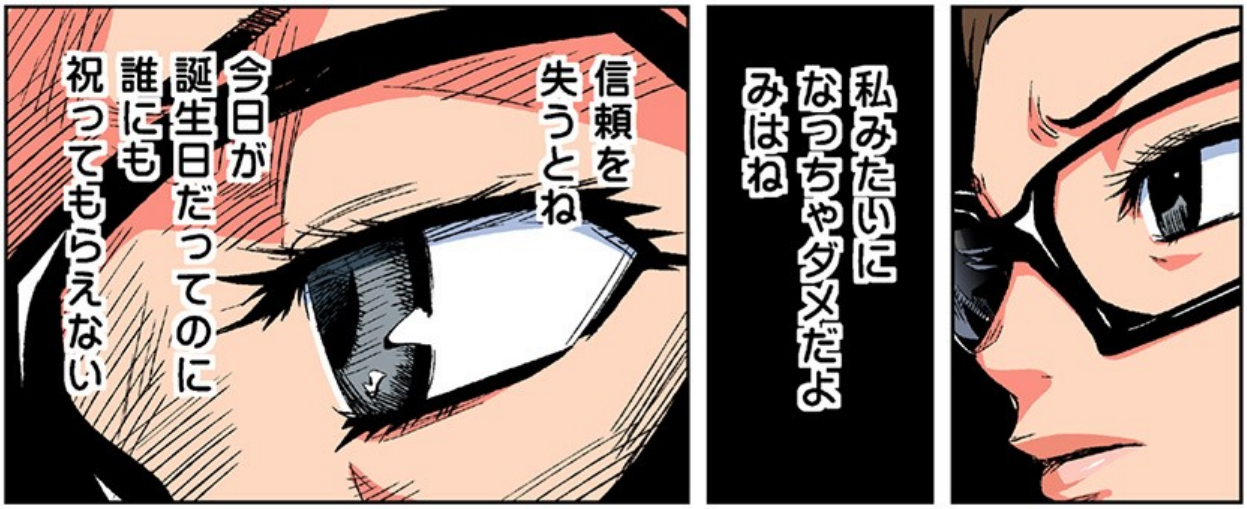

それが私の
夢なんです

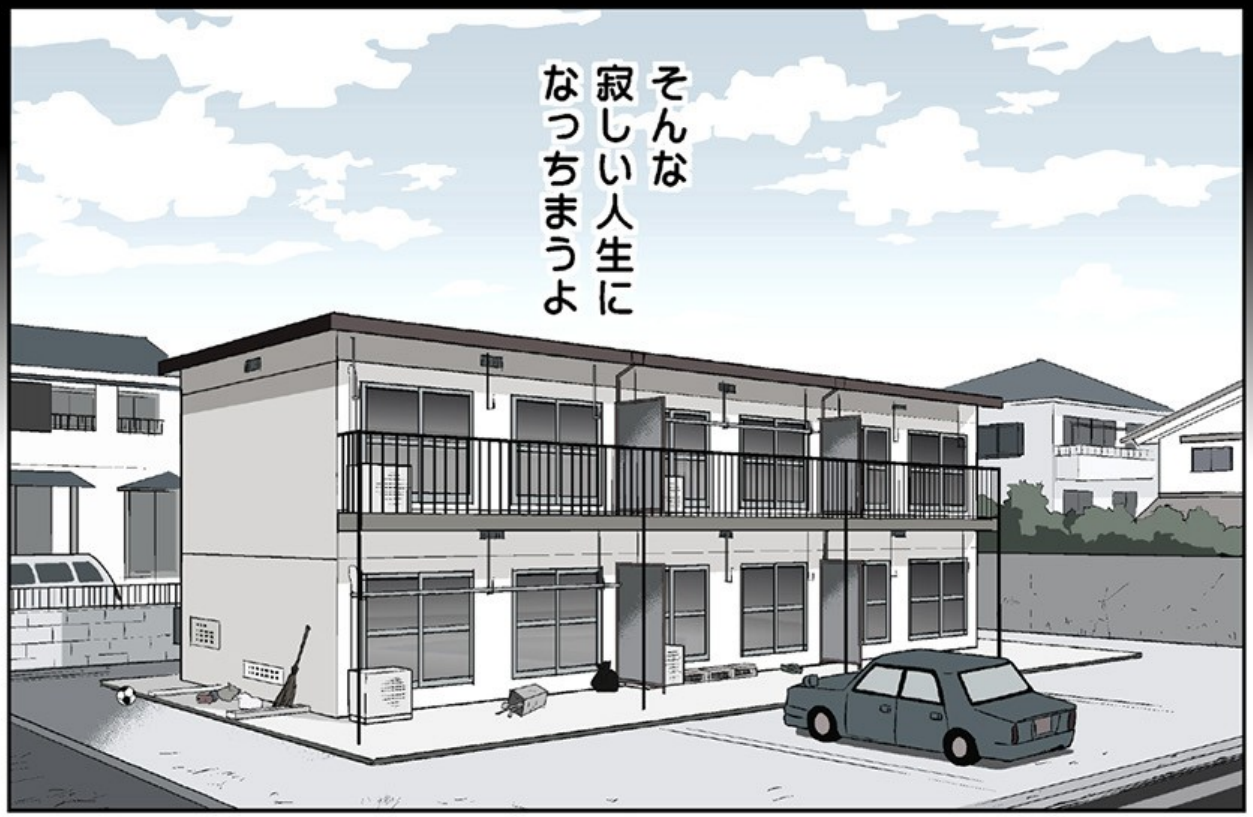

どこが子供なんだ…
ちゃんと終わりが
来ることを知っていて
その後の事も
考えてるじゃんかよ


私の若い頃とは
大違いだ…
さすが
流石…
トップアイドルにまで
なれる奴は凄いんだなっ!!


翔馬くんは
世界一の幸せものだな…
大切にしな
はいっ
おばさんは
応援してるぞ
頑張れっみはね!!

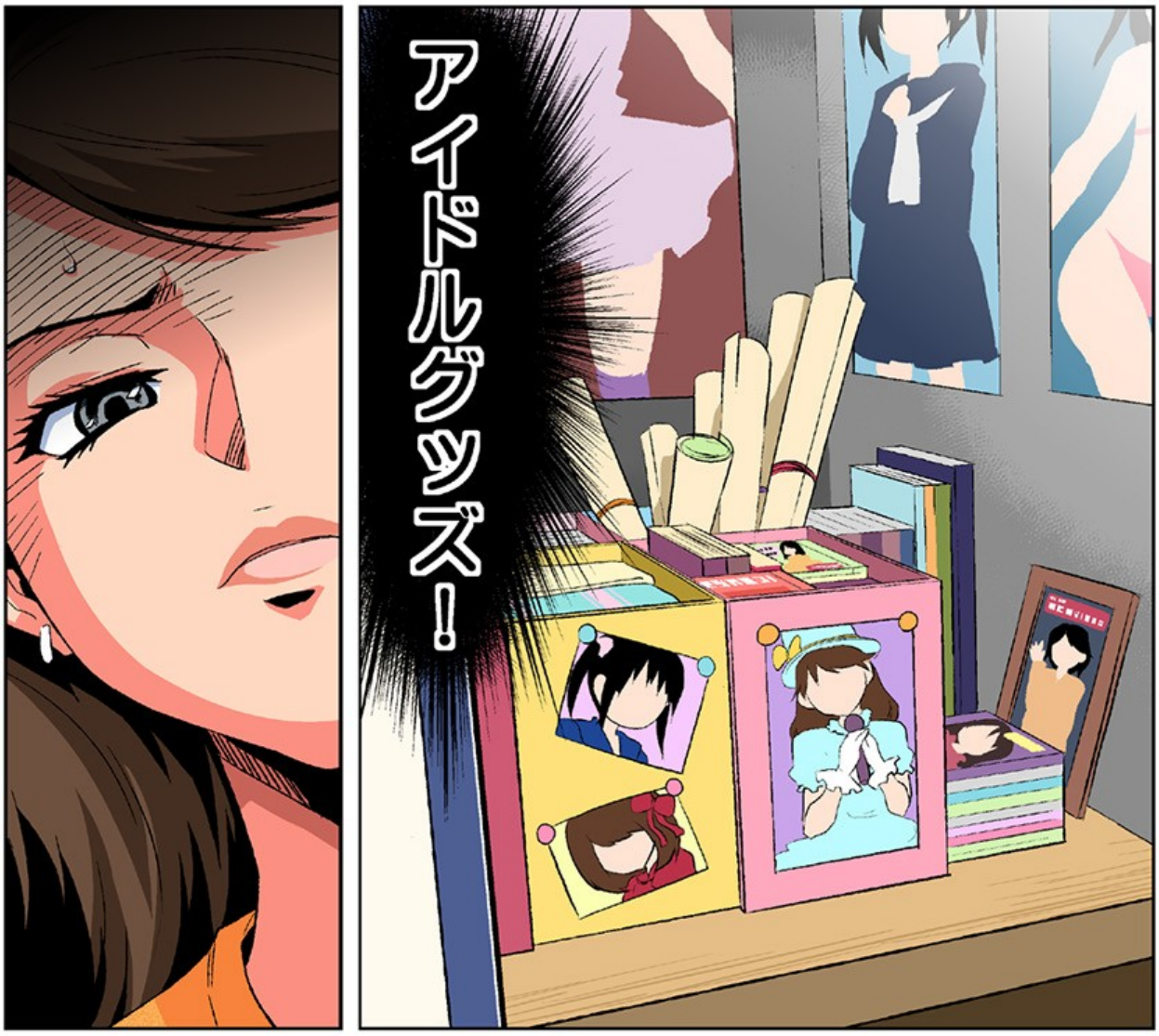

ドドドドドド


私みたいに
なっちゃダメだよ
みはね
信頼を
失うとね
今日が
誕生日だってのに
誰にも
祝ってもらえない


そんな
寂しい人生に
なっちまうよ

ピリリリ
ピリリリ
あ♥
NEW ラインナップ
ポケベルで
恋が加速する
ムーン！
ヴィィィ
20年前
ヴィィィ
ズン ズン
ズン ズク
YO
YO
YO
これがファンキー
スタイル!!
ウエスト・エンド!!

私は みはねのように
賢くなかったんだよ
お
前
ふう
ガラッ
!?

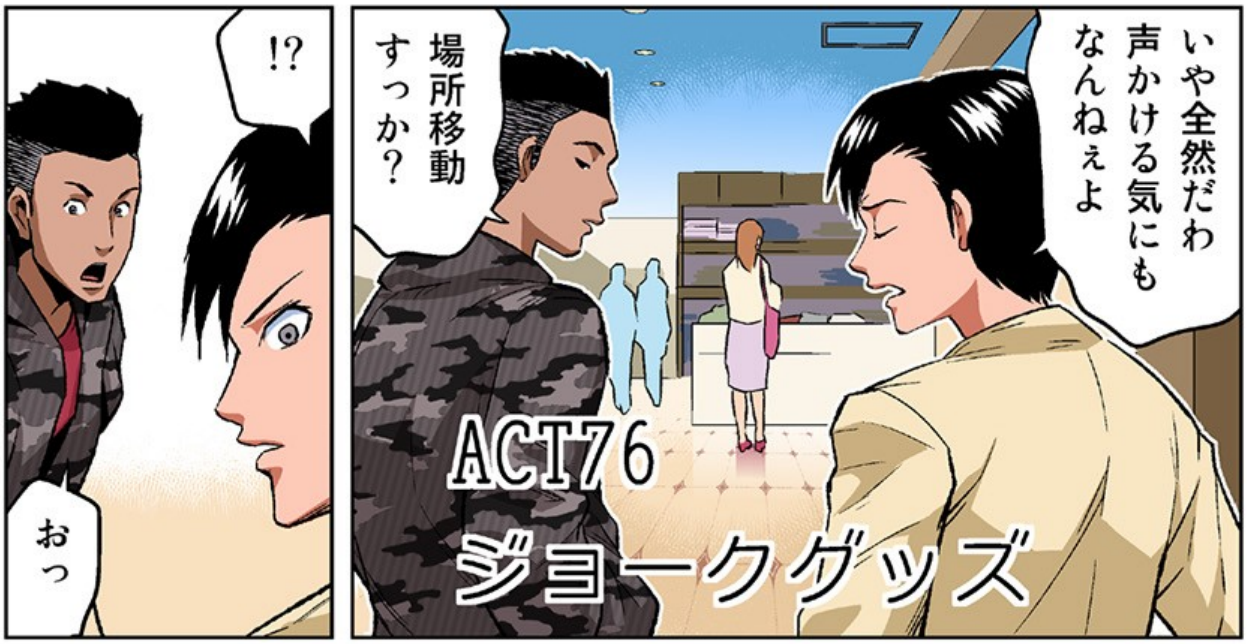

アイドルグッズ！

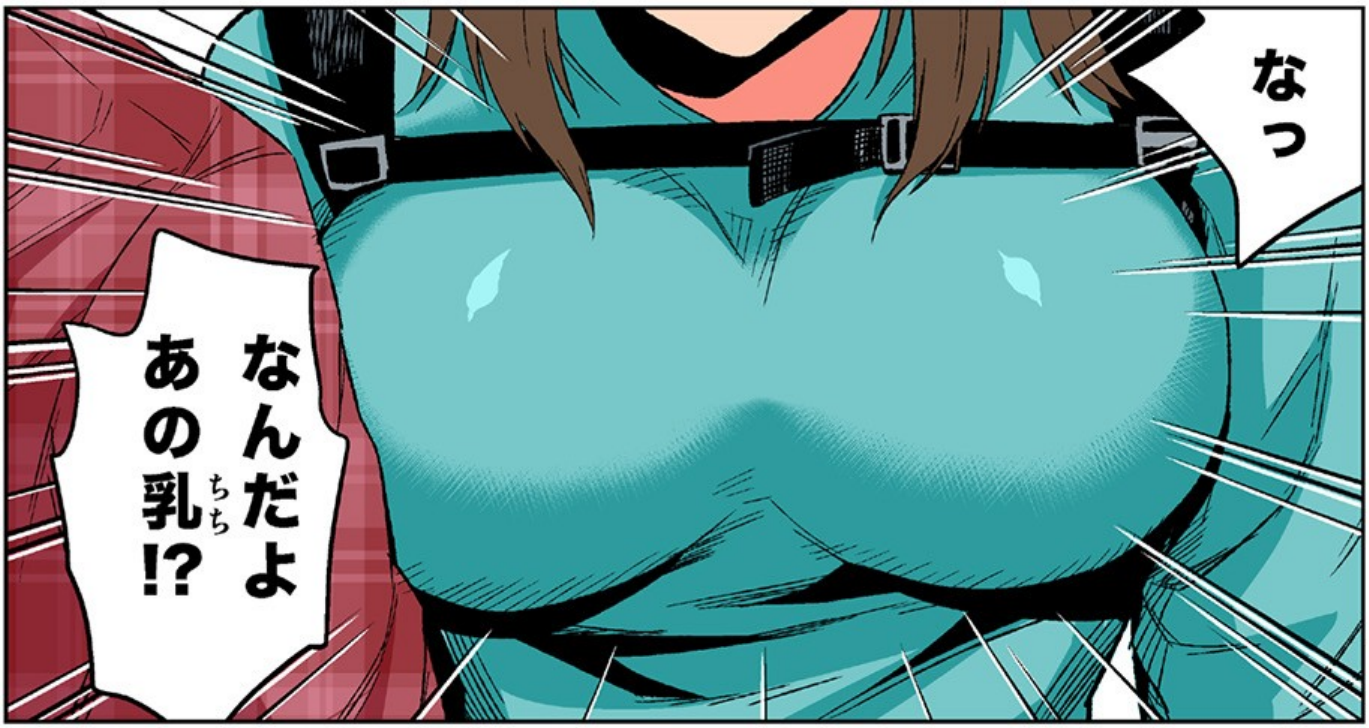
ヨッシーの奴まだ捨ててないの!?

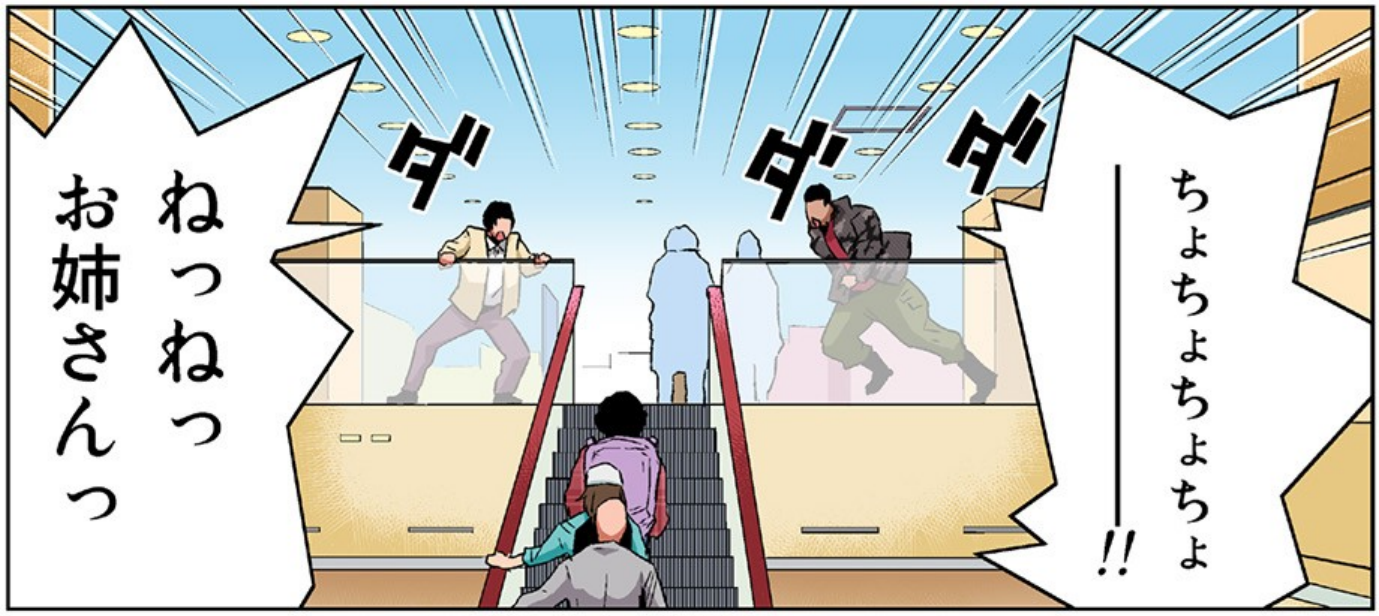
まったくぅ
ヴァァァイラァイラァァ
私っていう妻がいるのにいい

みはねに全部出して♡
カマキリ
ACT 76

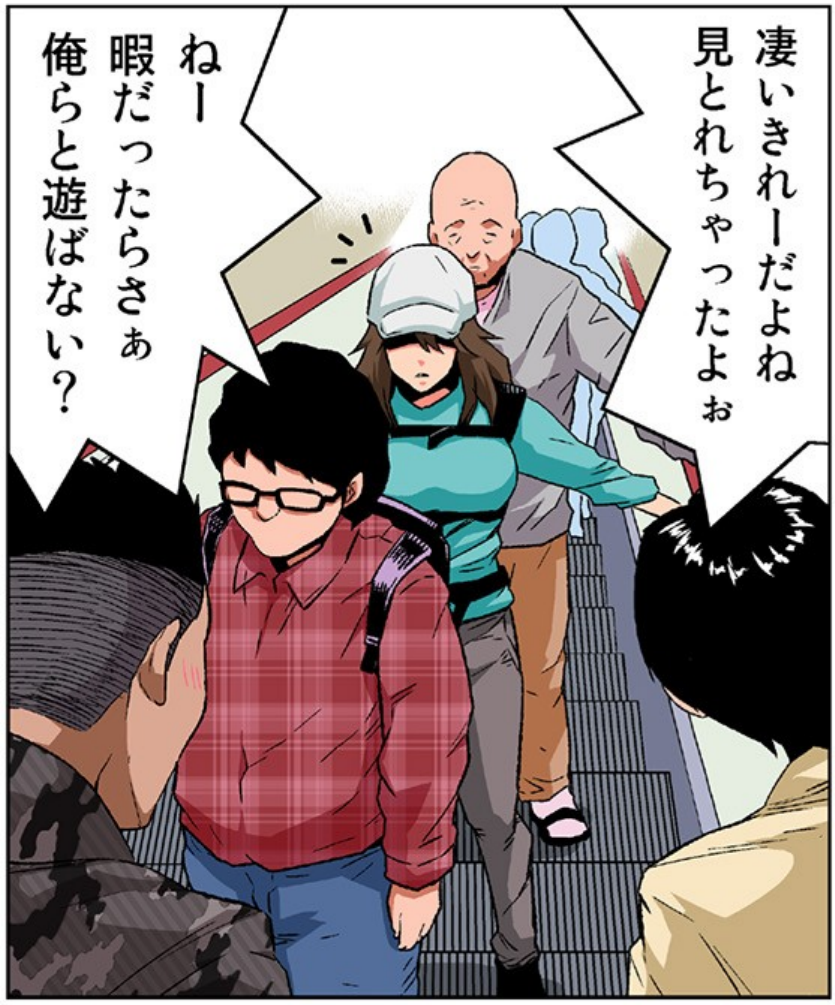
みはねが生まれる
20年程前
どうだ？
いいコ見つかった？
NOGO
NOGO
創業25周年記
大感謝セール

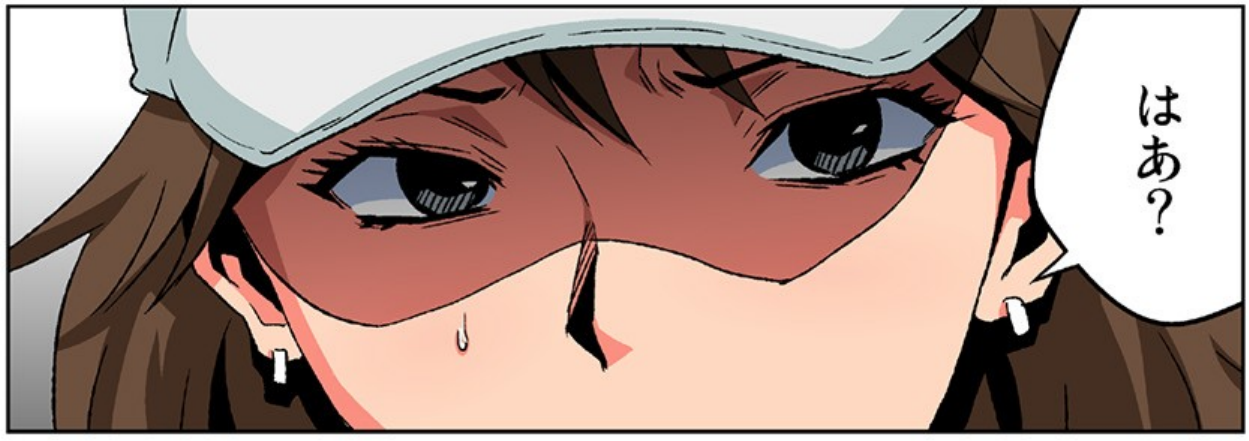

いや全然だわ
声かける気にも
なんねぇよ
場所移動
すっか？
ACT76
ジョークグッズ
!?
おっ


なっ
なんだよ
あの乳(ちち)!?

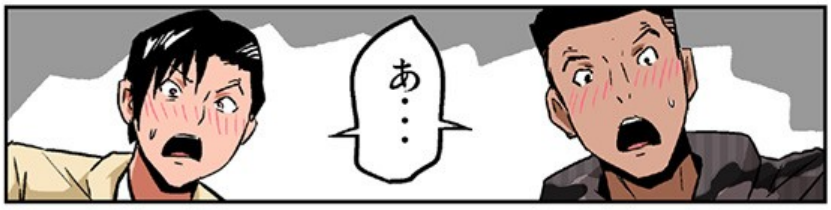

ちょちょちょちょ!!
ダ
ダ
ダ
ねっねっ
お姉さんっ

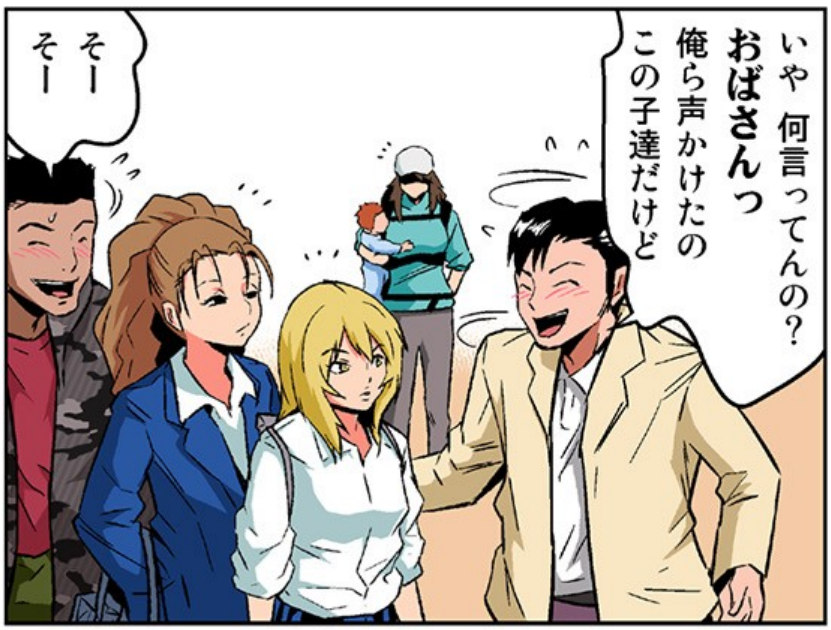
お姉さんっ
ねぇ？


凄いきれーだよね
見とれちゃったよぉ
ねー
暇だったらさぁ
俺らと遊ばない？

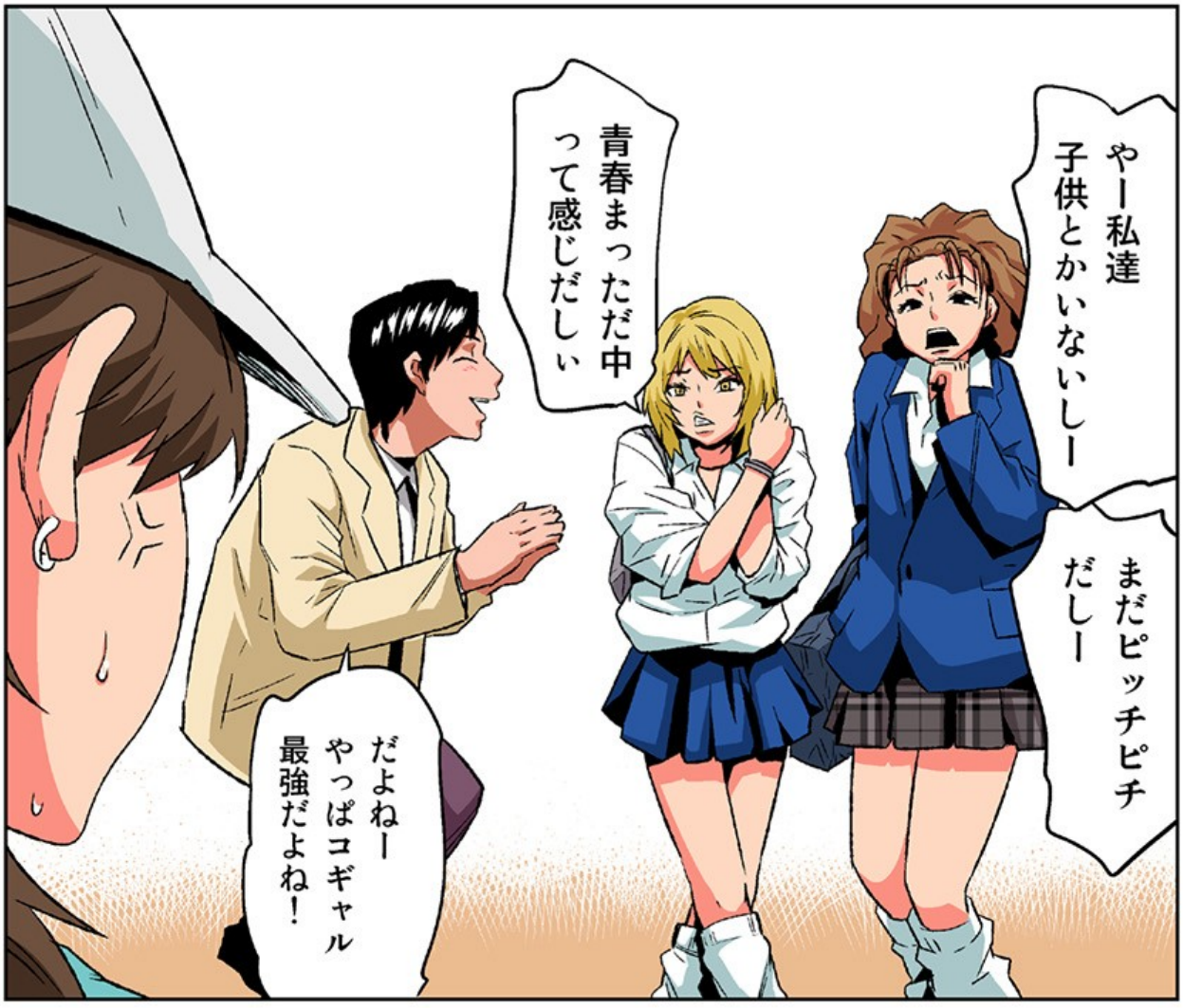

はあ？

これが
ずっしり
暇そうに
見える？


あ…

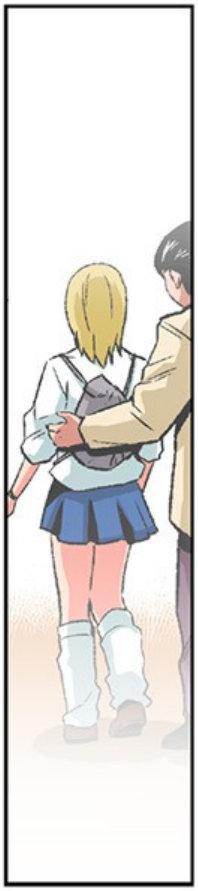

いや 何言ってんの？
おばさんっ
俺ら声かけたの
この子達だけど
そーそー

おっおば…
大してそいつらと
年齢かわんねーよ！


やー私達
子供とかいないしー
まだピッチピチだしー
青春まっただ中って感じだしぃ
だよねー
やっぱコギャル最強だよね！

つーかどこ校？
めっちゃイケてない？
超かわいいんだけど
ワイ
えー
ほんとにー
キャハハ
まーね
ワイ
ワイ

いや・・・
子供の前で怒っちゃダメだ・・・
イラ
イラ



・・・
でもヨッシーもあんなの好きそうだな

ROSE
居酒屋

バスマリン
激安SALE

涼花さんも
育児で大変だろうし
りょうか

ピタ
キョロ
キョロ
彼女と♥奥様と♥誰とでも?♥
♥素敵なナイトライフ♥
太イブ
ベストセラーバイブ
真珠の旅
売れてます!!
ドキ
ドキ
ドキ
ビクン♥
ビクン♥
ビクン♥
ぶぶぶ

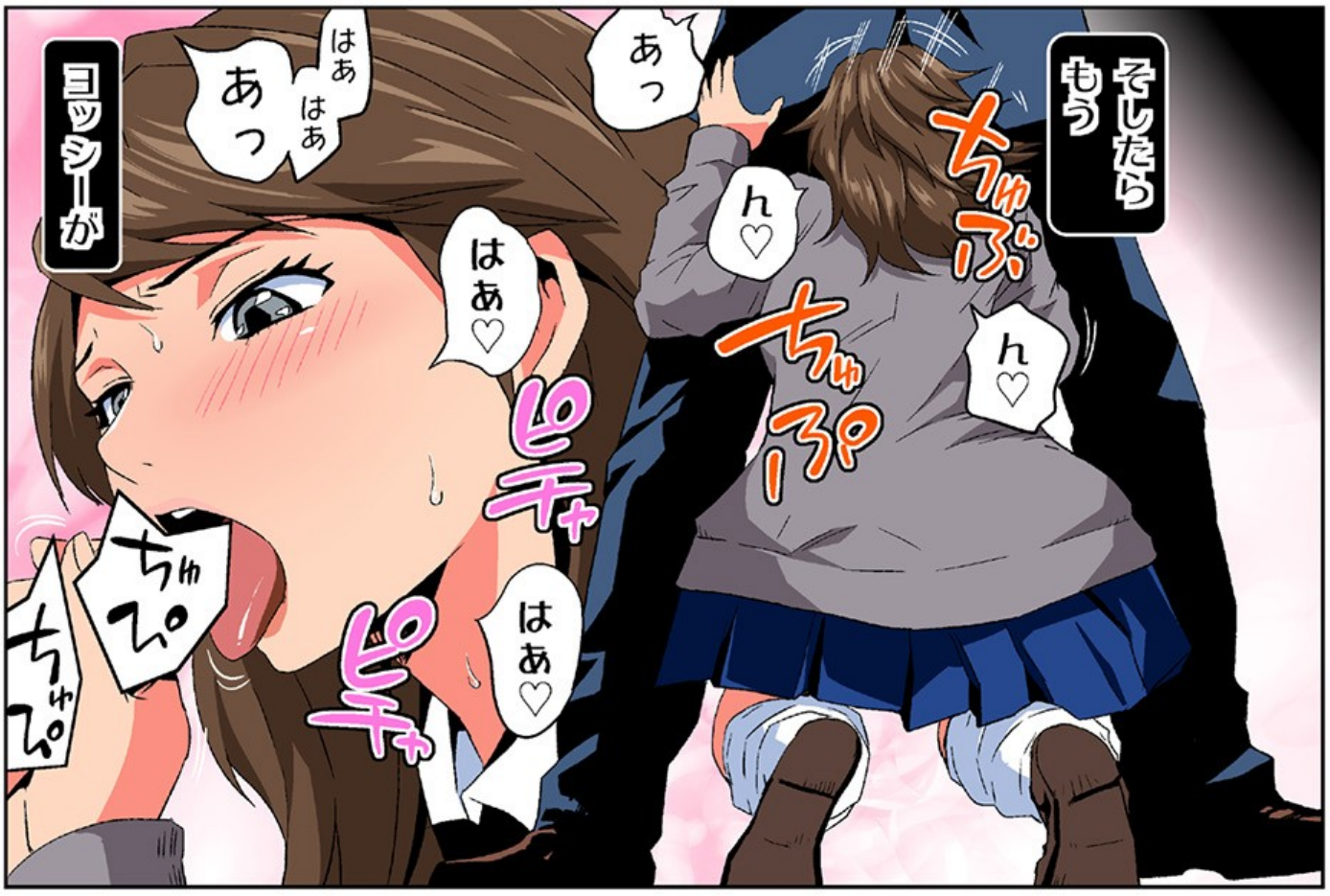
ばっ
ドキ
ドキ
フフッ
ニコッ
やっぱりまだまだいけるじゃん♪

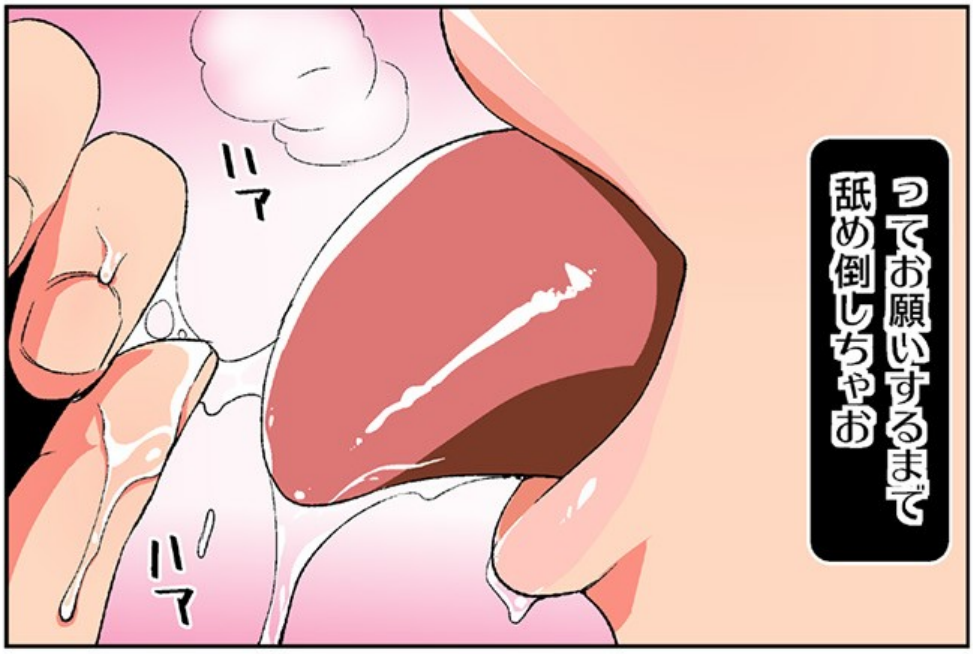
チラッ

知ってんだ
ヨッシーとか女に
清純な幻想を抱いてるから
こういう地味ーな下着が
好きなんだよな

それにむっつりだから
大して興味ない顔しといて
・・・・

股間パンパンに
膨らませて・・・


そしたら
もう
ちゅぶ
ん♡
ちゅぷ
あっ
ん♡
はあ
はあ
あっ
はあ♡
ピチャ
ヨッシーが
はあ♡
ピチャ
ちゅぷ
ちゅぷ


ってお願いするまで
舐め倒しちゃお
ハァ
ハァ

はぁ
はぁ
もっもう我慢出来ない
いっ入れさせて
涼花さんっ
ビク
ビク
ビク

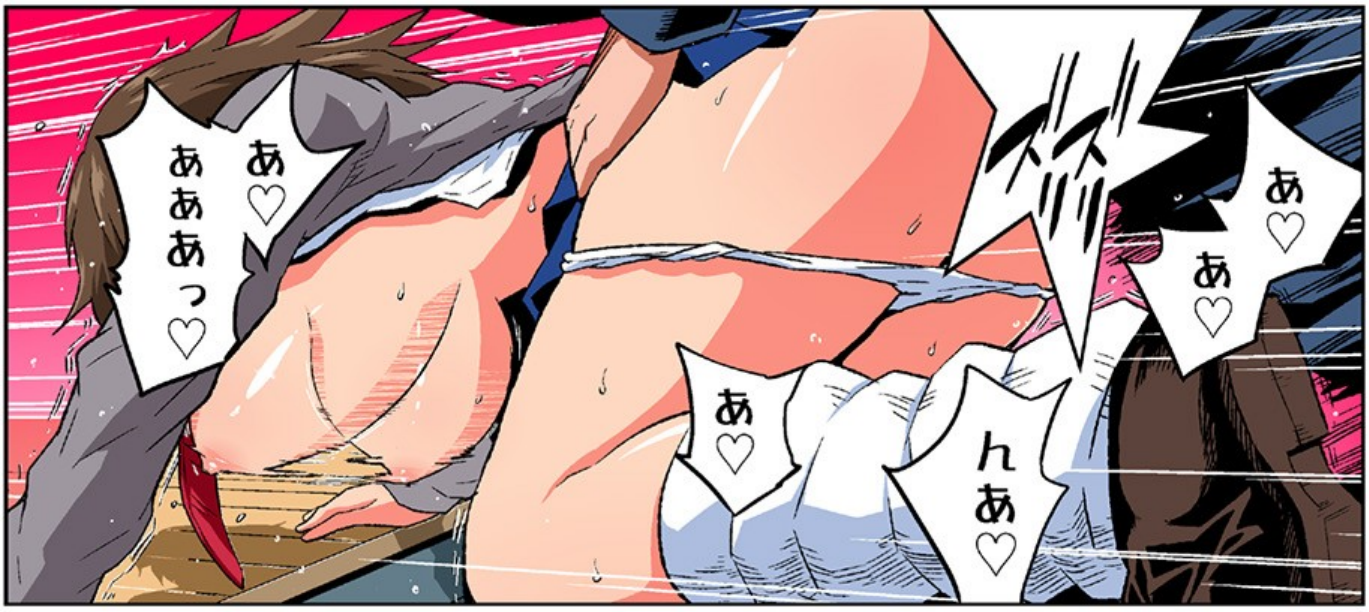
それでもう
このまま
玄関で
ピク♡
あ♡

あ♡
凄い
ヨッシー
ぬっ
ぬっ
ぷにぷにぷにゅ
ぬちゅ
ああああ♡
ぬちっ
ビクッ♡
ビクッ♡
ん♡
固い
あ♡
あ♡
あ♡
ビク♡
ビク♡

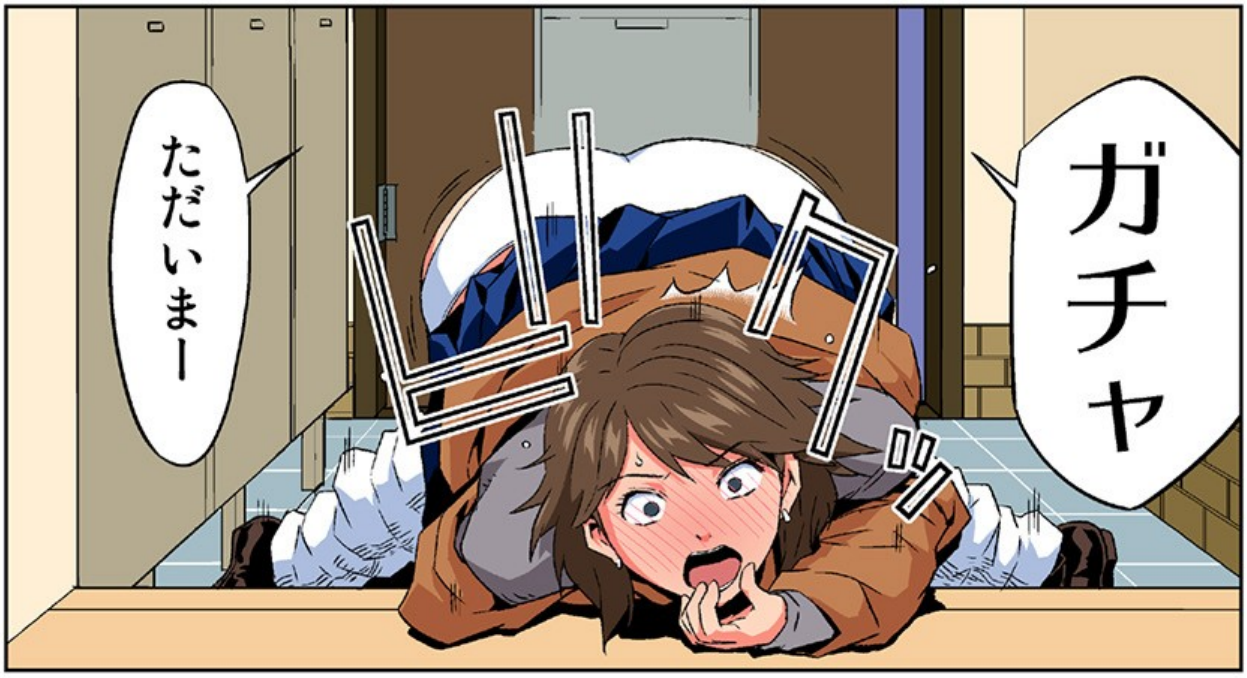
ああ♡
あたる
いいよ
もっと激しく
あ♡
ああ♡
あ♡

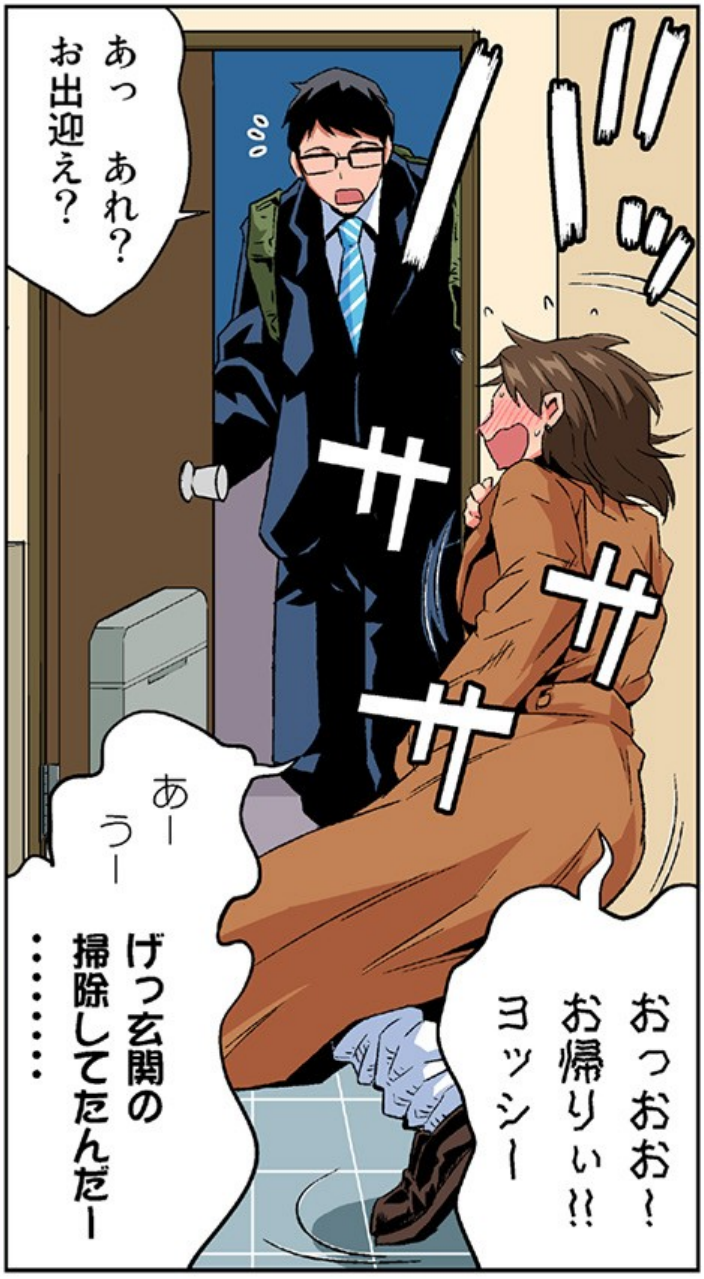
マジ気持ちい♡
あ♡
あ♡
やば

あ♡
あ♡
あ♡
くっ
いく！
涼香さんっ
ベチッ
ベチン
ベチン
あ♡
うん♡
私も♡
あ♡
ヨッシー！
中に


あ♡
あ♡
ズリ
んあ♡
あ♡
あ♡
あぁあっ♡

あ♡
ドク
あっ♡
あぁっ♡
あああ
あああああっ♡


ガチャ
ただいまー

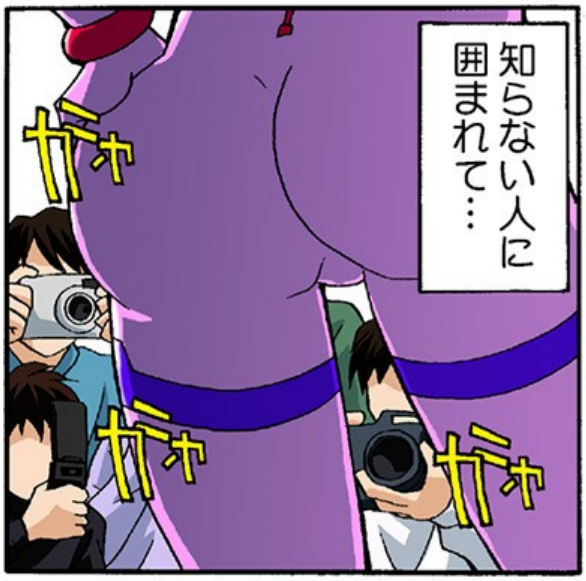

おっおお～
お帰りぃ!!
ヨッシー
あー
うー
げっ玄関の
掃除してたんだー
……
あっ あれ?
お出迎え?

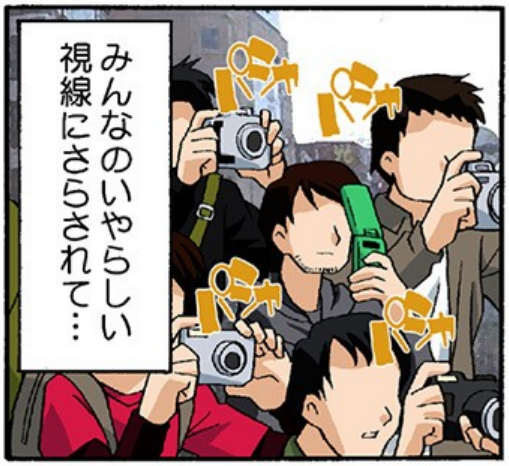
なっなんで
コート着てるの?

あー
やーやー
あのっ
さっ
さっきちょっと
外出てたから…
さ…
あはは
はは

おっぱいプリン
第5話
ひんでんブルグ

今日もあたしは
この場所で…


知らない人に
囲まれて…

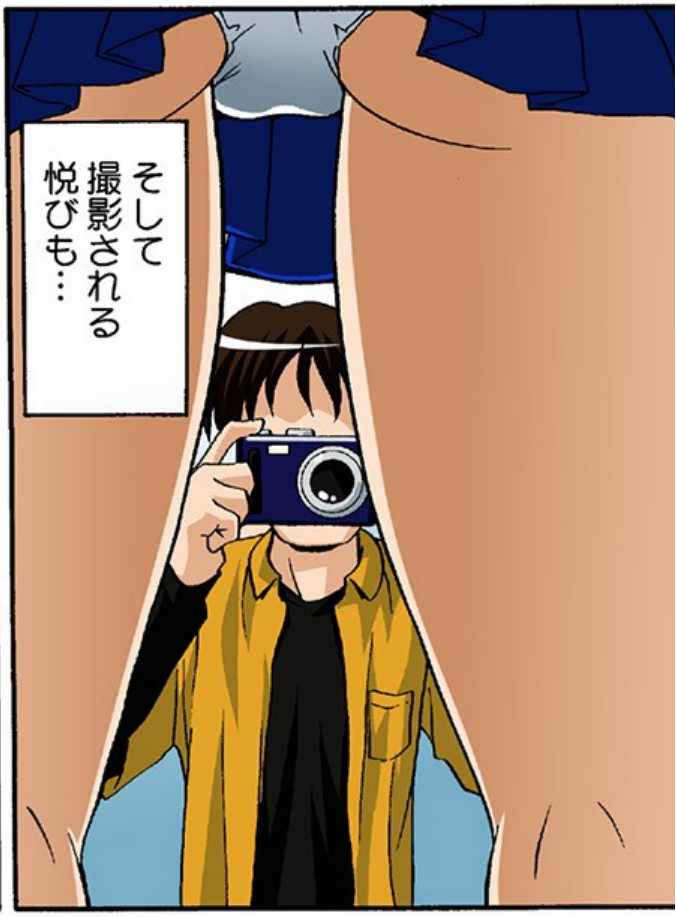

みんなのいやらしい
視線にさらされて…

あたしは
感じてるの

写真を
撮られてる

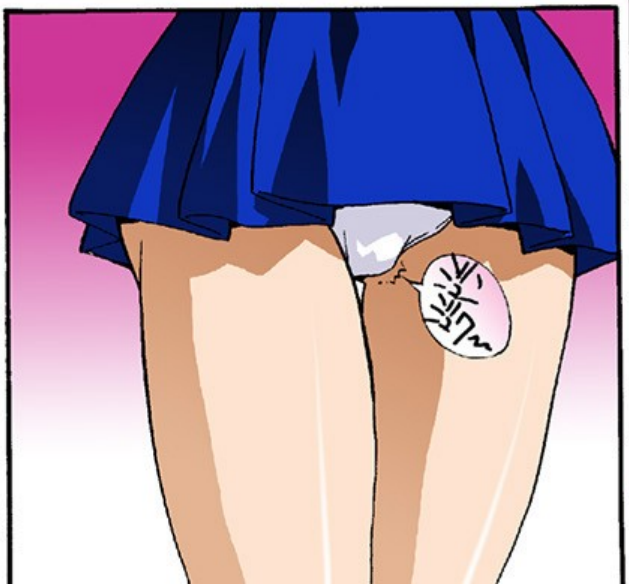
友達に誘われて始めたコスプレだけど…
すいません写真いいですか？
えっ？でも…
いいじゃん早苗
こう？
ほら笑って！
それ以来コスプレにはまったの

レンズ越しに
いやらしく舐めるように
あたしの体を見つめてる

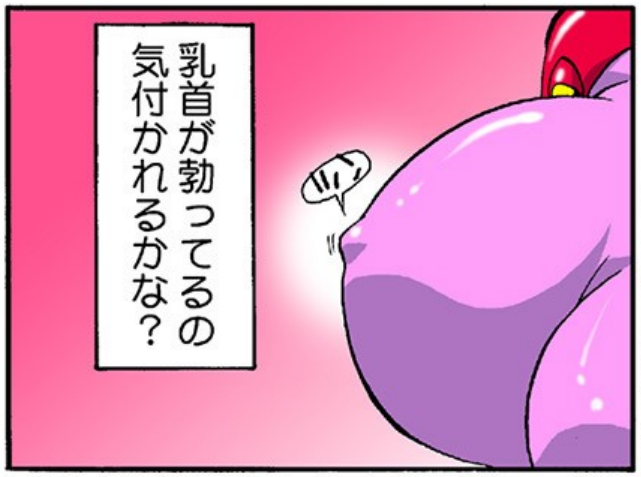

そして
撮影される
悦びも…

なんだか
興奮しちゃうの
ハァ
ハァ
ハァ

最初は嫌だったのに
だんだん快感を
覚えて…

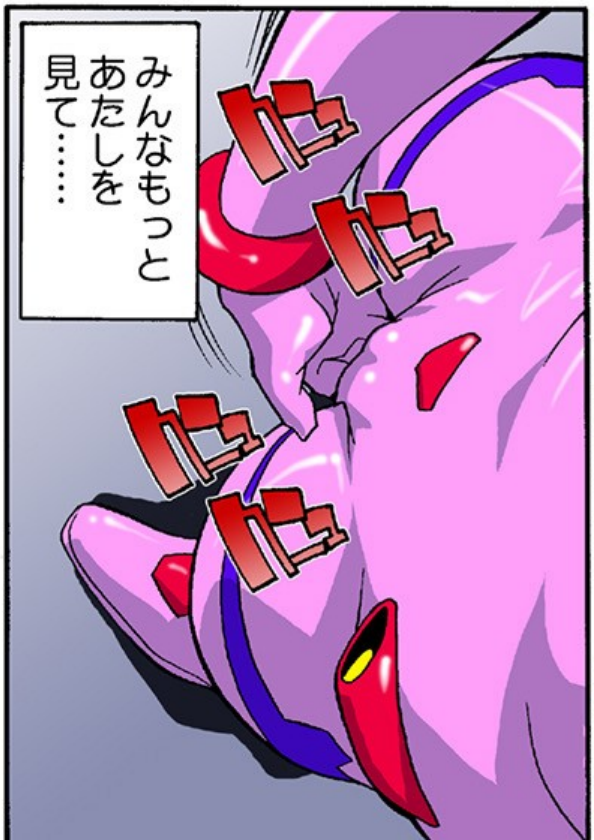

ツ～ン

そして今日は
下着を着けて
ないの

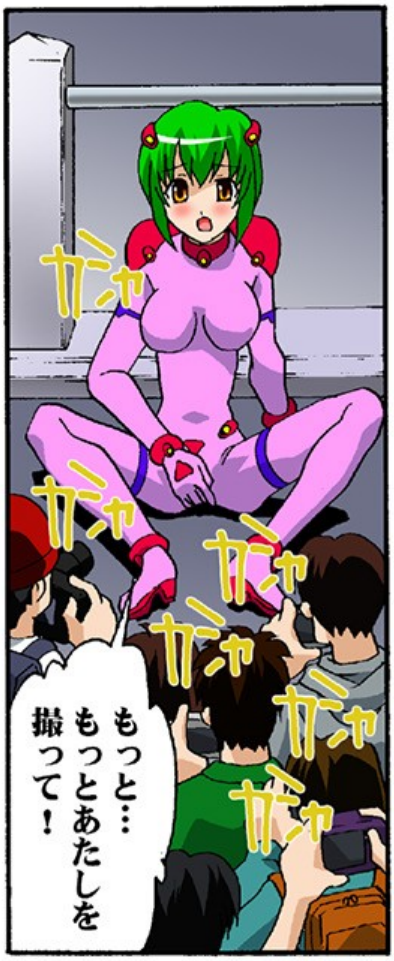

乳首が勃ってるの
気付かれるかな？

ワレメも
透けて見え
てるかも…

んああ…
もう我慢
出来ない…


みんなもっと
あたしを
見て……

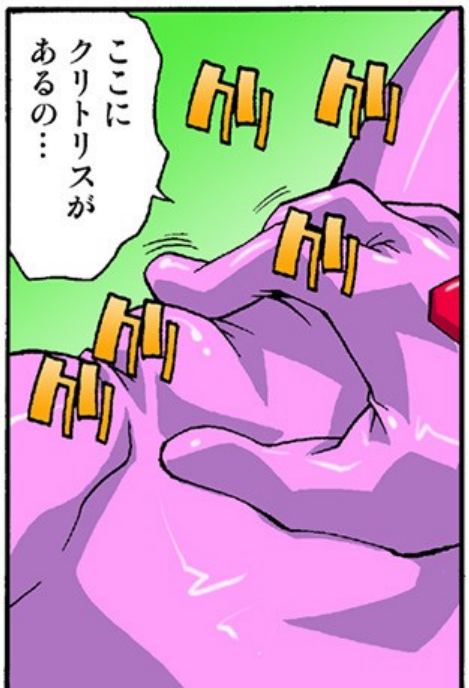
いやらしい
あたしを
見てぇっ！


もっと…
もっとあたしを
撮って！

コスチューム越しに
あたしのオマ〇コ
見える？

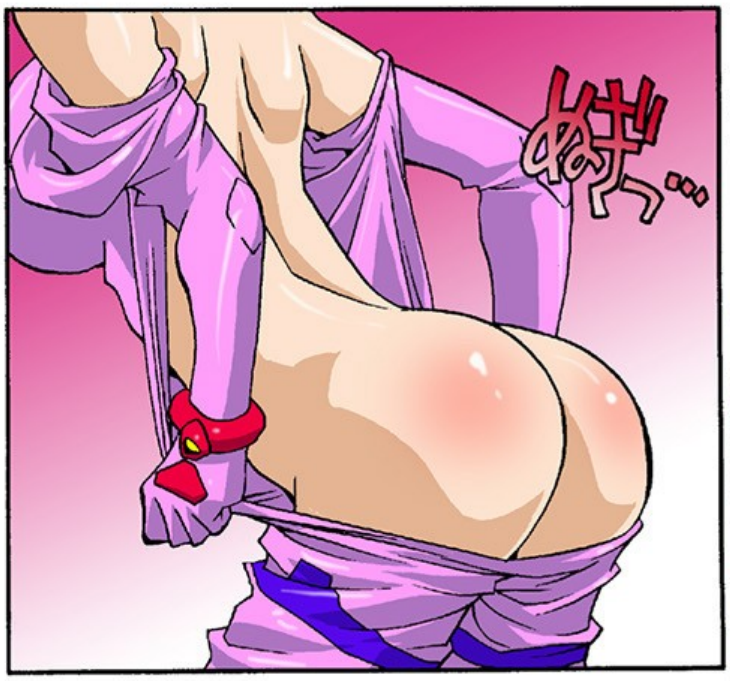
カシャ カシャ
もっと近くで撮っていいんだよ…

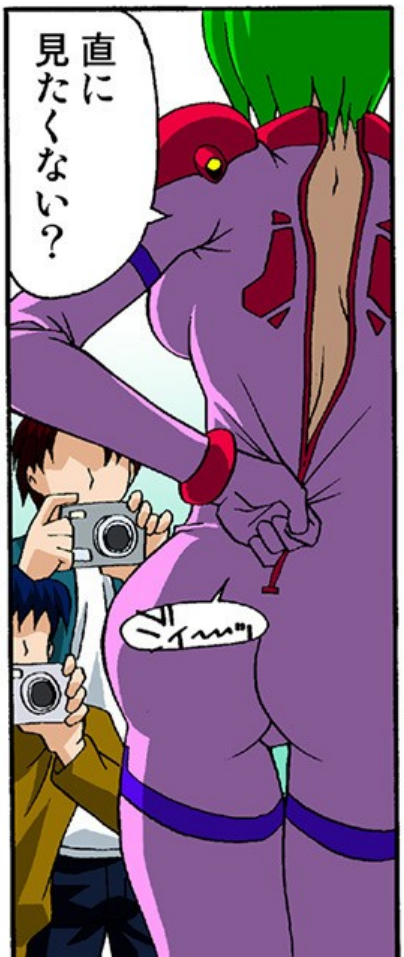
ここが膣口でこっちがお尻の穴だよ…


ここにクリトリスがあるの…

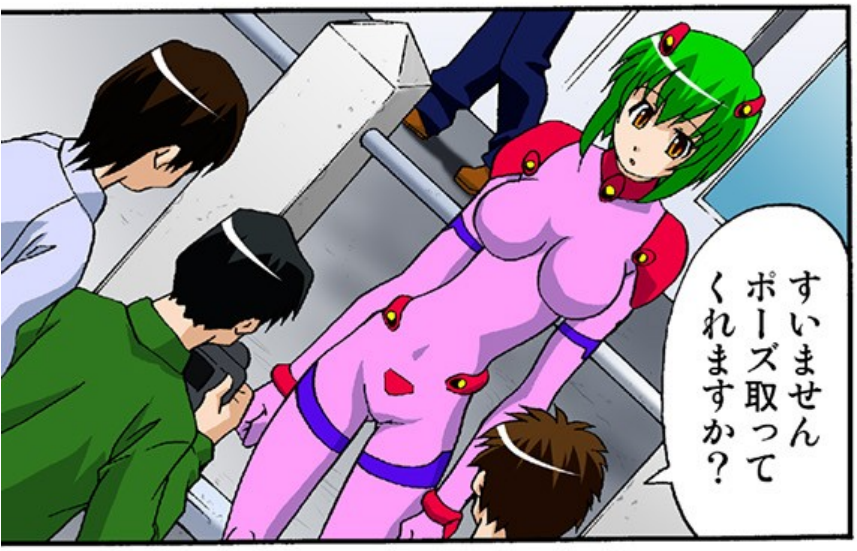
ほら…クリが固くなってコスチュームが浮き出てる

あたしの
恥ずかしい
ポーズもっと
撮ってぇー！
カシャ
カシャ
カシャ
んはあ…
もうあたし…


ぬぎっ…


直に
見たくない？

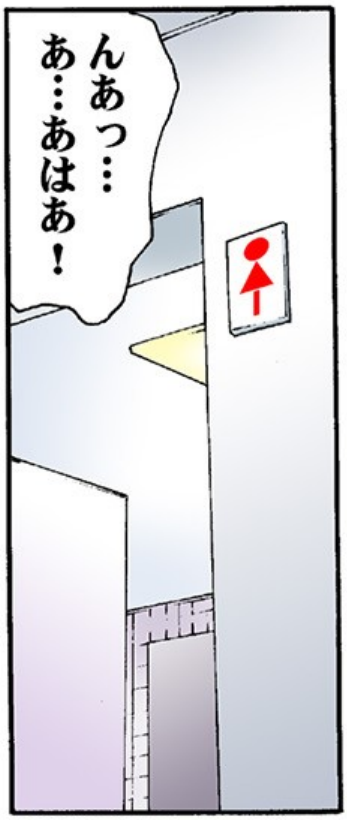
ほら見てぇ！
生オマ○コ
撮ってぇ！


すいません
ポーズ取って
くれますか？

はっ…！

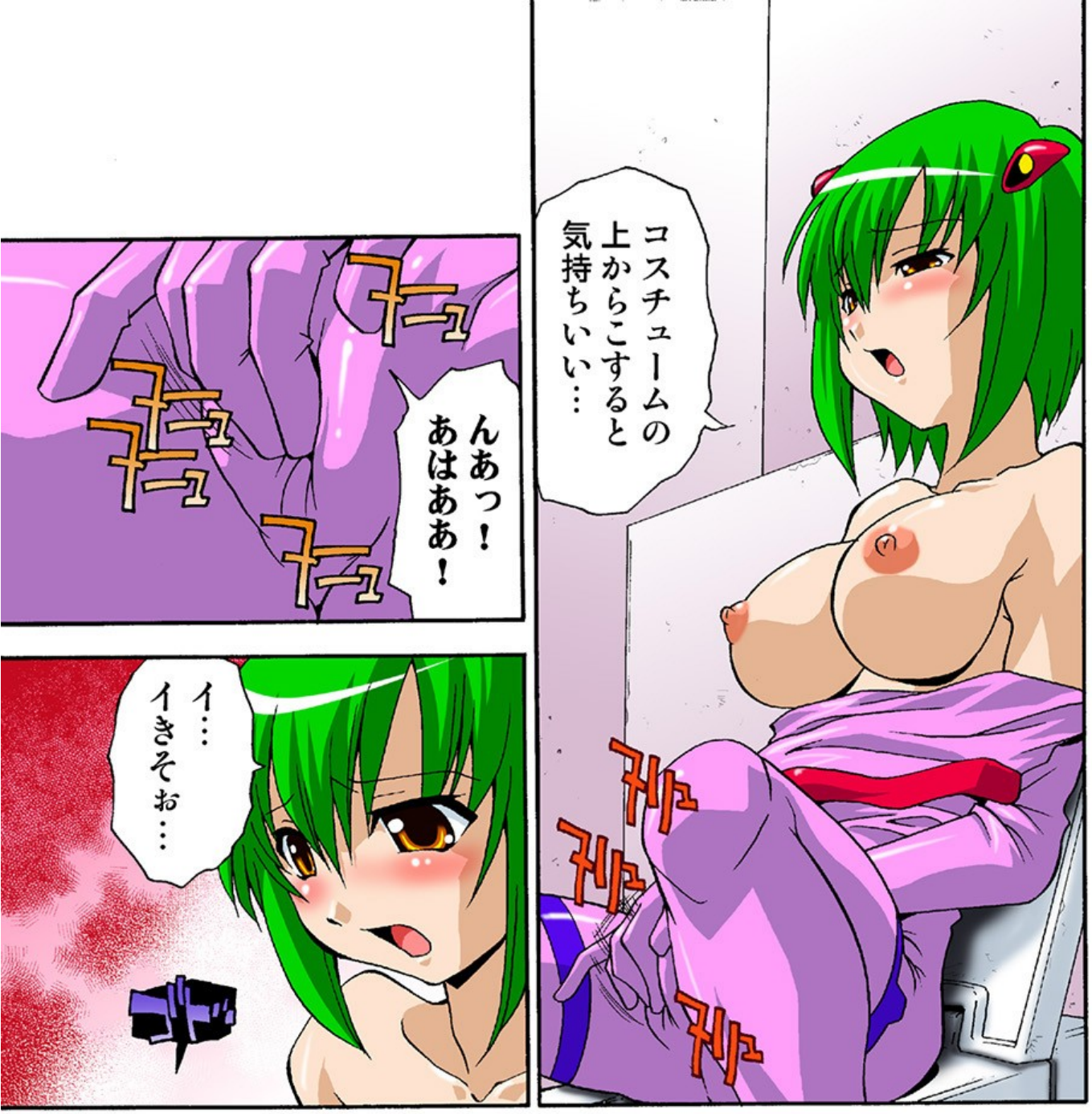
ご…
ごめんなさい
今日は終わりね

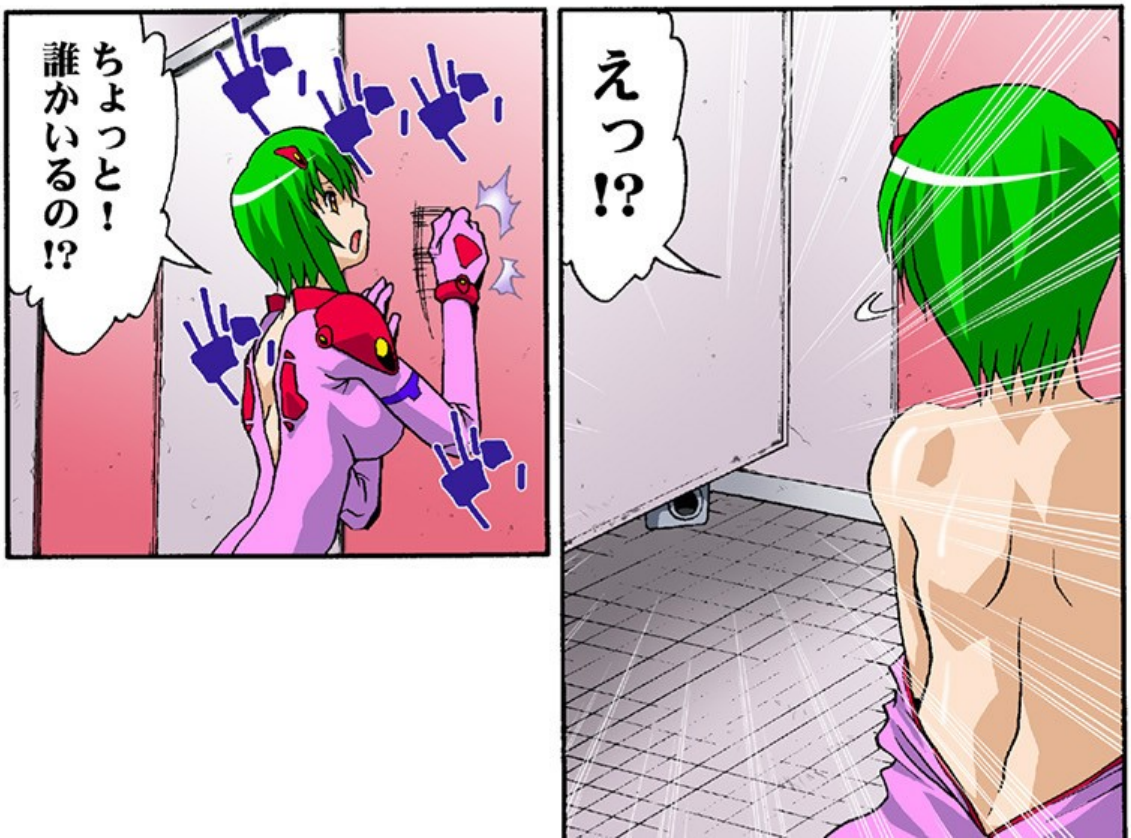
ヒル


んあっ…
あ…あはあ！

あたしったら
あんな所で
妄想して…

本気で
濡れてる
かも…

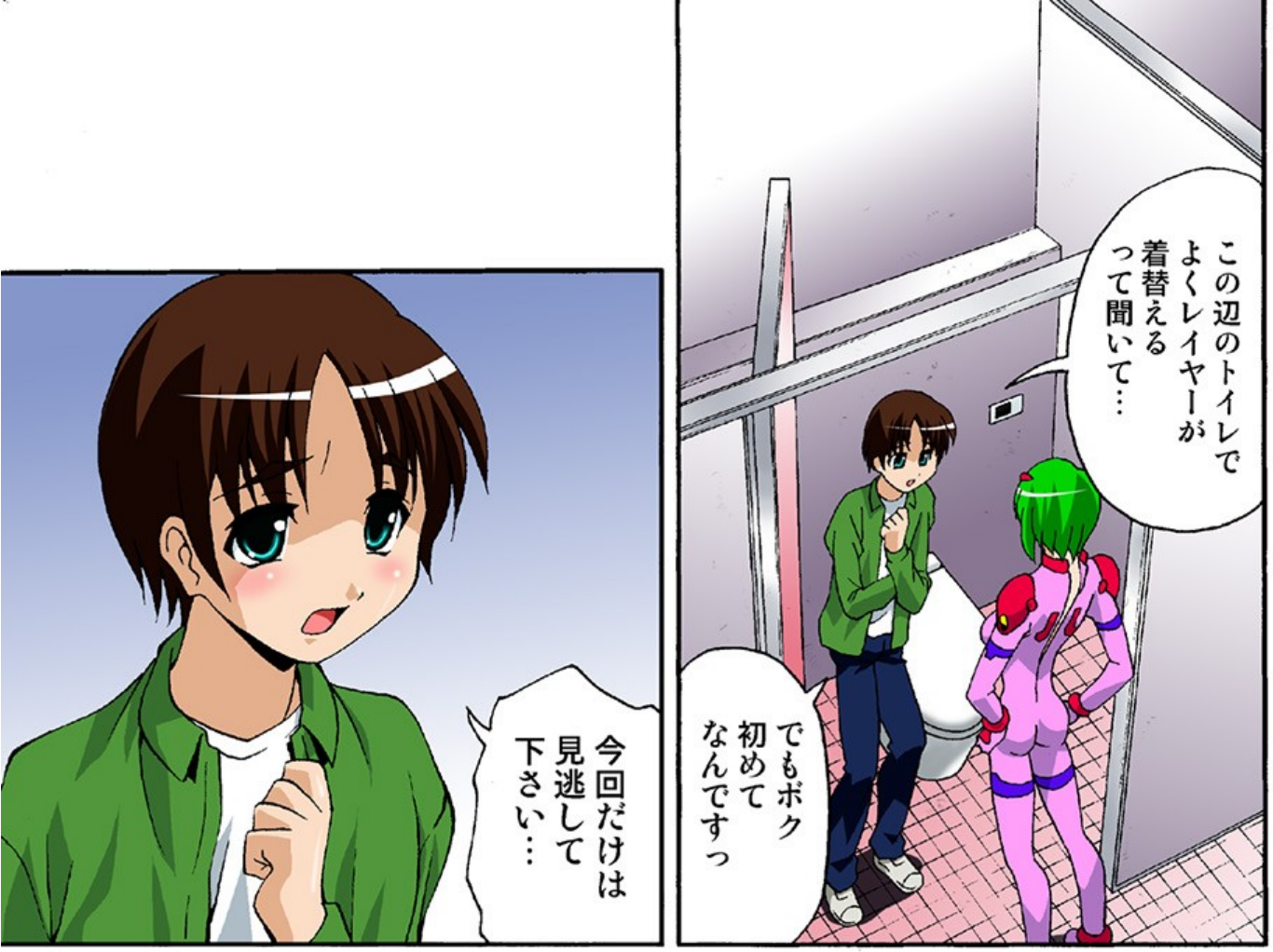

コスチュームの上からこすると気持ちいい…
ブーン
んあっ！あはああ！
イ…イきそお…


えっ!?
ちょっと！誰かいるの!?

だっ誰もいないですっ！
あんたバカァ!?開けないと警察呼ぶわよ！
ギィ～ッ
わ…分かりました

ごめんなさい出来心なんですぅ
警察は勘弁して下さい
あら結構かわいい

おっぱい
第6話
プリン
ひんでんブルグ


この辺のトイレで
よくレイヤーが
着替える
って聞いて…
でもボク
初めて
なんですっ
今回だけは
見逃して
下さい…

あ…あんな
恥ずかしい所
見られて
見逃せるわけ
ないでしょ！
ﾊｯ!
君の恥ずかしい
所も見せて
えっ!?

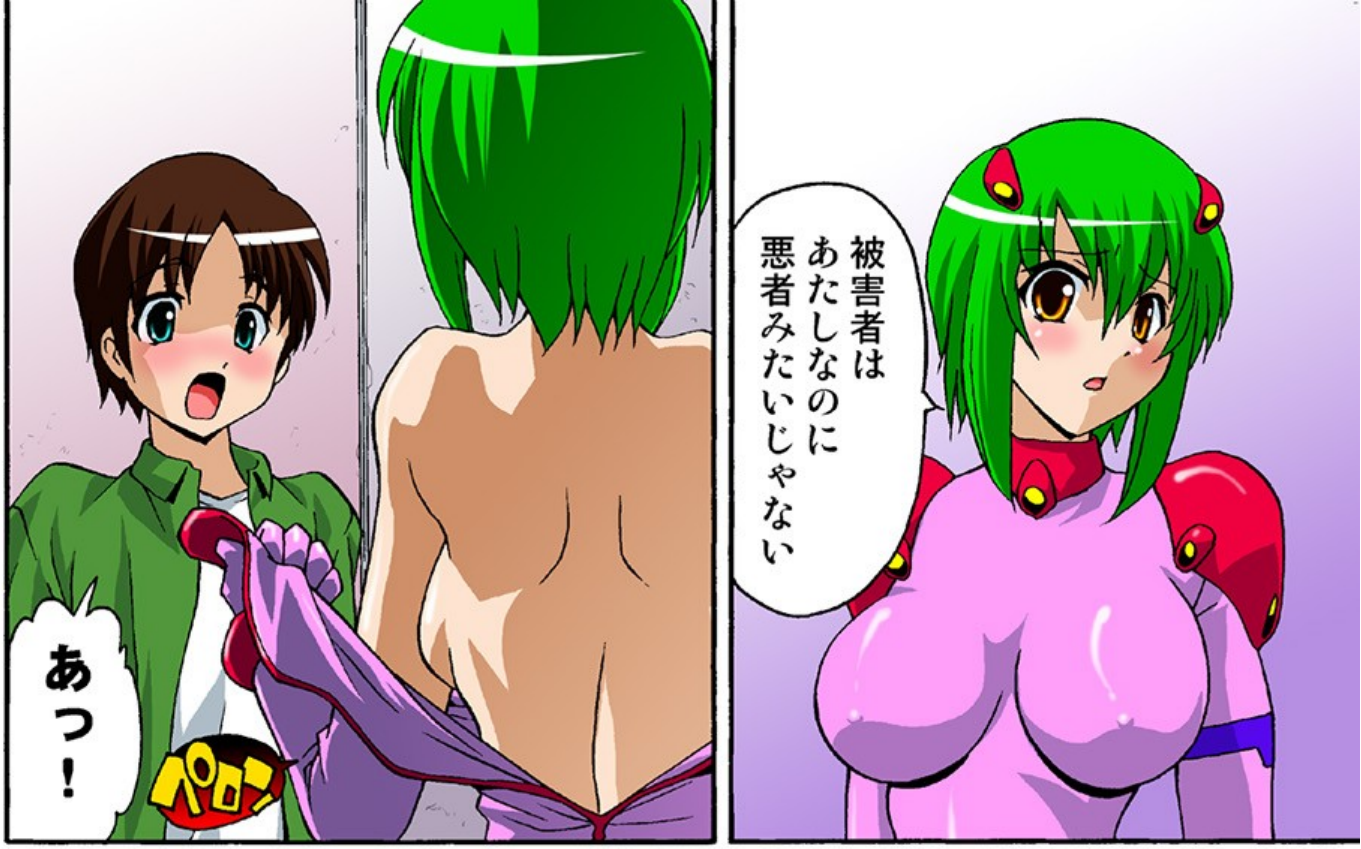
あたしのオナニー
見てチンチン
勃起させてる
んでしょ？
んあっ！
ダ…ダメ!!

やっぱり
こんなに
大きくして

すごぉい
どんどん固く
なってく
あっ！あっ！
やめてぇ！
むにゅ
むにゅ
むにゅ
むにゅ
むにゅ

ぴくっ!
あっ
んはあっ！

ダ…
ダメエ！
びくん！
あれ？今
射精してるの？
んはっ！
あっ…
いやぁ…
びゅっ！
びゅっ！
びゅっ！
ちょっと
こすっただけなのに
早過ぎよ
すこすこ
だ…だって
……
ぐすっ
そ そんな事で
泣かないでよ！
男でしょ！
ごめん
なさい…
でも…
うっ…ぐすっ…

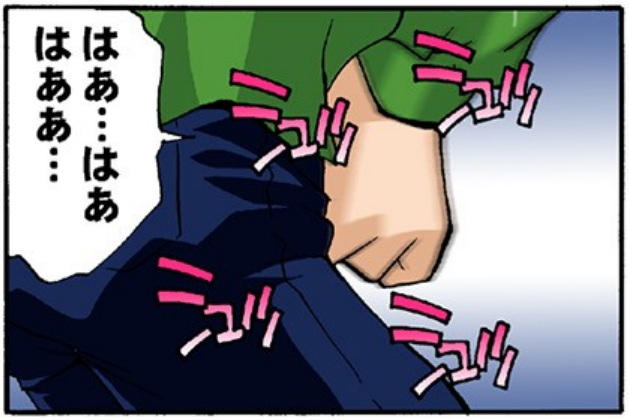

被害者は
あたしなのに
悪者みたいじゃない
あっ！
ペロン

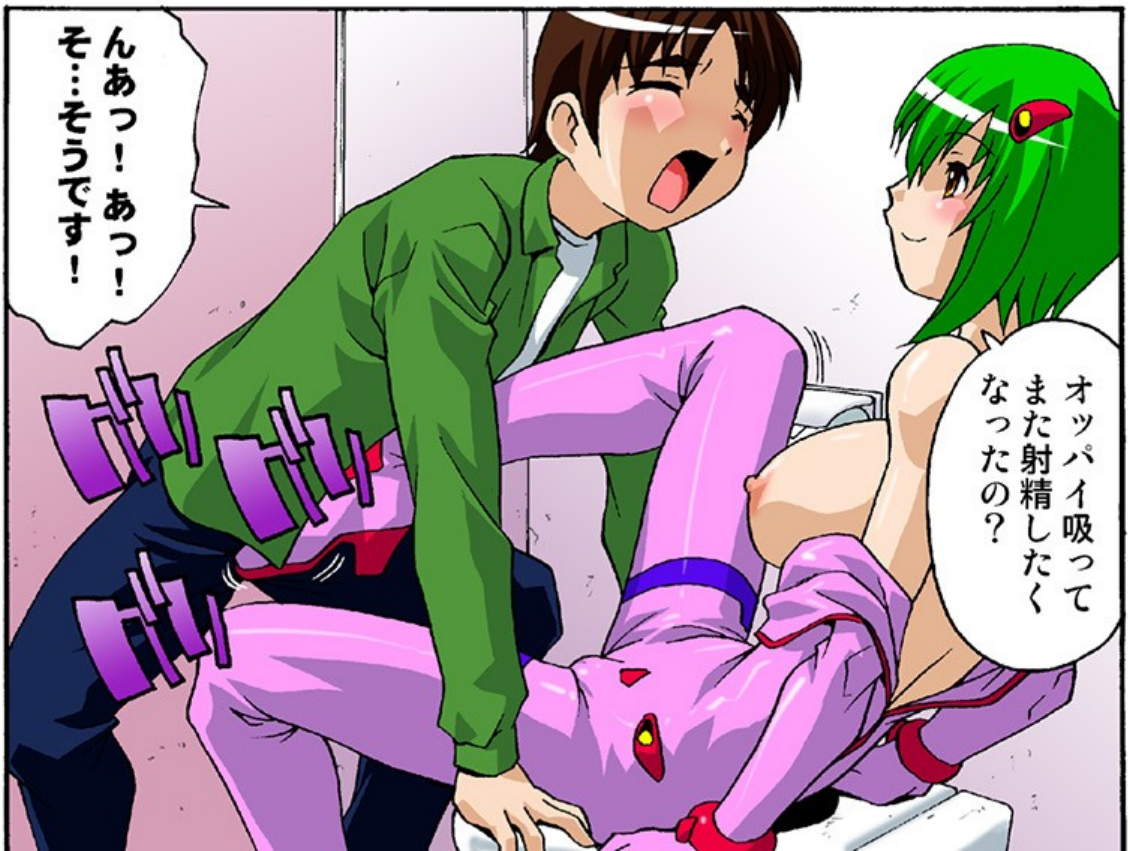
ほら…
オッパイ触って
いいから
いいんですか？
でもどうして
ボクのために？
べ 別に
あんたのため
じゃないん
だからね！
うわ
リアルツンデレだ

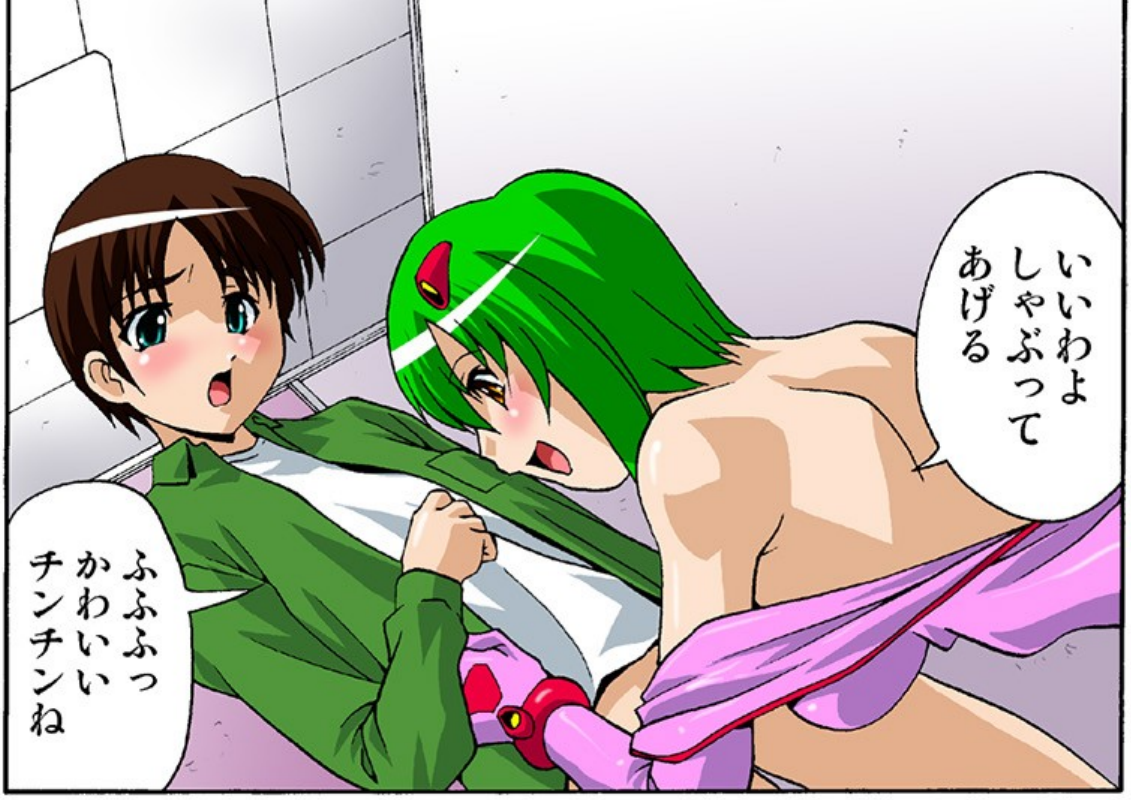
乳首は固くなってる
むにゅん
あんっ…
大きくて柔らかいや
んあ…ああんっ！乳首感じるぅ…
乳首しゃぶって…
はい
チュクチュク
いいいいいいいい

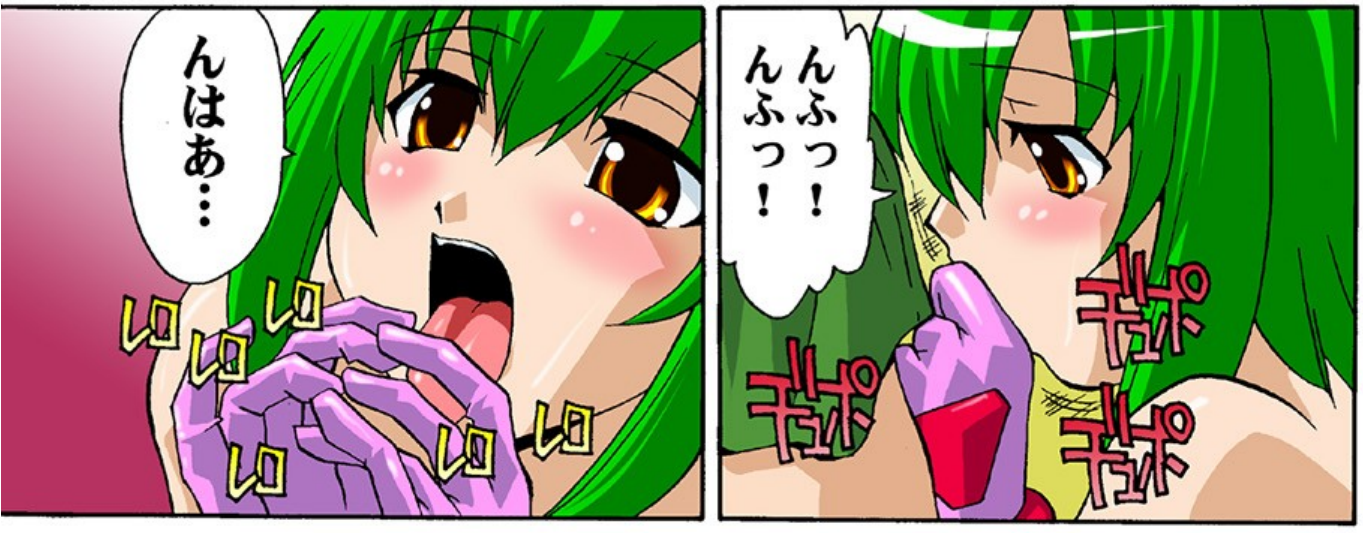
んはああ…
もっと吸ってぇ
チュー
チュー
チュー
チュー

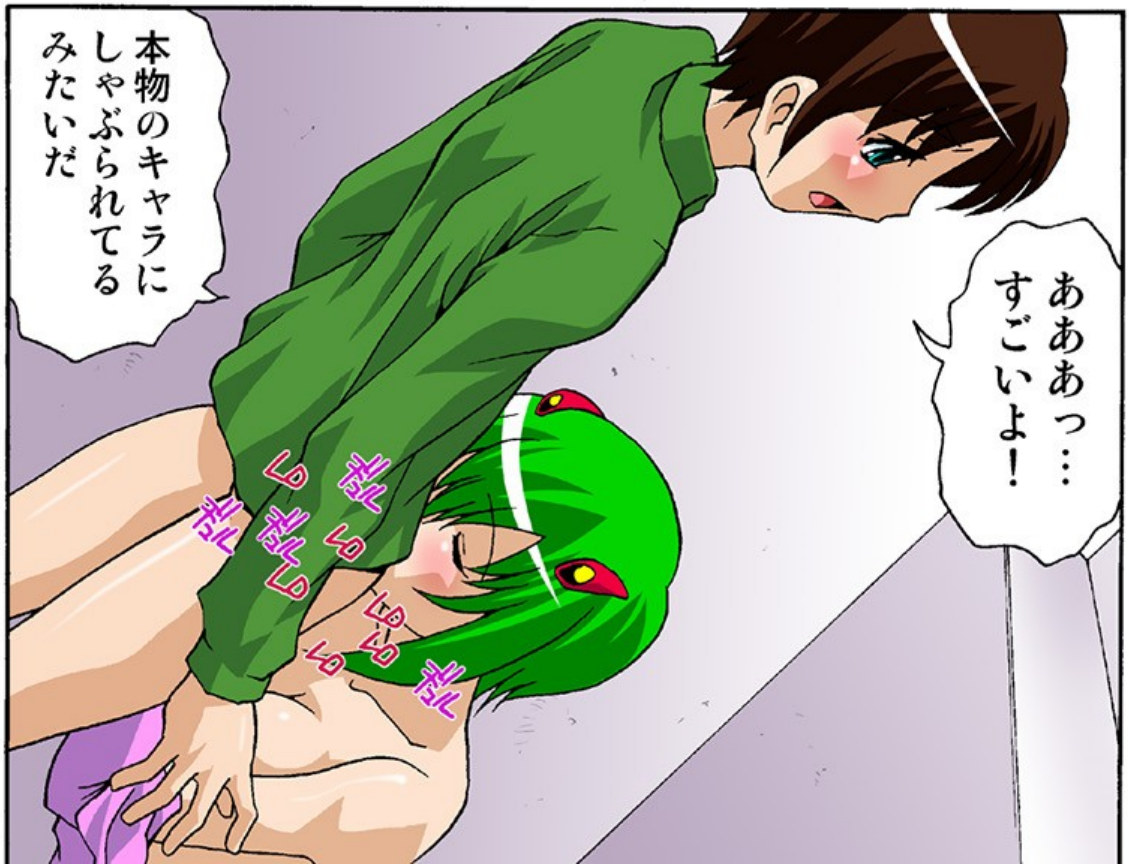
んふっ…
んはあ…
ぎゅ～
ごがが


はあ…はあ
はああ…
ニュリ
ニュリ
ニュリ
ニュリ


んあっ！あっ！
そ…そうです！
オッパイ吸って
また射精したく
なったの？

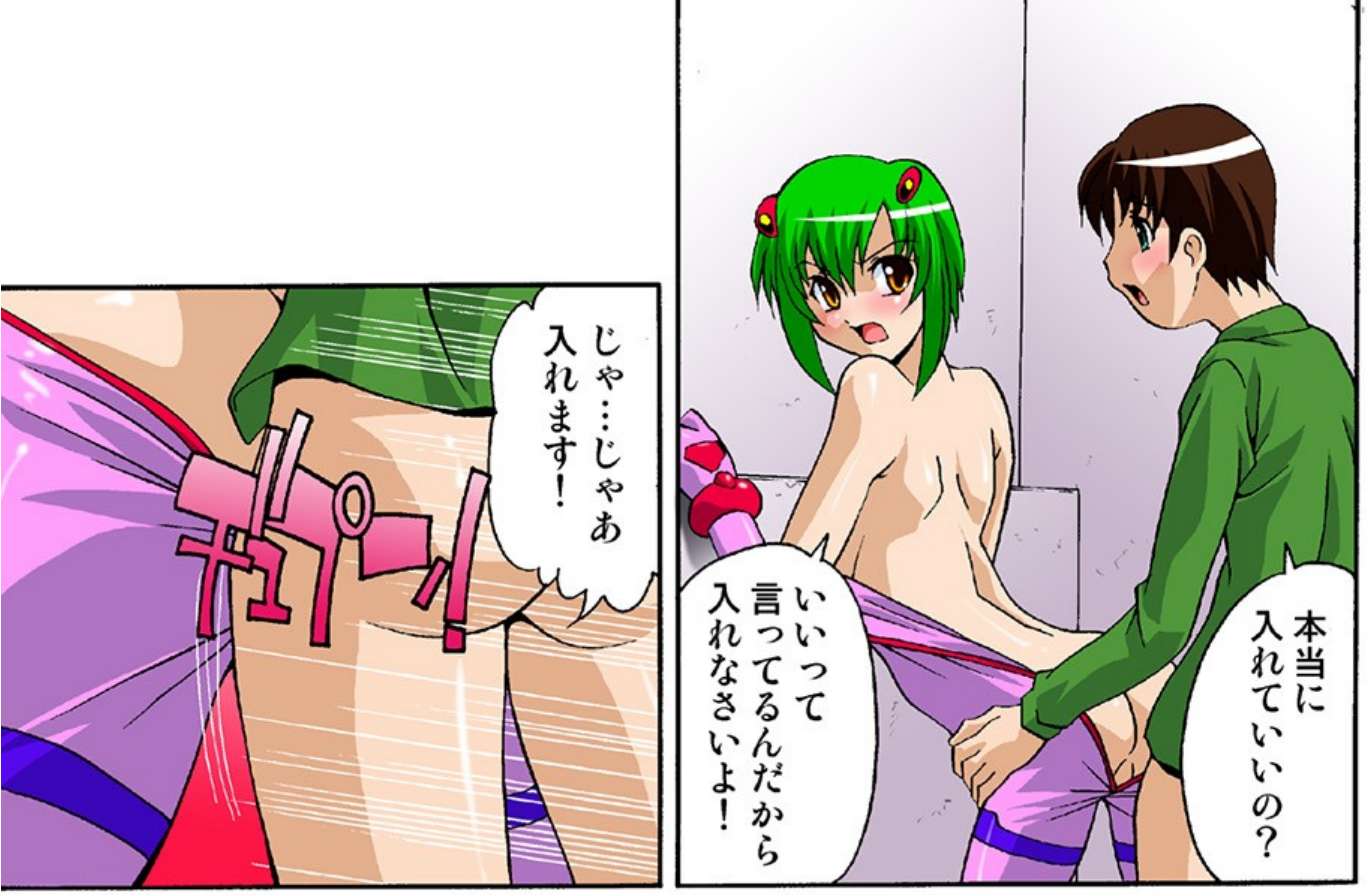

いいわよ
しゃぶって
あげる
ふふふっ
かわいい
チンチンね


んふっ！
んふっ！
ジュポ
ジュポ
ジュポ
んはあ…
レロ
レロ
レロ
レロ
レロ
レロ


ああっ…
すごいよ！
本物のキャラに
しゃぶられてる
みたいだ
乱
レロ
乱
レロ
乱
レロ
レロ
乱

もう出そうです
また？早いわよ
あたしの中に入れたくないの？

ほら…生で根本まで入れていいから…


本当に入れていいの？
いいって言ってるんだから入れなさいよ！
じゃ…じゃあ入れます！
ズプッ!!

うあっ！あっ！んはあああ…
入れただけでもう射精してるの!?

はうっ!!

んあああっ…！出るうーっ!!
ビュルル!!

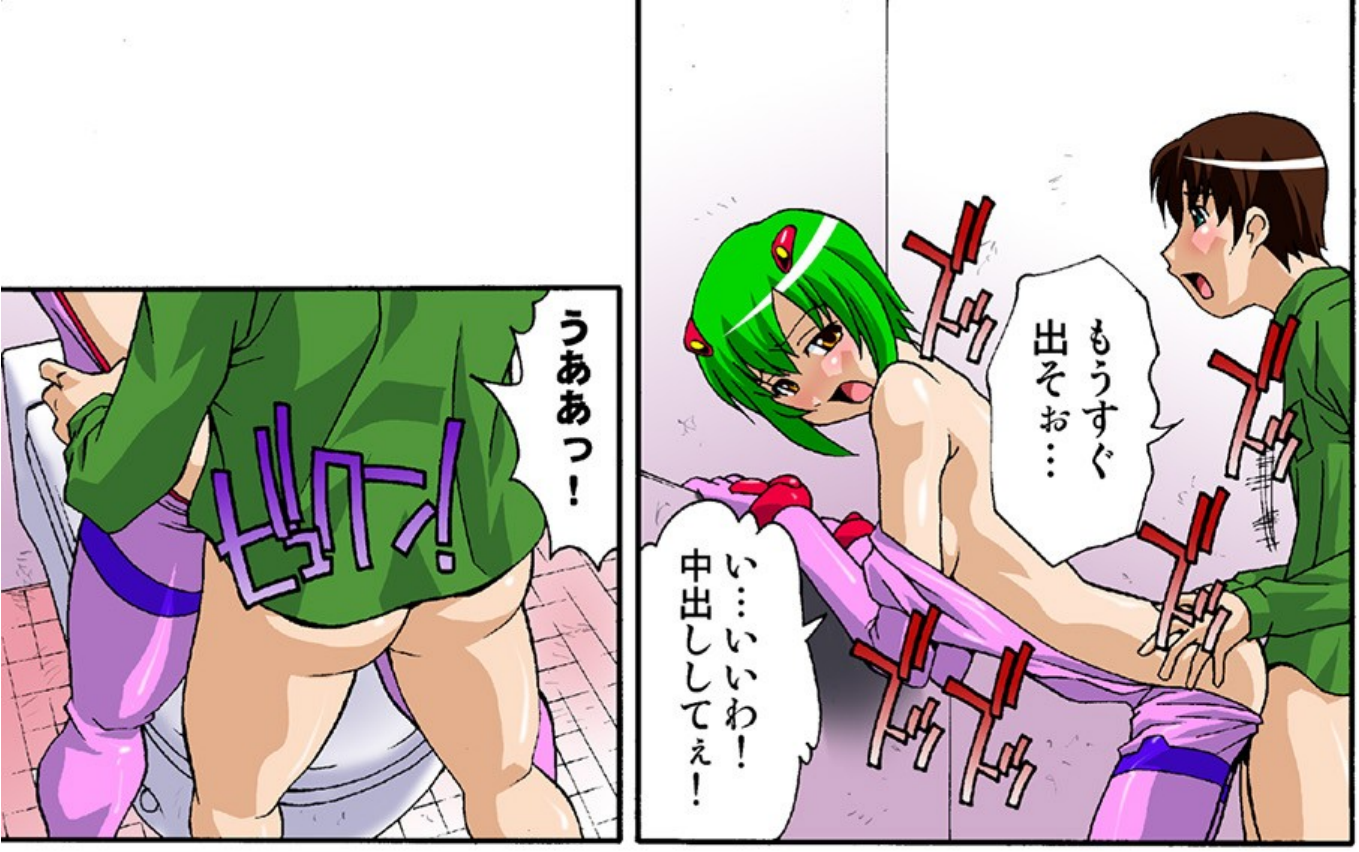
だってセックス
初めてだし
我慢してたから…
ひゃる
ひゃる
ひゃる
ひゃる

んああっ！
また出したく
なった！

射精したばかりで
まだ出せるの!?

いっぱい
出せますぅ！
あん！
あんっ！

んあああっ！
セックスって
気持ちいいっ！

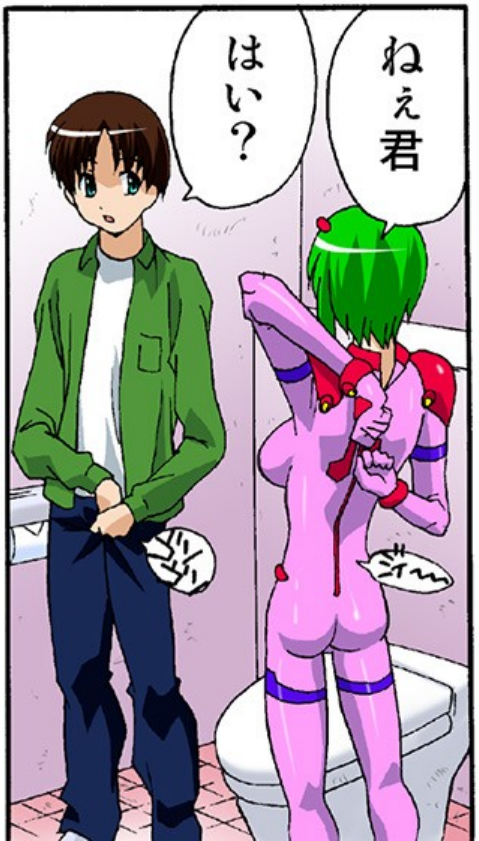

もうすぐ出そぉ…
い…いいわ！中出ししてぇ！
ヒュクン！
うあぁっ！

うっ！
んあっ！
あひいっ！
お腹の奥が
…熱い……！

中出し
気持ちいい…

二回も中に
射精して…
子宮に入り
きらなくて
あふれちゃう…

ボクの精液を
子宮に送り
込んでるんだ…


ねぇ君
はい？

あたし専属の
カメラマンに
ならない？

女子校に男一人!?

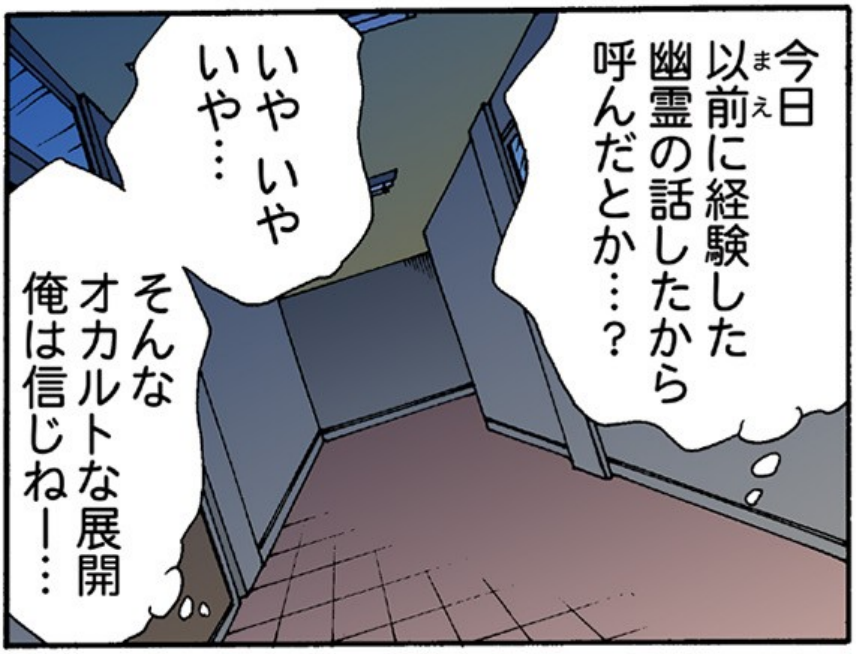
第77話

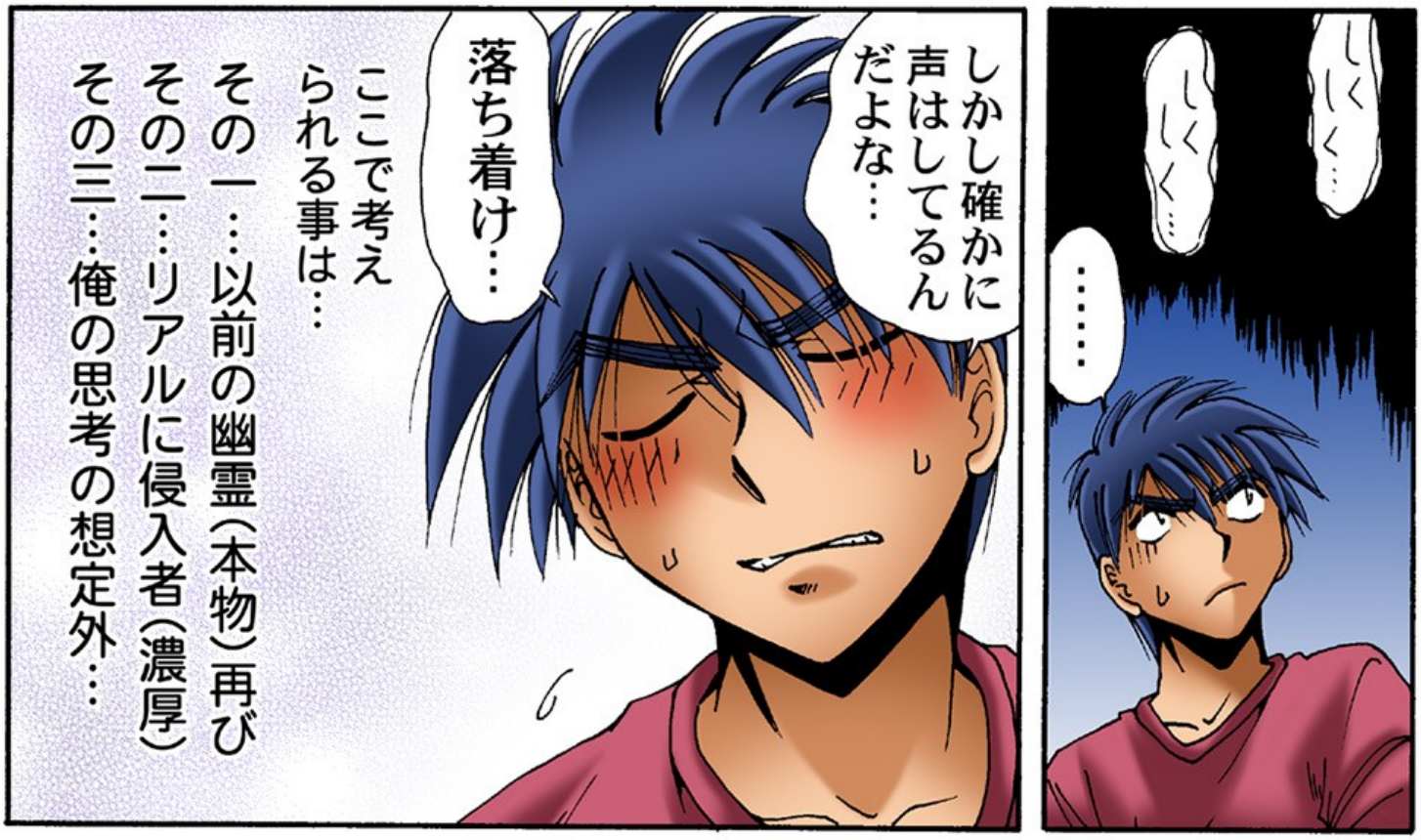
さかぐちしずか

この女子校に
唯一男性が
入ってくる日
文化祭
そんな
文化祭も
無事終わり
外出禁止中
だった司も
いつもの夜の
校内見廻りへ
……

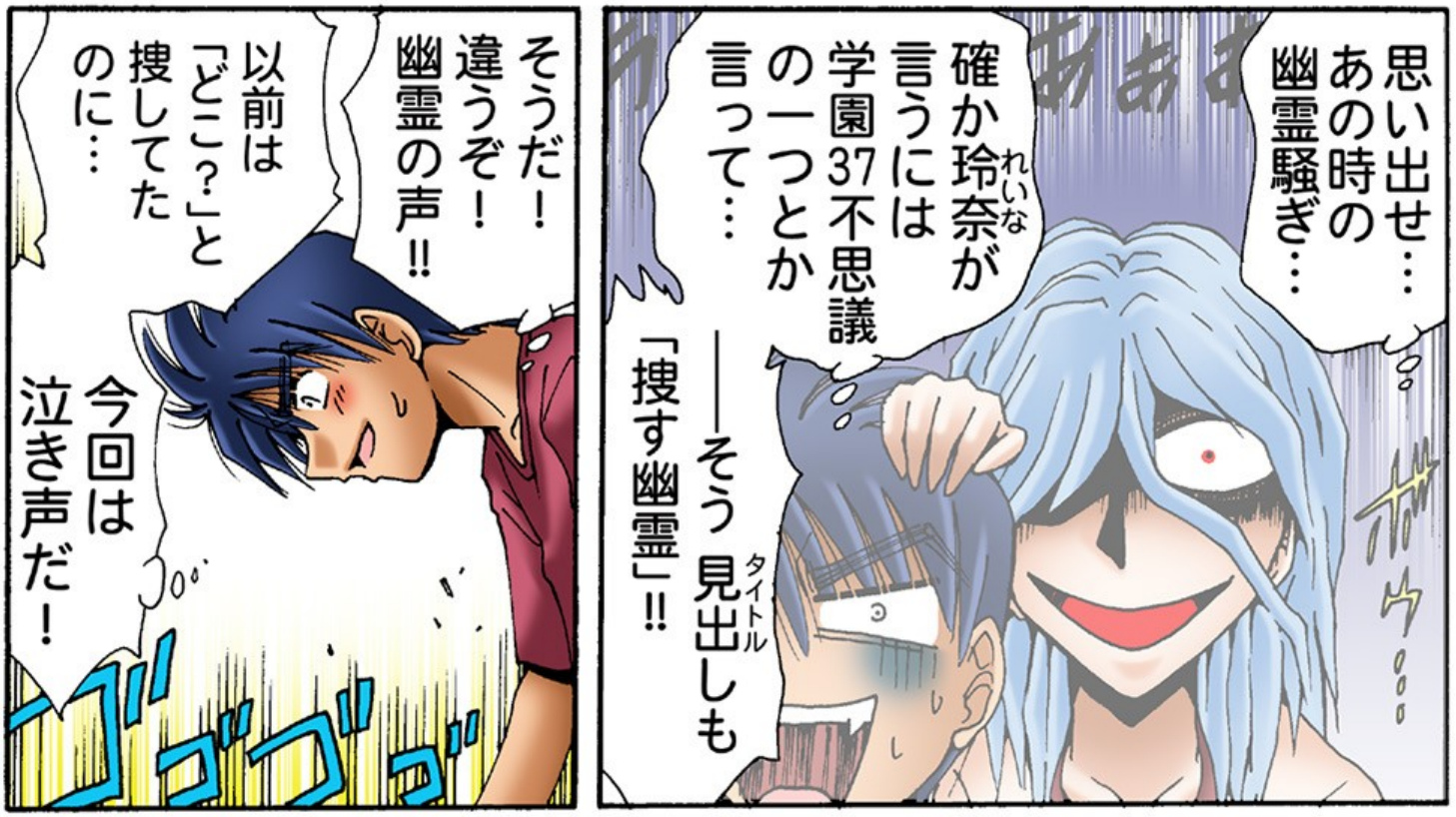
そんな中…
しくしく…
しくしく…

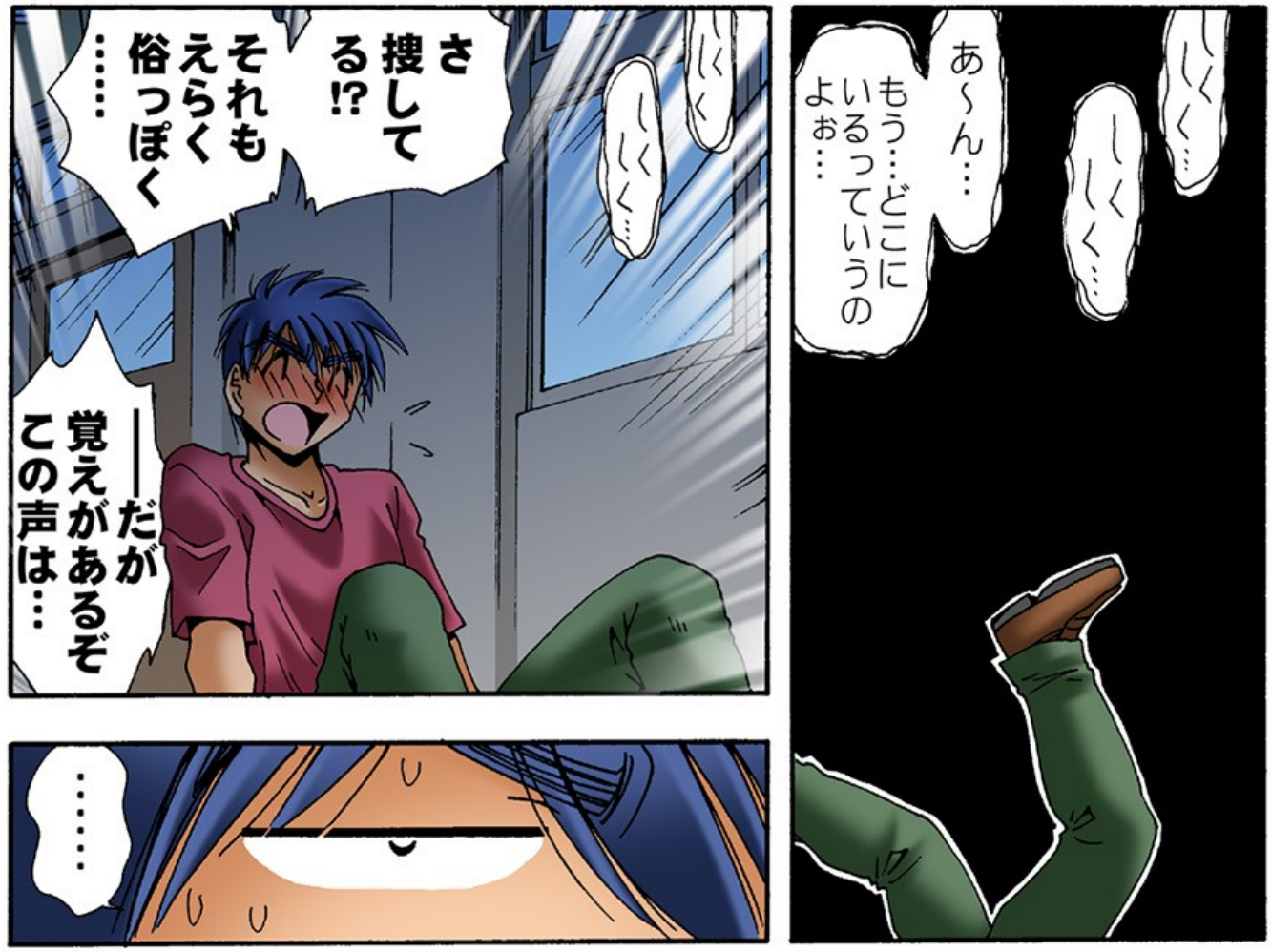
な な
何だ？
誰も
いない筈
なのに…
何故こんな
女のすすり泣く
ような声が…？

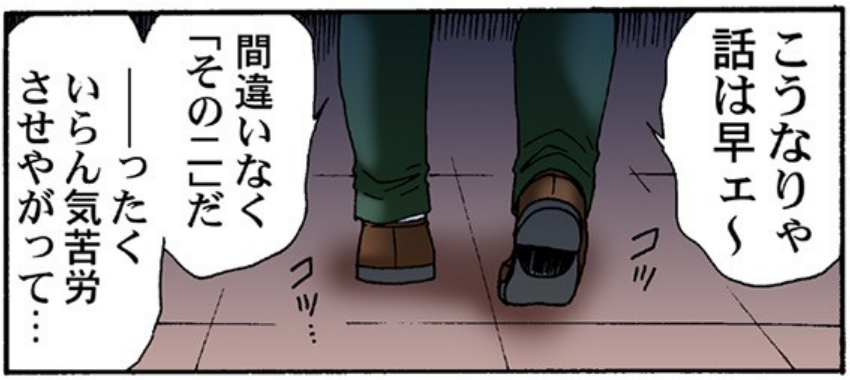

今日
以前に経験した
幽霊の話したから
呼んだとか…？
いやいや
いや…
そんな
オカルトな展開
俺は信じねー…

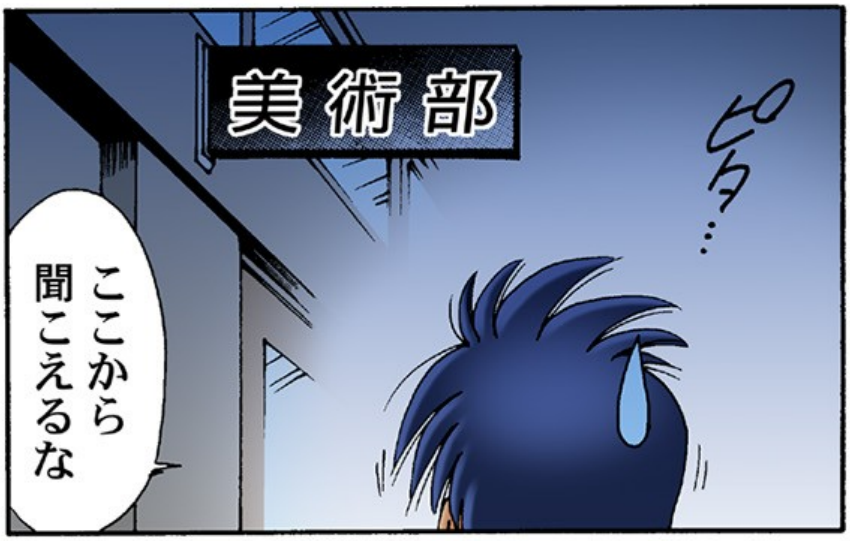

しくしく…
しくしく…
……
しかし確かに声はしてるんだよな…
落ち着け…
ここで考えられる事は…
その一…以前の幽霊(本物)再び
その二…リアルに侵入者(濃厚)
その三…俺の思考の想定外…

「その二」は結局 今の見廻りの延長
「その三」は考えたところで始まらない…
ならやっぱ最初の「その一」から潰していくとするべきだよな…


思い出せ…あの時の幽霊騒ぎ…
確か玲奈(れいな)が言うには学園37不思議の一つとか言って…
——そう 見出し(タイトル)しも「捜す幽霊」!!
そうだ! 違うぞ! 幽霊の声!!
以前は「どこ?」と捜してたのに…
今回は泣き声だ!
ゴゴゴゴ


しくく…
しくく…
あ～ん…
もう…どこにいるっていうのよぉ…
しくく…
さ捜してる!?
それもえらく俗っぽく……
――だが覚えがあるぞこの声は…
……


こうなりゃ話は早ェ～
コツ
コツ…
間違いなく「その二」だ
――ったくいらん気苦労させやがって…


美術部
ピタ…
ここから聞こえるな

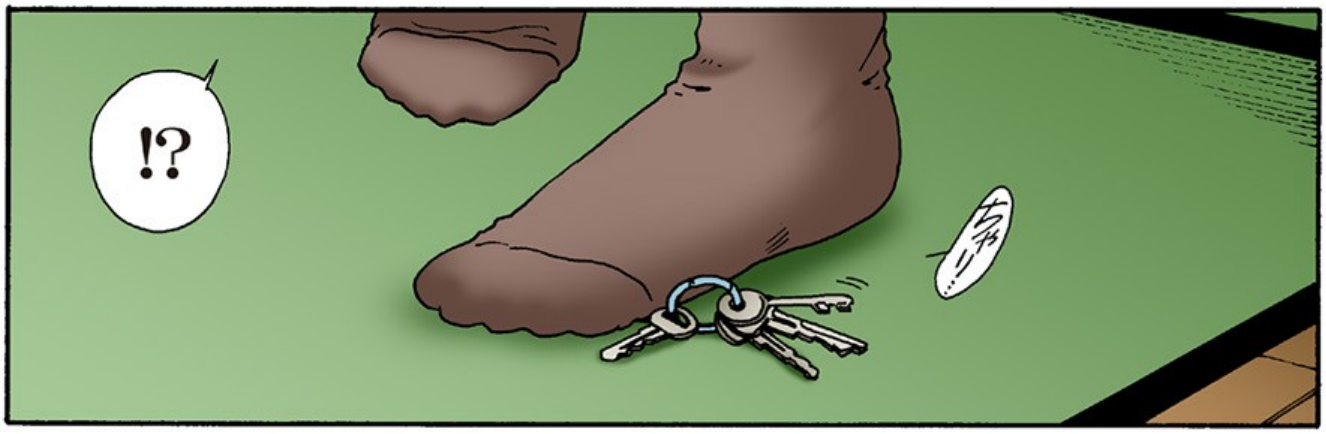
あーつもうっ！
いーかげんにして下さいっ!!

——ってなんでなんでですかーっ？
ガシッ
ああああ…
用務員さぁ～んっ

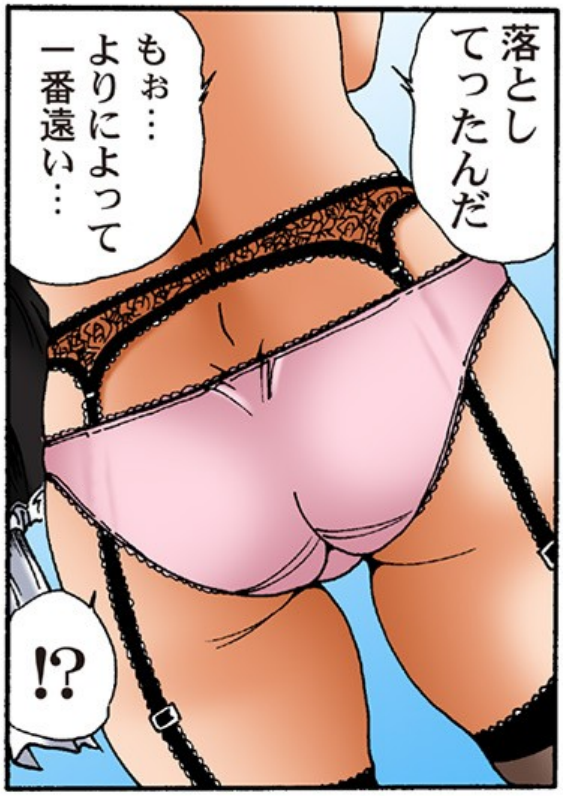
吉本先生っ!!
よしもと
あ？

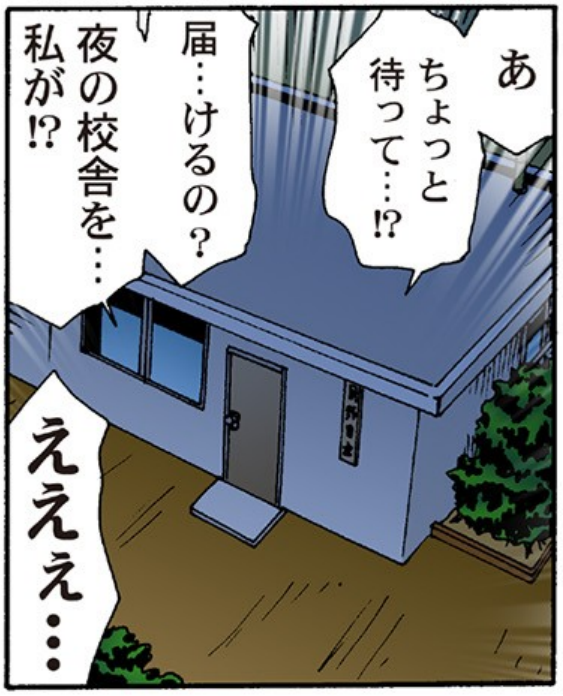
一人も…
まったく一人も釣れなかったのよォ～…
え？ああの何が…？
男よ男っ!!

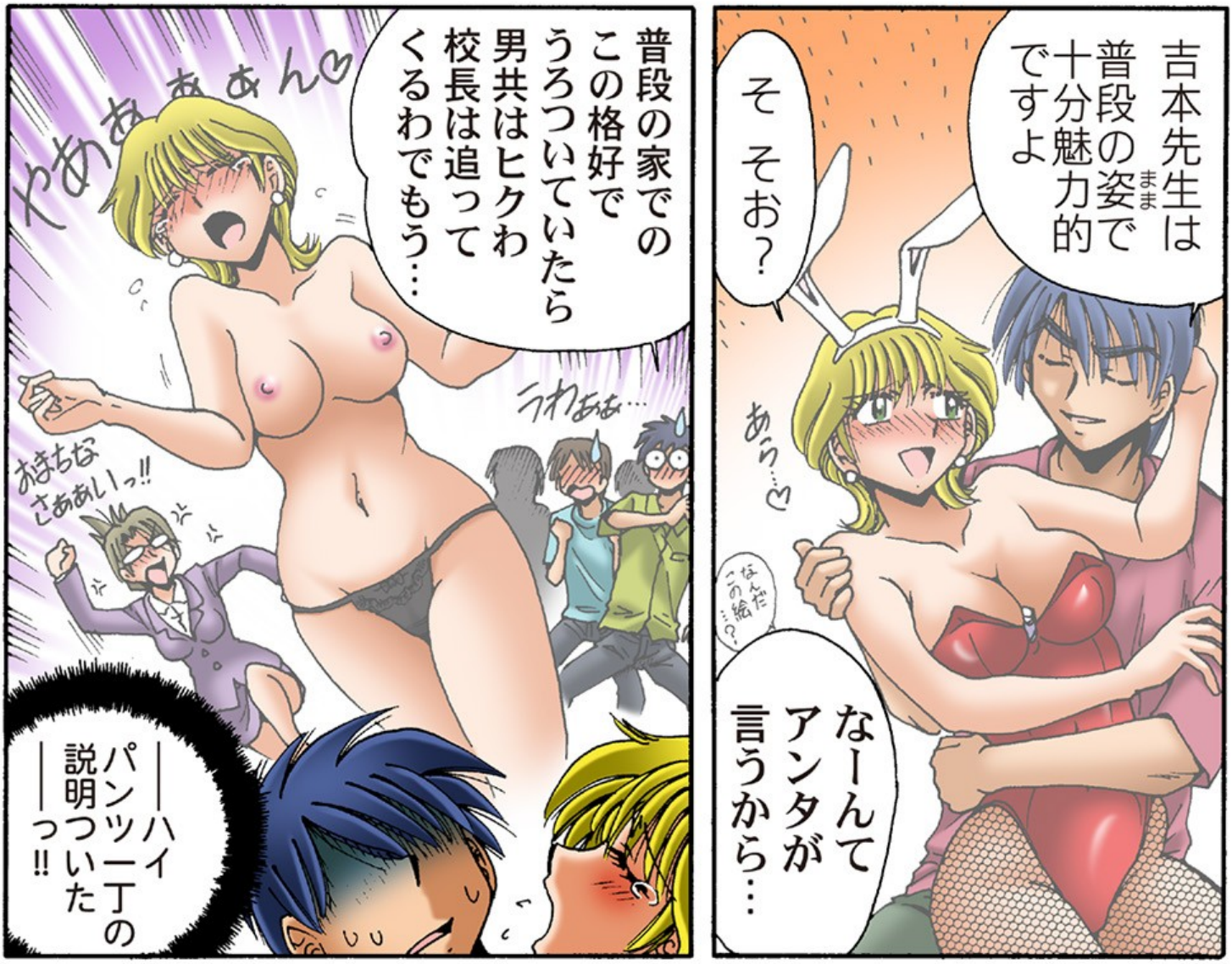
全敗よォ～～…
おぃおぃ
おぃ～
え？ええ!?
一体これってどういう状況!?

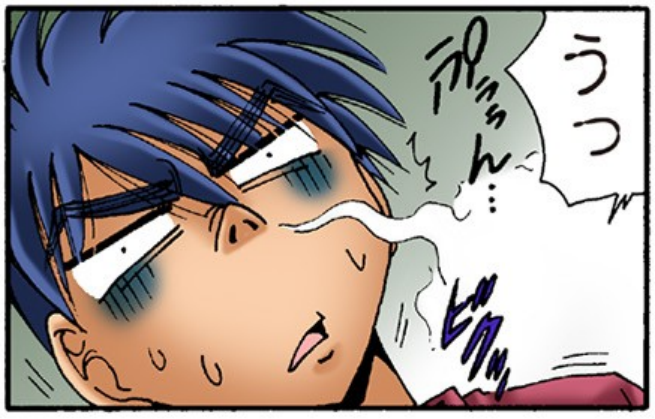

!?
カチャ…

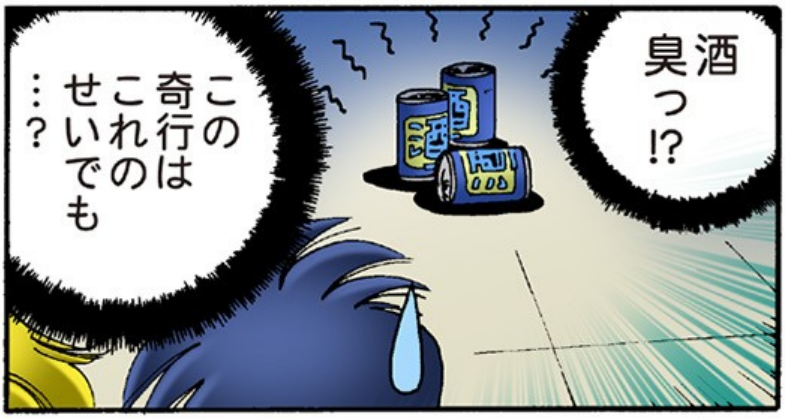
あれ？
これ…
校舎の…
別棟の鍵…!?

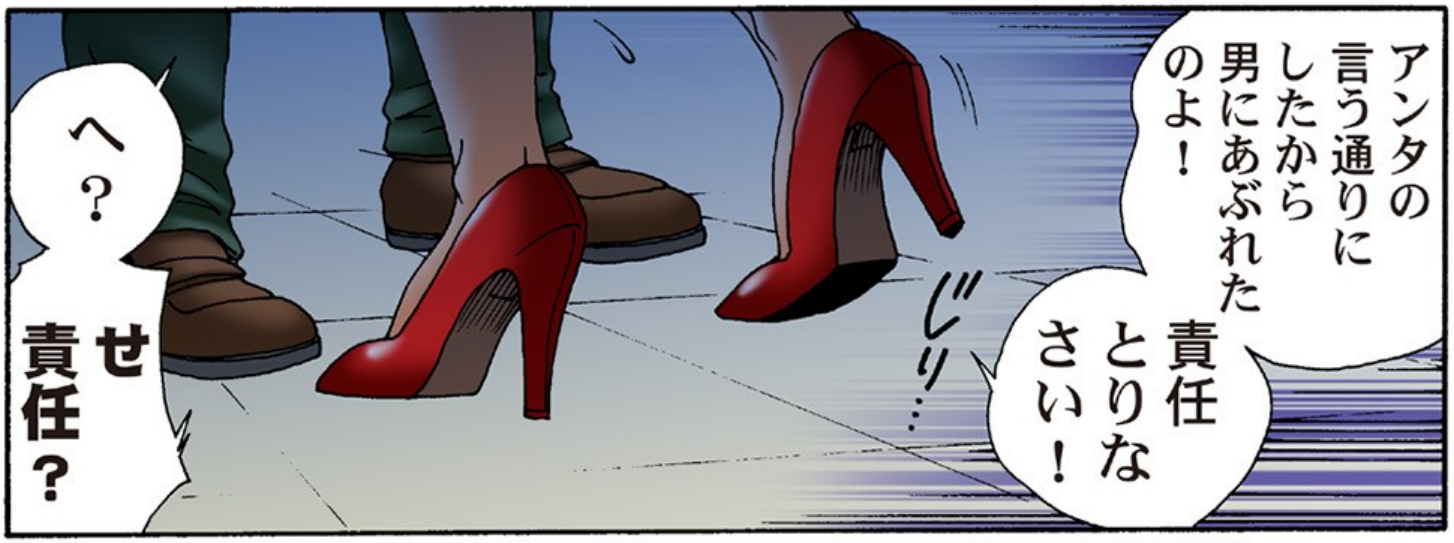

落としてったんだ
もぉ…
よりによって一番遠い…
!?

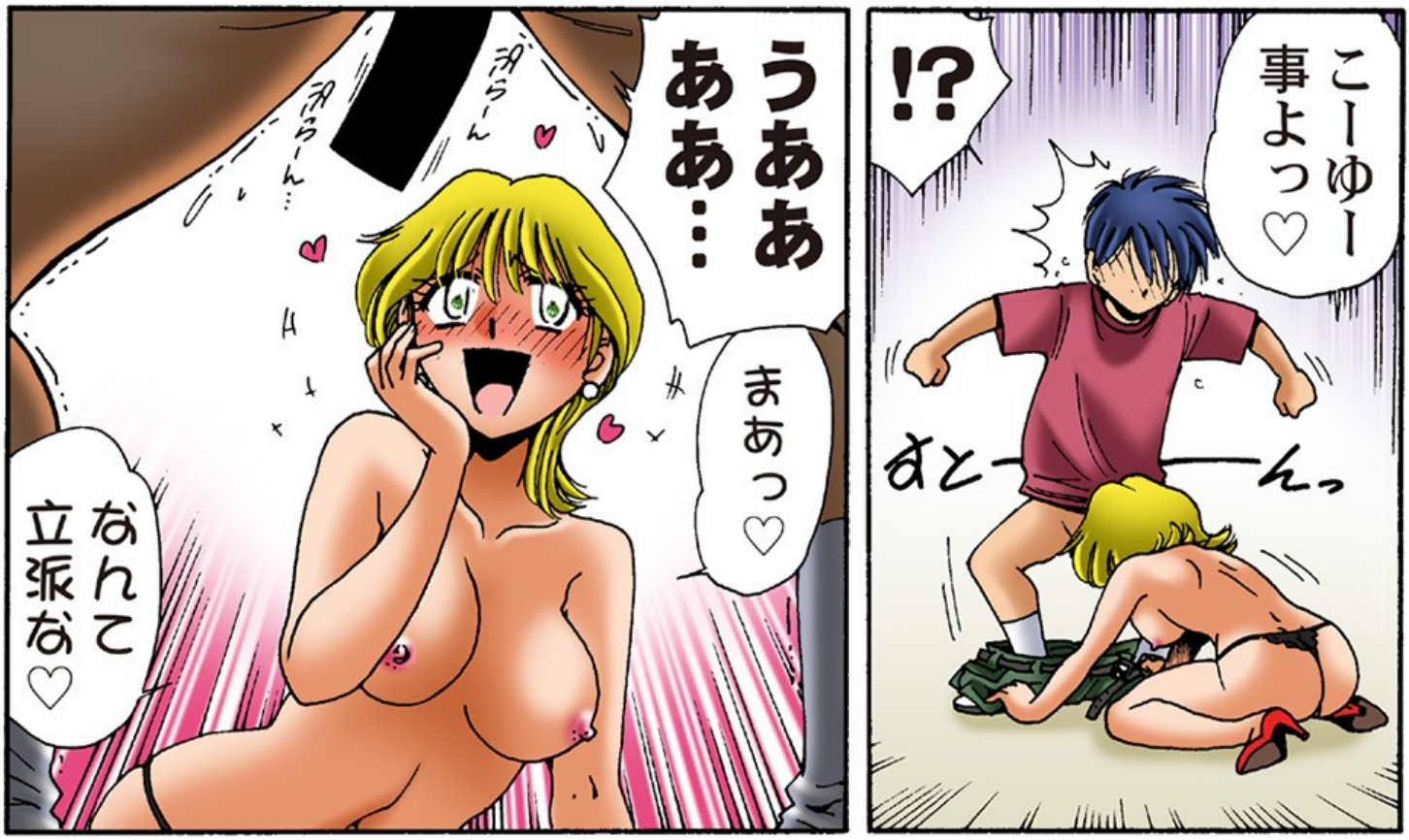

あ
ちょっと待って…!?
届…けるの？
夜の校舎を…
私が!?
ええええ…


吉本先生は普段の姿で十分魅力的ですよ
そ そお？
あら…♡
なんだこの絵…？
なーんてアンタが言うから…
普段の家でのこの格好でうろついていたら男共はヒクわ校長は追ってくるわでもう…
やめぁぁぁん♡
うわぁぁ…
おまちなさぁぁいっ!!
――ハイパンツ一丁の説明ついた――っ!!

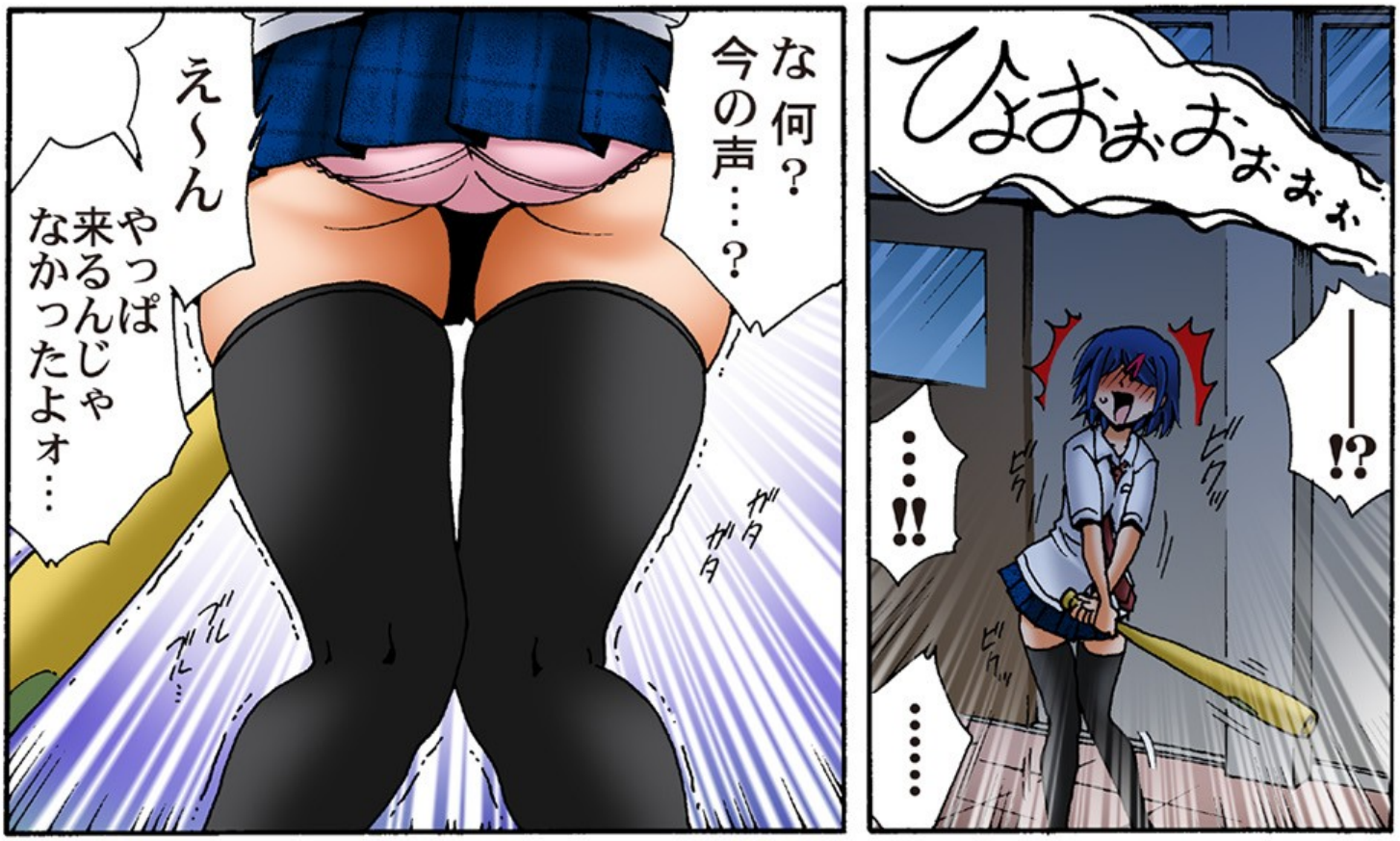

うっ
ぷぅぅん…
ビクッ!!

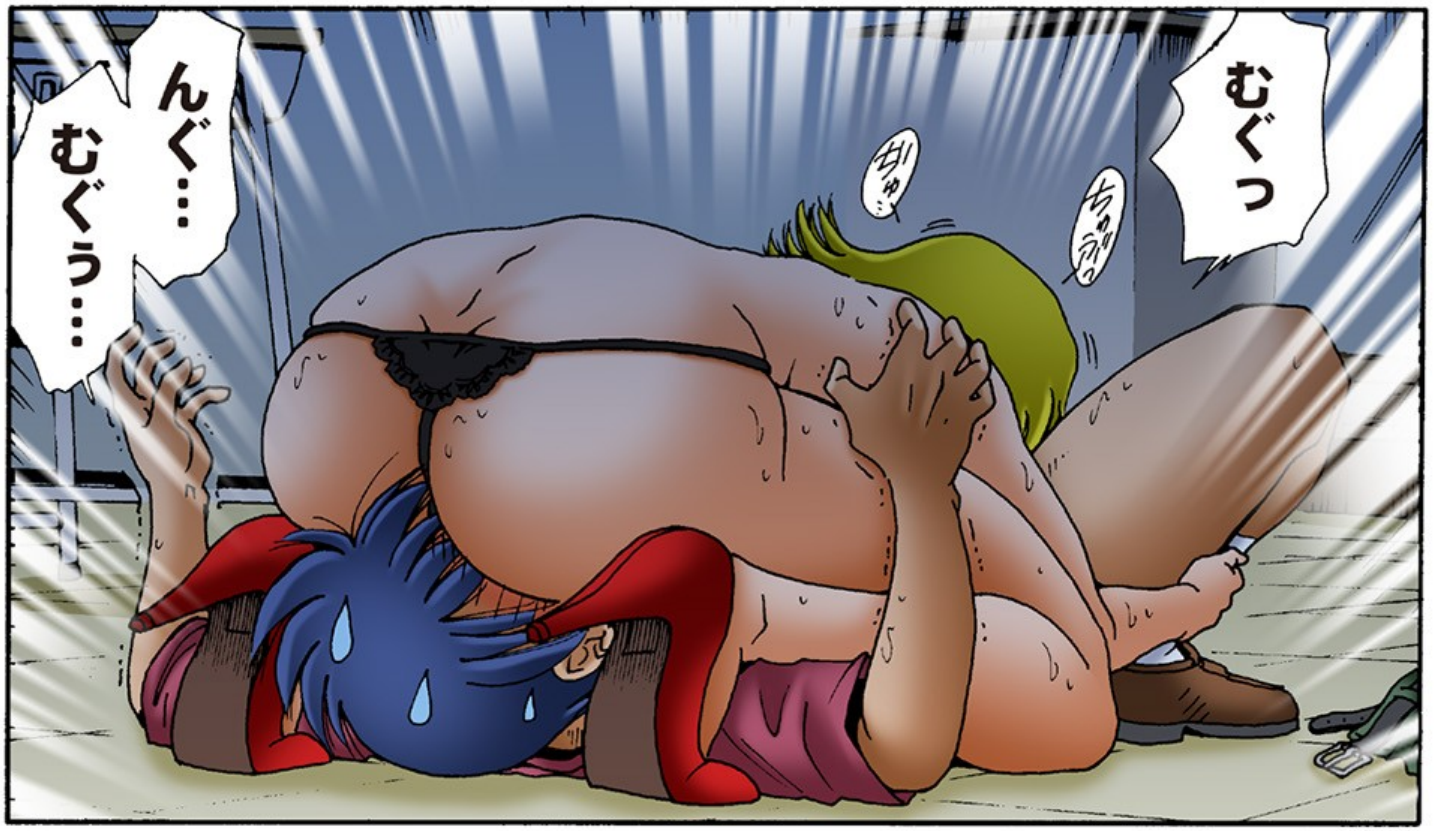

酒臭っ!?
この奇行はこれのせいでも…？

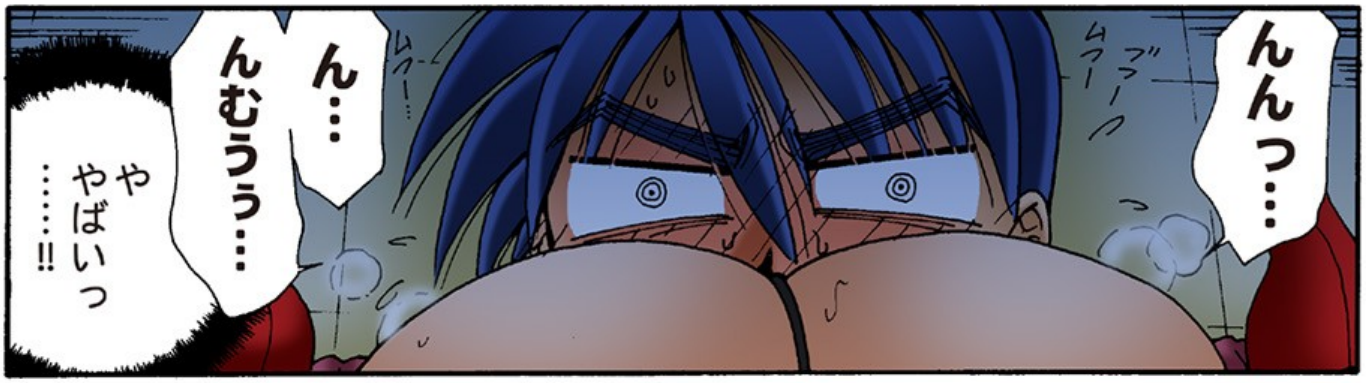

アンタの言う通りにしたから男にあぶれたのよ！
責任とりなさい！
じり…
へ？
せ
責任？


こーゆー事よっ♡
!?
ずとーーーんっ
うあああ…
まあっ♡
なんて立派な♡
ぷらーん
ぷらーん…

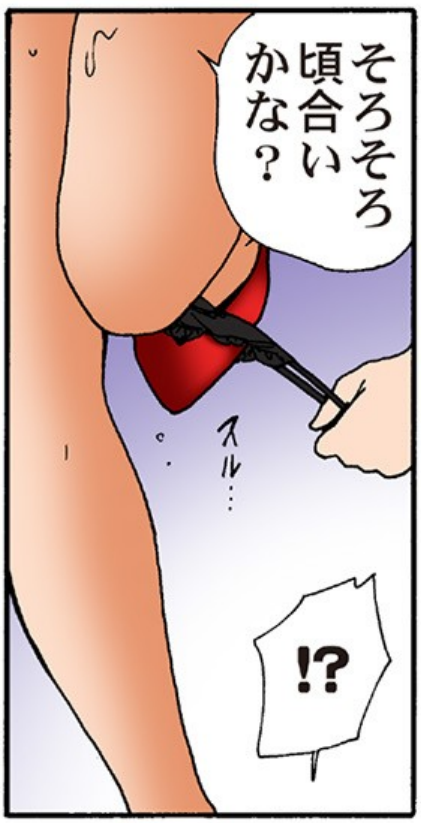
観念なさい♡♡♡
ちゃばばばばっ
うひょおおお…
な、なんだこの蠢(うごめ)く舌使い～…!?


ひなおおおおお
!?
…!!
……
な何？今の声…？
え～ん
やっぱ来るんじゃなかったよォ…
ガタガタ
ブルブル…


むぐっ
ちゅぱっ
ちゅ…
んぐ…
むぐう…


んんっ…
ブラーン
ムフー…
ん…
んむうう…
やばいっ……!!

こんな大人の…熟練したテクニック……
フフ…
ひ久しぶりすぎてもう我慢が…
もうこんなに♡
ビクンビクン脈打っちゃってエ～…♡

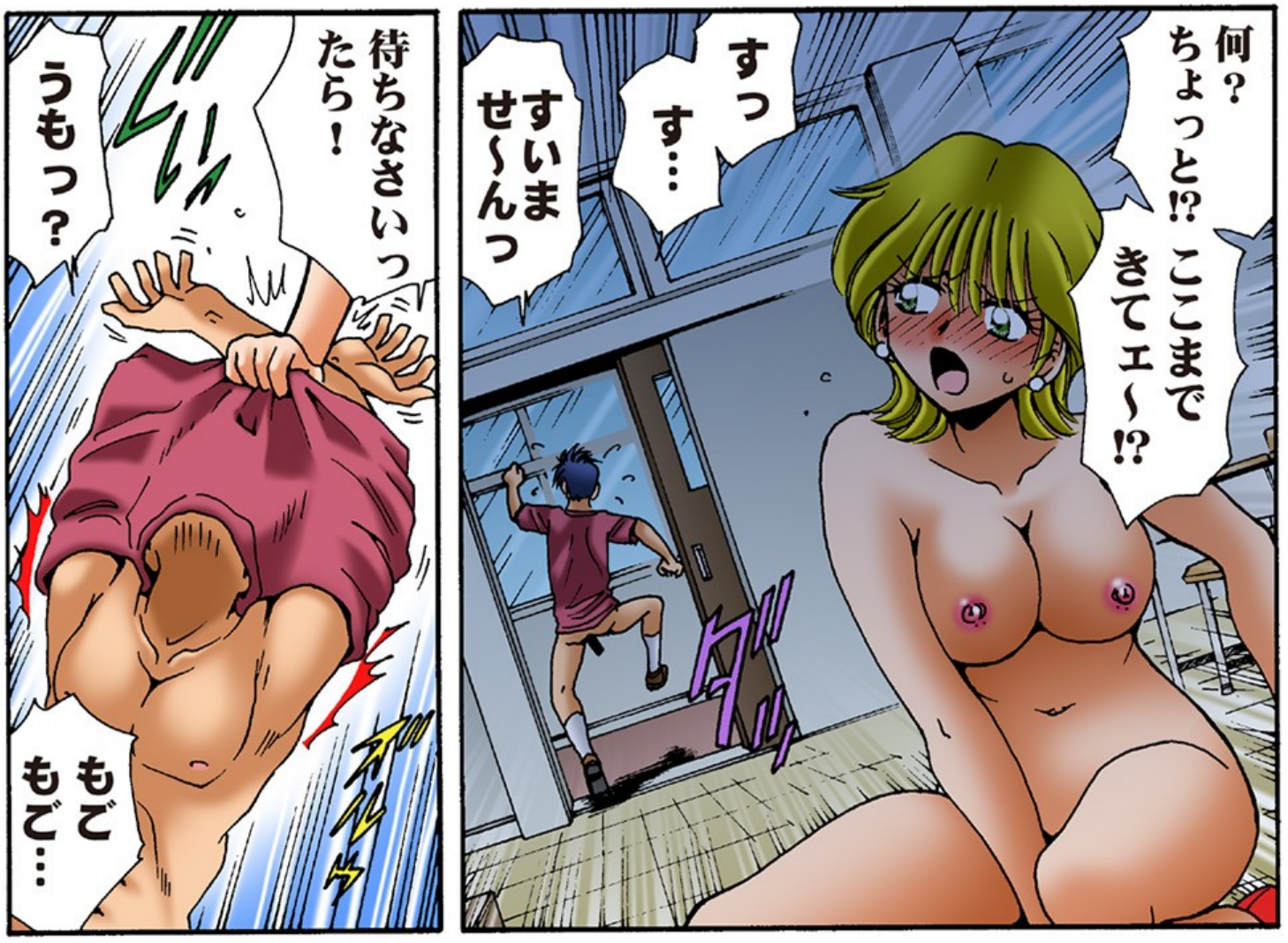

そろそろ頃合いかな？
スル…
!?

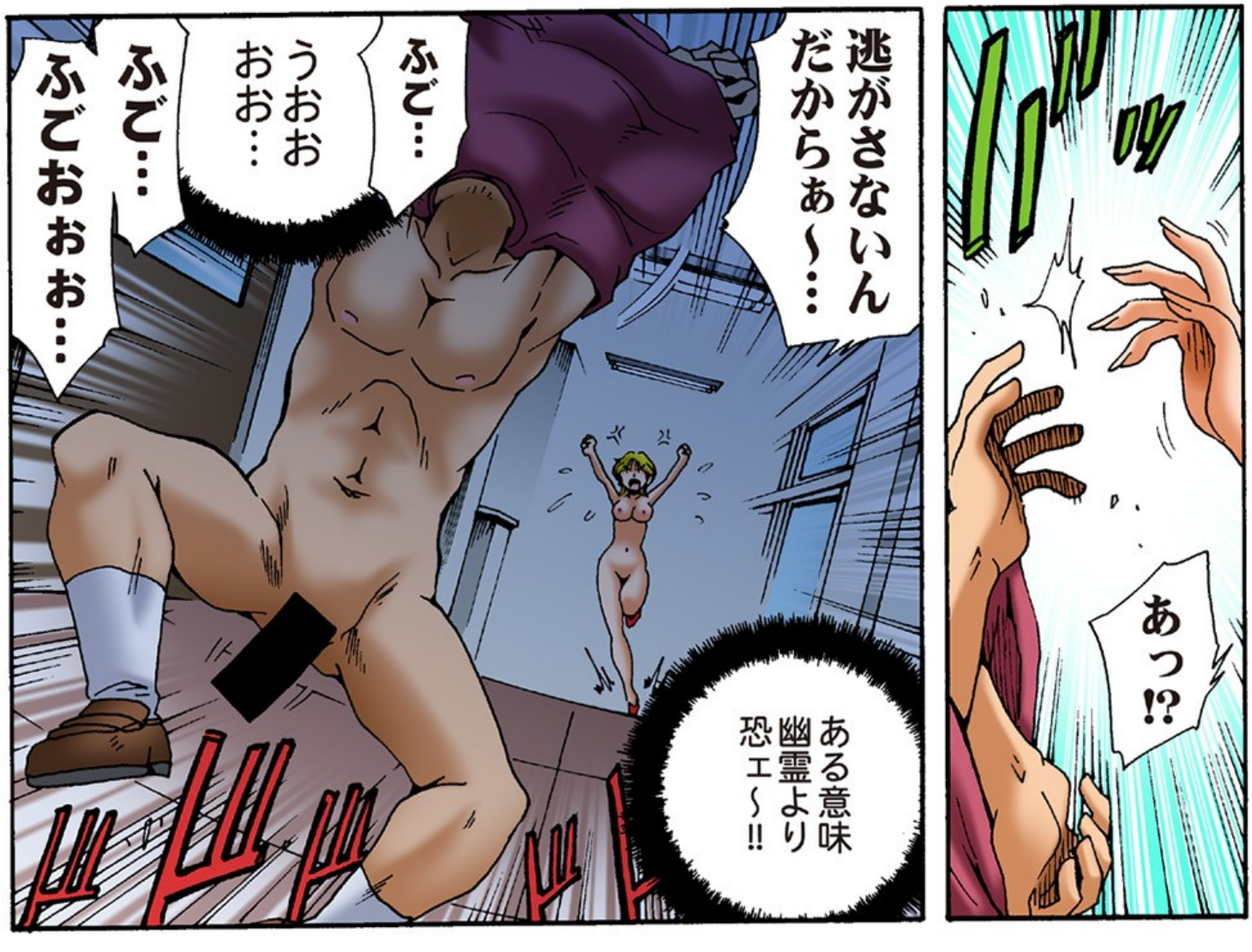
いっただっきまーす♡
のりっ

いかんイカン…
これだけはいか――んっ!!
――いや別に大人としては誰に咎められる事も無いんだろうが…

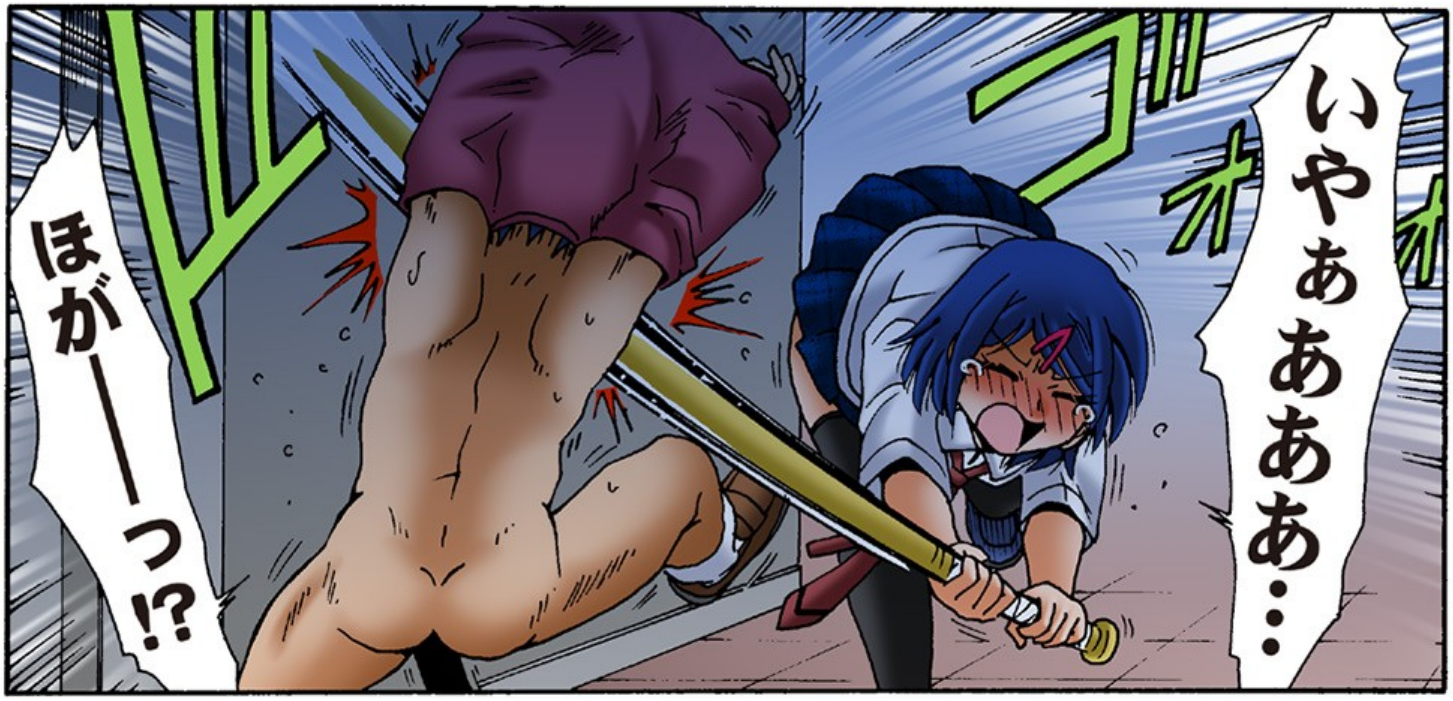
この先生の事……
あ…
いずれは莉子に伝わるは必至!
あぁ
こないだ莉子とヤッてるだけにましてやコレはドロ沼も必至!!

絶対それだけは避けねーと……
あ!?


何？
ちょっと!? ここまで
きてェ～!?
すっ
す…
すいま
せ～んっ
待ちなさいっ
たら！
うもっ？
もご
もご…


あっ!?
逃がさないん
だからぁ～…
ふご…
うおお
おお…
ふご…
ふごおぉお…
ある意味
幽霊より
恐ェ～!!

ひひぃ…
ま また
変な声に
変わって…
ダダメッ
もう耐えらん
ないっ…
それに
だんだん声
近付いてない？
ああ…
もうイヤ
これ以上
先になんか
進めな…
チラ…
きゃあああああ…


いやぁあああ…
ほがーーっ!?

ドオオン…
ハッ…

イケナイっ
また
やっちゃった
たぁ…
お…
お
お…
ぷしゅうううう…

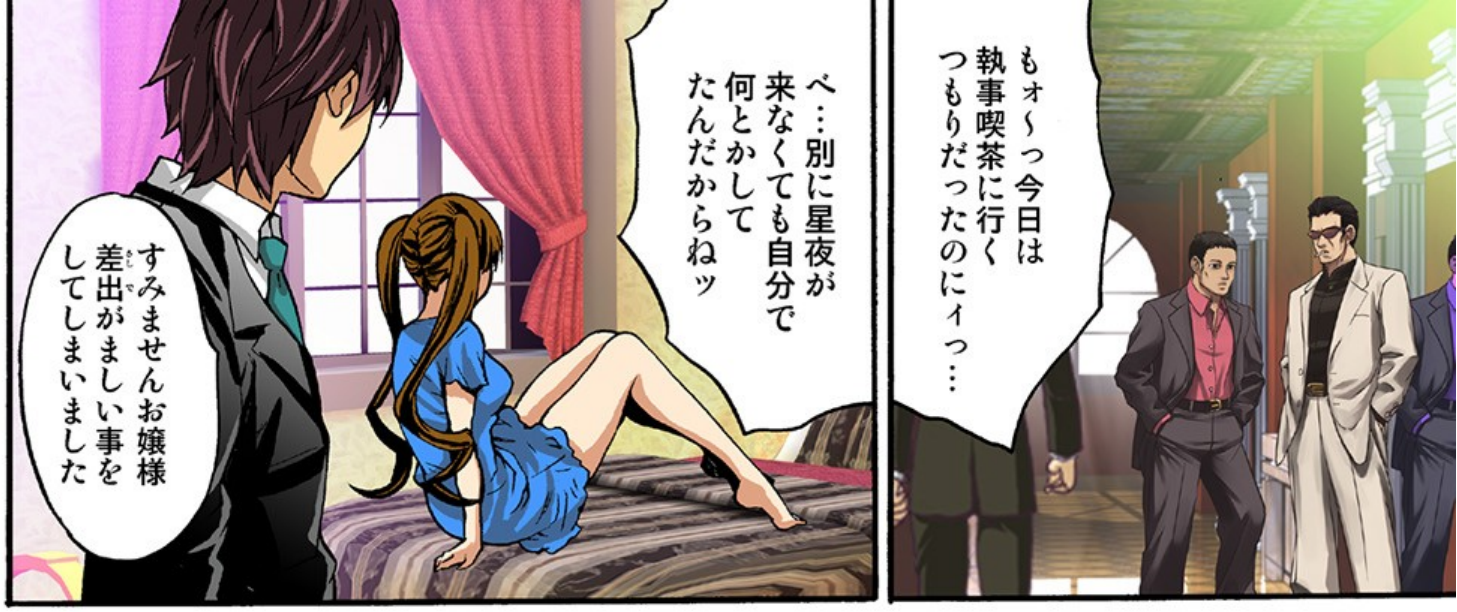
結局…

本っ当に
ゴメン
ナサイ…
……
これは
助かったのか
そうでないのか
複雑な心境の
司であった…
うぅん
男くぅ…
Zzz…
どこに
いるのぉ…

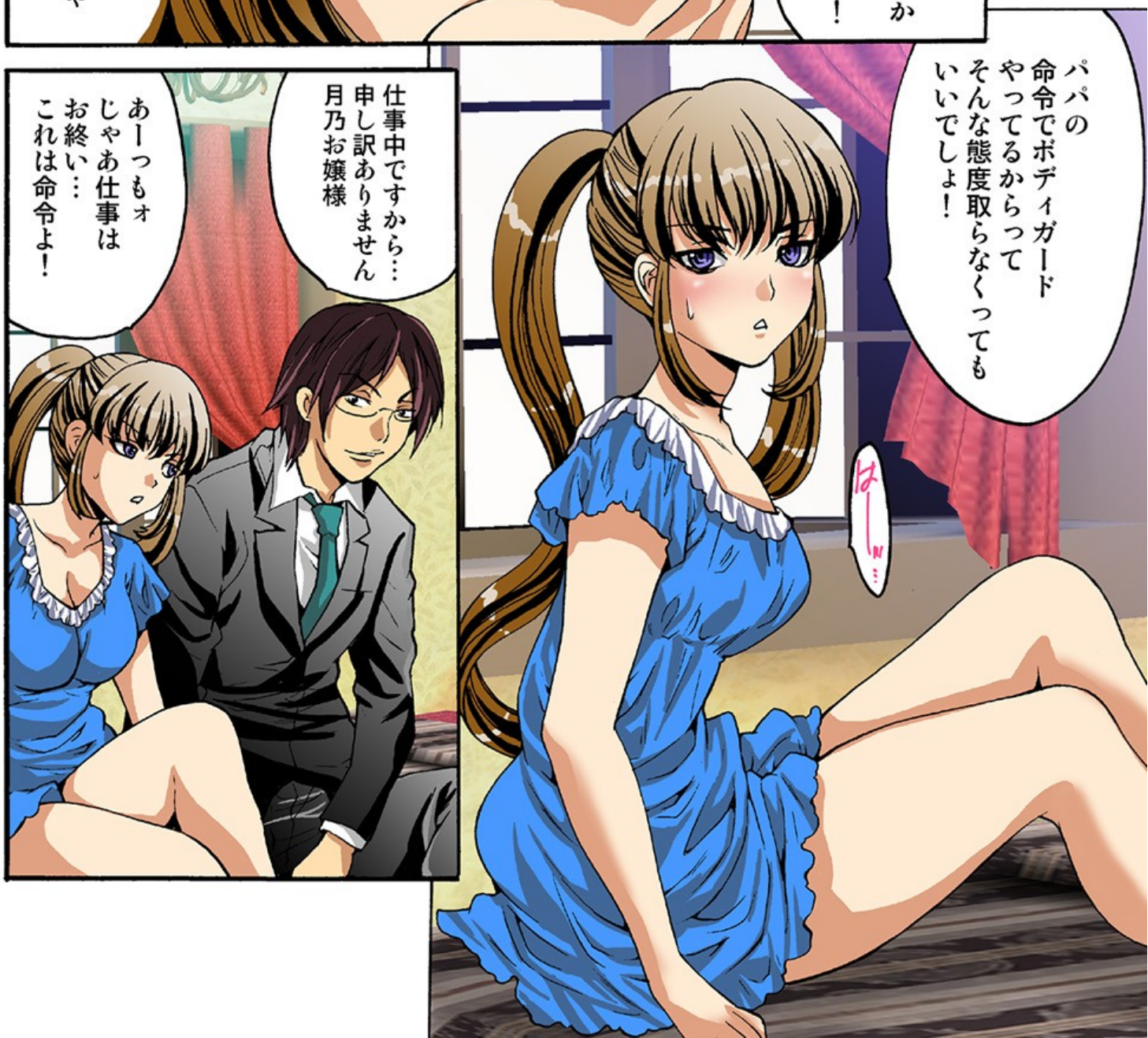
イケない
初体験
尾山泰永
おやまやすなが
第56話

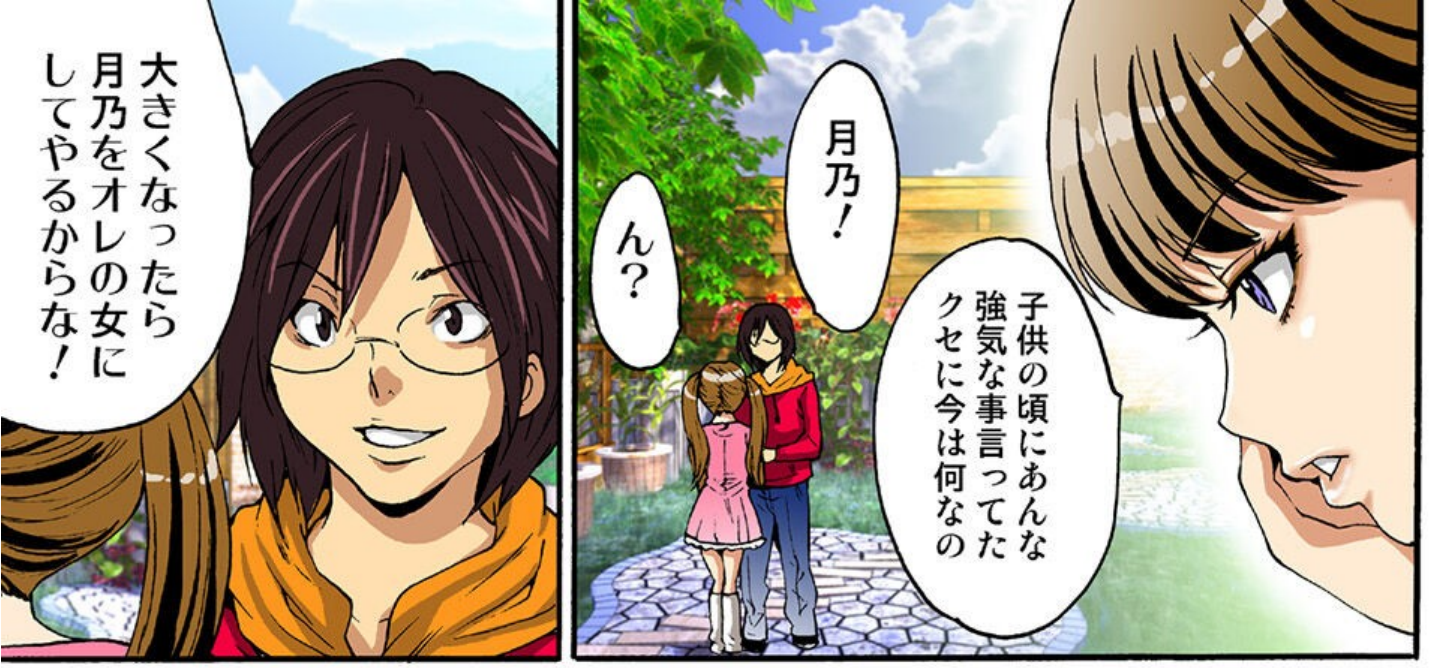
やっと見つけたぞ
ちょっと一緒に
来てもらおうか！
やめてよッ
私のパパが誰か
知ったら驚くわよッ
午頭組の組長の
娘なのは知ってるよ
えっ…!?
どうしてエッ…
お前を
連れてくるように
頼まれてる男
だからさ！
ヒヤッ…
もしかして
あんたッ
馬頭組の!?
あぁ？
オイ！
その手を
離すんだ！
月乃お嬢様から
離れないと痛い目に
あうぞ！

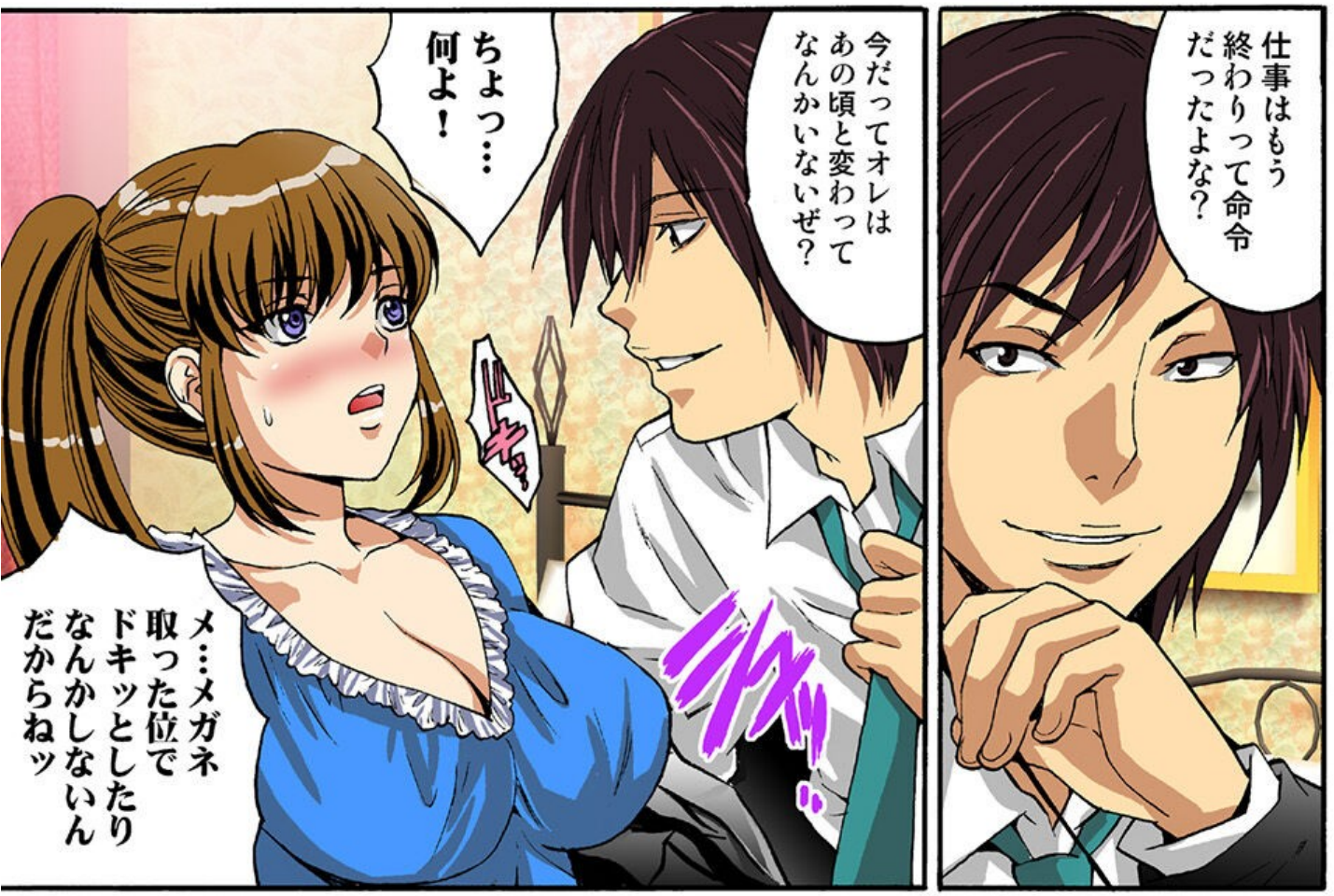
てめェみてェな優男にオレがやられるかよォッ
！
グオオッ
てめエッ…コノッチョロチョロとしやがって
バッ
バッ
バッ
今度はこっちの番だなッ!!
ぐわぁッ
ドカッ
ドカッ
やったぁッ
さすがは星夜強ォいッ!!
じゃあ帰りますよ月乃お嬢様！
あっまだ家に帰らないからッ!!

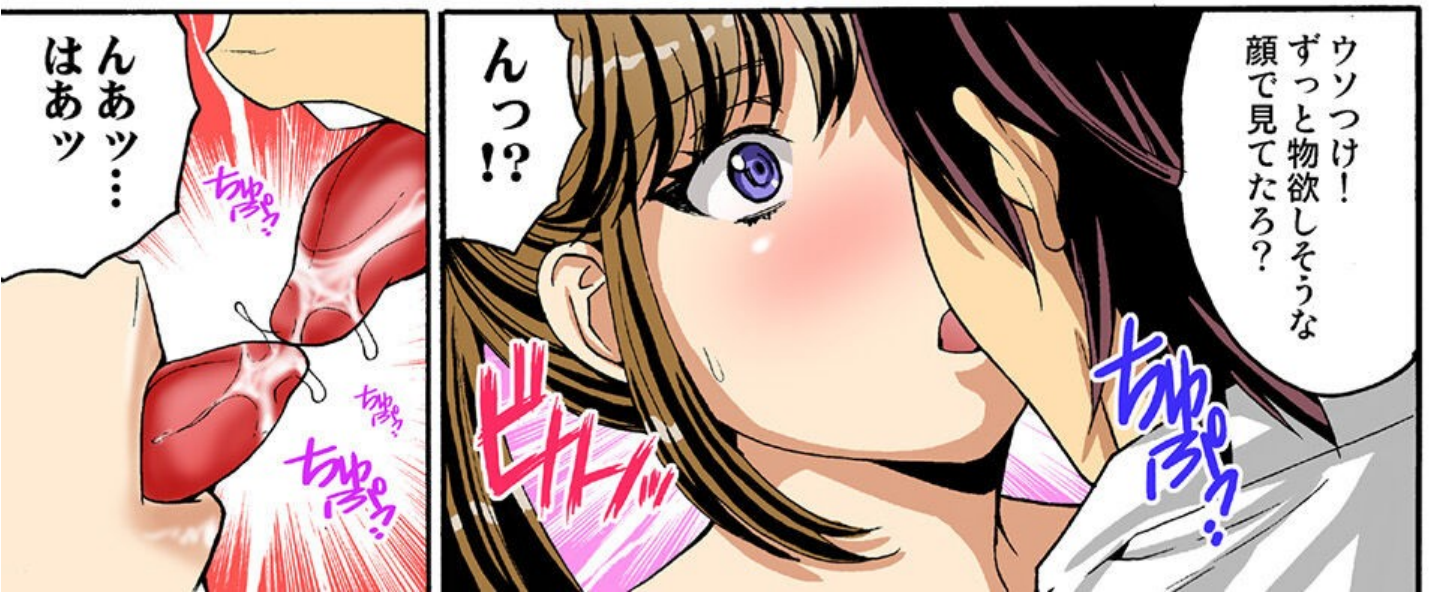

もォ～っ今日は
執事喫茶に行く
つもりだったのにィっ…
べ…別に星夜が
来なくても自分で
何とかして
たんだからねッ
すみませんお嬢様
差出がましい事を
してしまいました

そのかしこまった
口のきき方も何だか
ムカツク～～ッ
…幼なじみでしょ！
子供の頃は
そんなカンジじゃ
なかったしィ

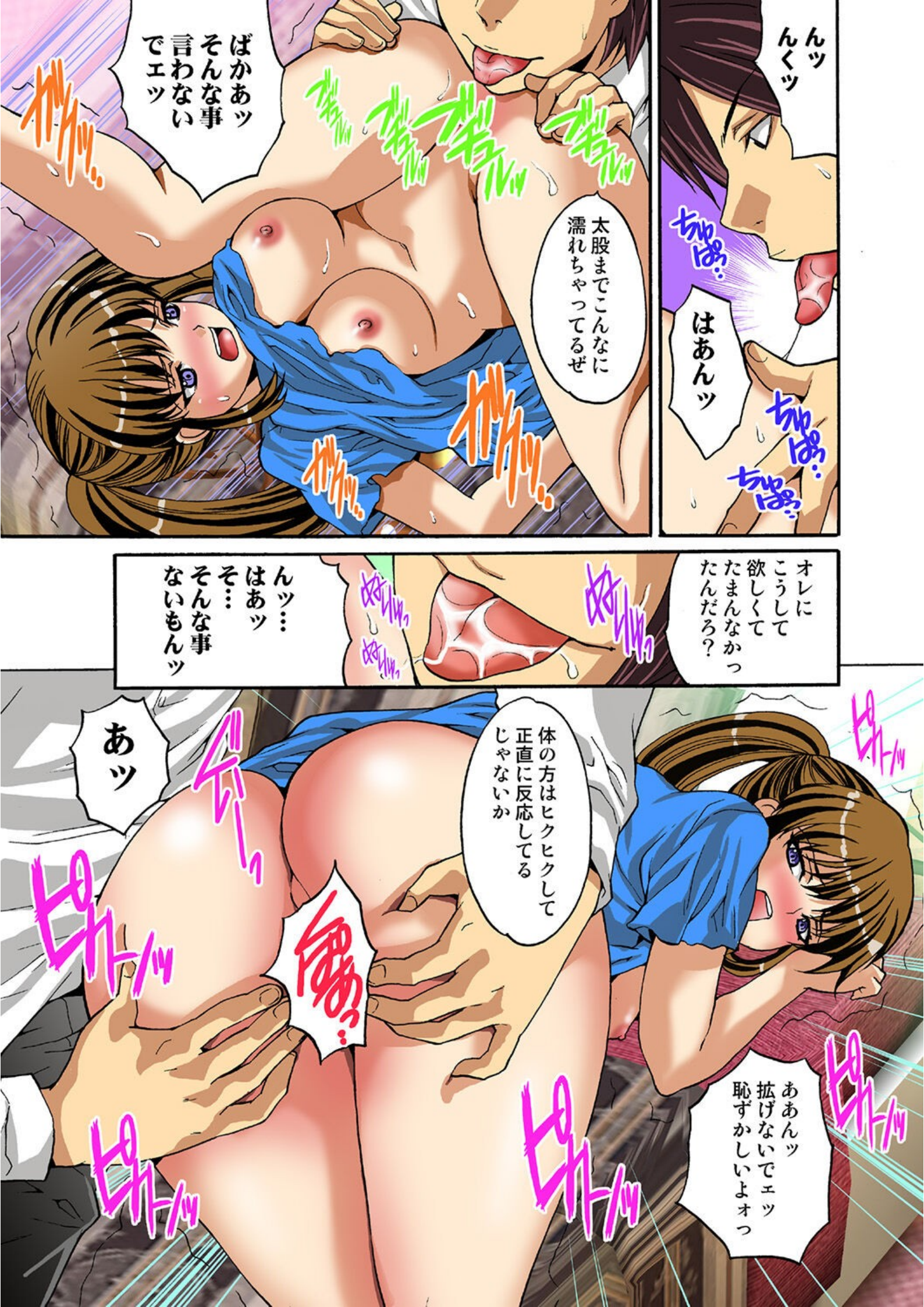

パパの
命令でボディガード
やってるからって
そんな態度取らなくっても
いいでしょ！
はーい…
仕事中ですから…
申し訳ありません
月乃お嬢様
あーっもォ
じゃあ仕事は
お終い…
これは命令よ！


子供の頃にあんな強気な事言ってたクセに今は何なの
月乃！
ん？
大きくなったら月乃をオレの女にしてやるからな！


仕事はもう終わりって命令だったよな？
今だってオレはあの頃と変わってなんかいないぜ？
ちょっ…何よ！
ビクッ
メ…メガネ取った位でドキッとしたりなんかしないんだからねッ


ウソつけ！ずっと物欲しそうな顔で見てたろ？
ちゅぱっ
んっ!?
ビクッ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
んあッ…はあッ

あんッ…
そんな顔して
ないもんッ
んッ
ピストン
ピストン
ぎゅっ
今だって全然
抵抗してないだろ！
んッ
だってエ…体に
力が入らないん
だもんッ
ブルッ
ブルッ
あんッ
ぴちゃっ
ぴちゃっ
ぴちゃっ
嘘つけ！
本当はして欲しくて
たまんないクセに！
誰が…
こんな事ッ
あッ…
そこだめエ
感じすぎ
ちゃうよォッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
あッ
自分から腰浮かして
良く言うよ！
奥から濡れてくるぞ


んッ
んくッ
ちゅぱっ
はあんッ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
太股までこんなに濡れちゃってるぜ
ばかあッ
そんな事言わないでエッ
ブギュルッ
ブギュルッ
ブギュルッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
オレにこうして欲しくてたまんなかったんだろ？
んッ…はあッそ…そんな事ないもんッ
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
あッ
体の方はヒクヒクして正直に反応してるじゃないか
ああんッ拡げないでェッ恥ずかしいよォっ
ビクトンッ
ビクトンッ
ビクトンッ
ビクトンッ
ビクトンッ
ビクトンッ
ビーっ
ビーっ

じゃあまだ挿入しなくてもいいな？
えっ…!?も…もちろんいいわよッ
はぁっ…
はぁっ…
オレのを咥えてもそう言ってられるかな？
んんッ
んッ
はあッ…んッ
欲しくなったら自分で言うんだ
ちゅぱっ…
ブルッ…
んッ…はあッ星夜の…すごく大きくなってるゥッんッ…はあッ
ああんッ…やっぱり欲しいのォんんッ
ぬりゅっ
ちゃんと言えたなご褒美をやらなきゃ！
ビクトッ
あんッ

じゃあ月乃…
挿入れるぞ
んッ…すごい
締めつけて
くるッ
あッ
はああんッ
中に…
入ってくるウッ
挿入れただけで
イッちゃうとはね…
あッ
はあッ
はあッ…はあッ
だってェ…
感じすぎ
なんだもんッ…

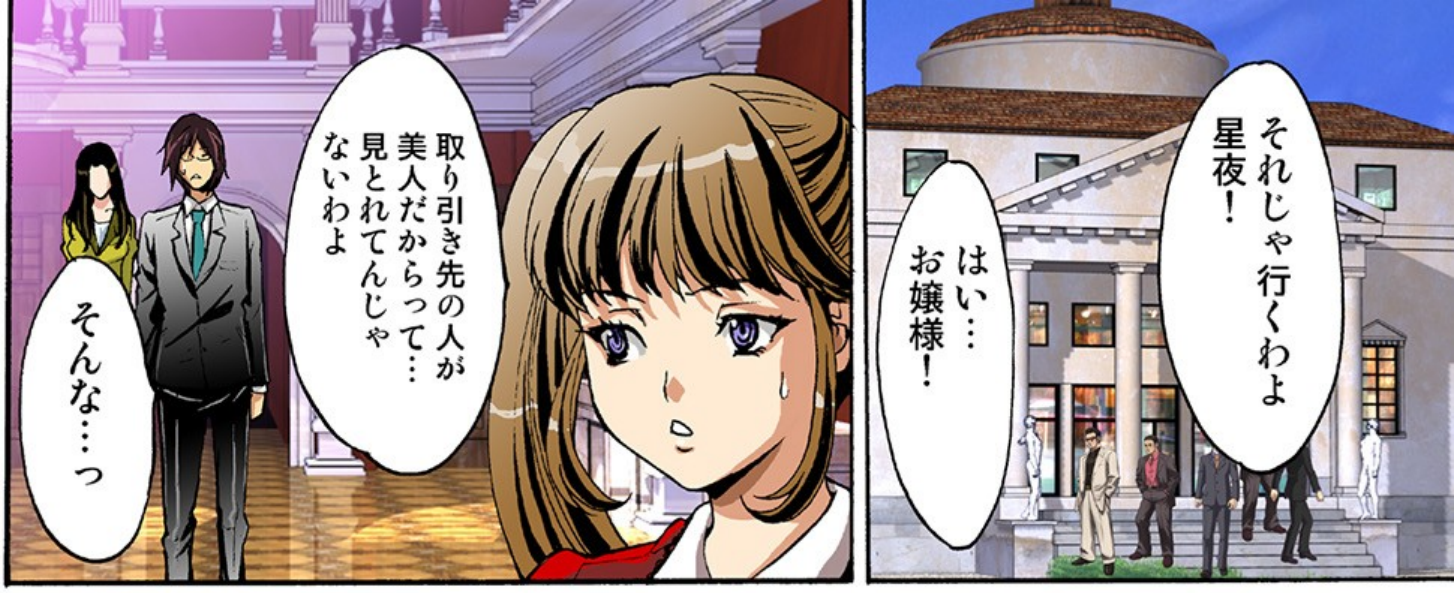
はあんッ
動かしたら
いったいどうなる
んだ？
ビクッ
ずぼっ
ずぼっ
ずぼっ
あッ
あッ
はあんッ
激しイよオッ
ぬるぬるっ
ぬるぬるっ
ぬるぬるっ
感じすぎてッ
おかしく
なりそうッ
月乃の体…
ピクピクしてて
可愛いぜ！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あッ
あッ
今日も中に
いっぱいオレのを
注いでやるよッ
ニュルッ
ニュルッ
ニュルッ
ニュルッ
あッ…
はあんッ
いっぱい
出してエッ

はああんッ
中に精子がいっぱい
入ってくるウッ♡
ビクビクビクビク
ビトッ
ビトッ
ビトッ
ビトッ
ビトッ

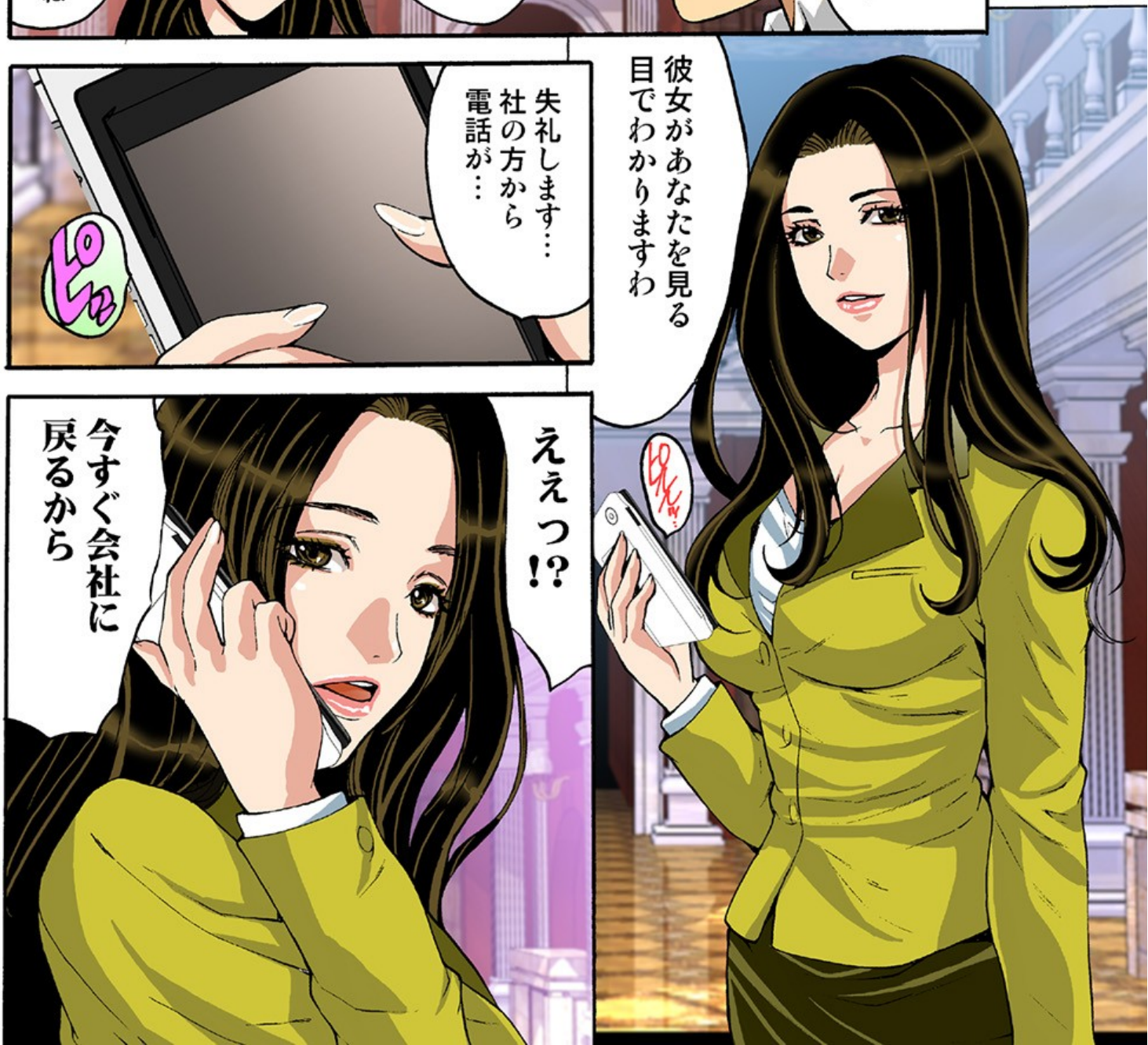
Hしてる時の
月乃が一番
可愛いよな
本当？
はぁ…
はぁ…

普段は生意気で
可愛げがないけどな

調子乗りすぎっ
仕事中止はもォ
取り消しだからねッ
くすっ
もォ——


それじゃ行くわよ星夜！
はい…お嬢様！
取り引き先の人が美人だからって…見とれてんじゃないわよ
そんな…っ

すみません…ウチのお嬢様がヘンな事言って…
いえいえ…とっても元気で可愛らしいわ
それによほど気に入られてるのね


彼女があなたを見る目でわかりますわ
失礼します…社の方から電話が…
ピッ
ええっ!?
今すぐ会社に戻るから

第9話
リアル女体VSアキバ君
紫色雁行

翌日――

理事長室

お会いできて
光栄よ
鬼瓦 清虎クン

早速だけど
単刀直入に
聞かせてもらおう
かしら

極道界の
サラブレッドである
アナタが
なぜわざわざ
ウチの学園に？

そういう層の支持を得て急成長したのが黒神組(ウチ)なのよね

黒神組

誤解しないでいただきたいね理事長

和魂

鬼瓦の長老衆には名門極道の凋落(ちょうらく)に同情し責任を感じている者も多いんだけどな

ところでこの学園

すでにアンタじゃ御しきれてない様子がうかがえるんだけど？

!?

若い女じゃ何かと大変だろうし

カツ

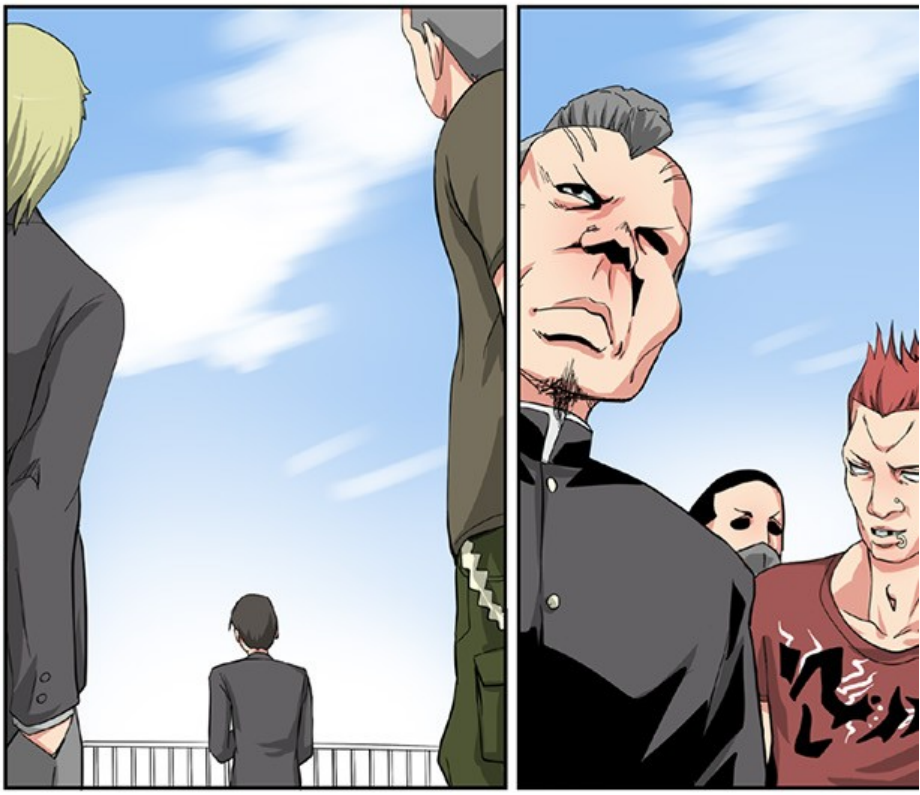
ウチの大親爺も罪ほろぼしに支援を考えたんじゃねぇの？

はあ…
やはり鬼瓦の一門衆ともなると相当タチが悪そうですね…
そうね…
カリヤ
そういえば御存知ですか理事長？
謎に包まれた次期総長とされる少年の話
とにかく極道関係の催しには一切姿を見せないのですが
ウワサでは清虎さん以上にやっかいな存在で
現総長ですらほとほと手を焼いて困ってる程なんだとか
いわば〝極道界の黒いプリンス〟ですよ
え…
そ…そんなのまでいるの…？
ダメよ百合子…弱気になっちゃ
御爺様の野望のためにもがんばらないと…
はぁ——っ…
それにしても…鬼瓦連合次期総長か…
いったいどんな奴なんだろ…

年上のお姉サマがやさしくオシオキ！
!?
→こんなやつ
ホラ、いらっしゃい♡お姉さんがエッチなことしてあげる…☆
ついてるなぁ…部長にこのゲーム譲ってもらえるなんて…
えっ!?これを僕に…?
うん 同好の士である秋庭に是非もらってほしいんだ
マンガ研究部・部長
正田 翔太朗

だ
だってこれ
発売直後の
最新作ですよ!?
しかも
初回限定版
あんなに
楽しみにしてたじゃ
ないですか
うん…でも
僕にはもう
必要ないから
そんな…
次のイベント
このゲームで一緒に
同人誌描こうって
約束は…
カリ
チャ…
ごめんな
秋庭
じゃ
そういう
ことで
あ
部長!!
……これ
大切にします!
部長の分まで
攻略しますから
…うん!
たのむよ
じゃあ
部長…
ひょっとして
彼女でも
できたのかな…

そういや昨日
清虎が妙なこと
言ってたな…
久々に会ったのに
すぐどっか
言っちゃったし…
まあ
いいや



中でも
一番人気の
ゆい姉さんに…

最近いろんなことが
あったから
癒してもらいたい！
エロゲの
お姉サマ方に!!

あっ
ああっ
だ駄目ですよ
ゆいさんっ!!
ホントに
やめても
いいの
かなぁ…?
ここはもう
こんなだよ?
ほら
お姉さんが
たっぷり
お仕置きして
あげるん
だからね?
ぬっ♡
ぬぷっ♡
んあああっ…♡
龍人クンの
オチンチン…
すごお…い♡

ゆい姉さんはキャラの中で一番
エッチに対して積極的って設定で
はっ♡
はっ
やっん いいわッ♡
普段は清楚な女性なのに
エッチになると自分から腰を使ったりして
はっ
はぁっ♡ やだ…
こんなに激しく突かれるの初めてよ♡
ぬぽっ♡
ぬっ♡
ぱんっ♡
淫語を連発するんだもんなあ…
はひっ♡
オマ○コすごくいいのっ♡
はー♡
はー♡
いいっオマンコいいわっ♡
はっ♡
ぱんっ♡
ぬっ♡
ぬっ♡
ああっんもっとっ!!
チンポ好きっ♡
オチンポ好きなのっ♡
グポッ♡
グポッ♡
ぱんっ♡

うう
ゆい姉さん…
僕もう…
ぬっ♡
ぱんっ♡
ぬぽっ♡
はっ♡
はっ♡
わ
私も…
一緒に…!!
はっ♡
はっ♡
はっ♡
はっ♡
はっ♡
はい
はいっ
きゃううっ…ん☆
イっちゃうぅん♡
ああっ♡
熱い
オチンポ
ミルクが
オマ○コに♡
ビクッ!
ビクッ!
ビュルッ!
ビュッ♡
ビュッ♡
ビクッ!
セリカちゃん達に
キモがられたく
なかったから
家では極力
オタを抑えて
きたけど
やっぱ
たまには
エロゲも
いいよね
ハァ
ハァ
!?
ポンッ

あっ
おい
何持ってんだヨ
オマエ？
ぱし
何だァ
このゲーム？
ニヤ
ニヤ
ヒャハ
オタッキー
かよコイツ
し
しまった…!!
ここは
不良の方達の
ナワバリでしたか
――っ!?
す
すいません
すぐ帰るんで
そ それ
返して…下さい
マァ待てよ
俺達ちっと
聞いてほしい話が
あるんだワ
だからヨ
ゆっくりして
いってネ♡
みし
ひぃいいいい
嫌すぎるぅ
――っ!!!
実は
俺達
チョー怖ぇえ
ヤクザの先輩達に
カツ上げされてて？
放課後までに
金が必要
なんだヨな
はは
はあ…

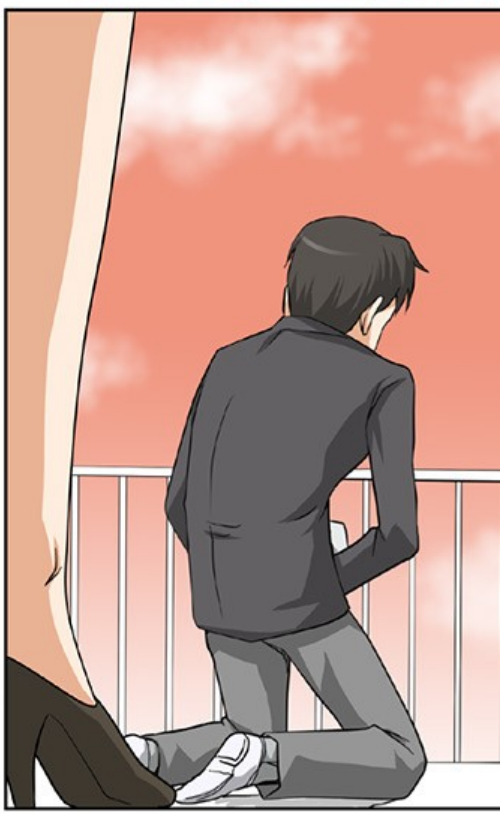
じゃ
そういうコトで
とりあえず
10万な？
えっ!?
休み時間が
終わるまでに
持ってこいヨ？
でないとコレ
ブッ壊すぞ？
えええええ
――っ!?
やバイヤバイ
ヤバイヤバイ
どどどど
どうしよう!!
じじじ
10万だって
？
あるわけ
ないだろ
そんな
お金…
でもあれは
部長にもらった
はっ
はっ
はっ
大切な
エロゲ…
なんとしても
取り返さないと
!?

どんっ!!
きゃっ!?
うー
いたた…
まったく
気をつけなさい
よ!
廊下で…
…って
ち
ちょっと
君
大丈夫…?
あら…
この子たしか
マンガ研究部の…?

リアル女体VSアキバ君
第10話
紫色雁行

年上のお姉さんがオシオキ！
アまひく

なるほどね
不良の生徒達にゲームを取られて脅されていたんだ



ところで
一体何なの
そのゲームは
あっ
ぱしっ
あの…
それは…
あせ
あせっ
■取扱い説明書
手上のお姉サマに甘える方法
タイプ別攻略のコツ
ふーん
まったく
君って
こんな
いやらしいゲームに
夢中なんだ？
すいません…
オドオド
……
うん
いいわね
この子…
すごく
いい…♡
にや

よく見りゃ
私好みの
内気そうな
男の子じゃないの♡
いじめられっ子
なのかしら
年上のお姉さんに
甘えたいだなんて
……♡
はぁ
はぁ
いいわ
ちょっと
いらっしゃい
えっ!?
君には
私が直接指導
してあげるわ
しっ
指導…!?
そう
聖職者として
見すごすワケには
いかないもの♡

理事長室
とりあえずケガはないのね
ええと…秋庭龍人クンだっけ？
はいはいそうです
ウチの学校荒れてるから君みたいな子は大変でしょ？
はあ…何をするんですか…？
指導って…？
いいからホラ座って
きゃっ♡
ムニュ♡
!?
あらあ♡ごめんなさい
かーわいい真っ赤になっちゃって♡
やっぱりドーテー君なのかしら…♡
ホント私好みの男の子ね
もっとイジメてあげたい…

ホントにイヤラしい子ねぇ君は♡
はっ♡
足コキされて感じてるなんて♡
はっ♡
ぬりゅっ♡
しゅっ♡
ぴくっ♡
はっ♡
ホラホラぁ♡いいんでしょおチンポお？
うっ
フフッいい子ねぇ♡
はっ♡
ガマンできたらすっごく気持ちいい御褒美あげるんだから♡
ああっ!?
はっ♡
うっ
うううっ
イっちゃったりしちゃダメだからねぇ？
ぴくっ…

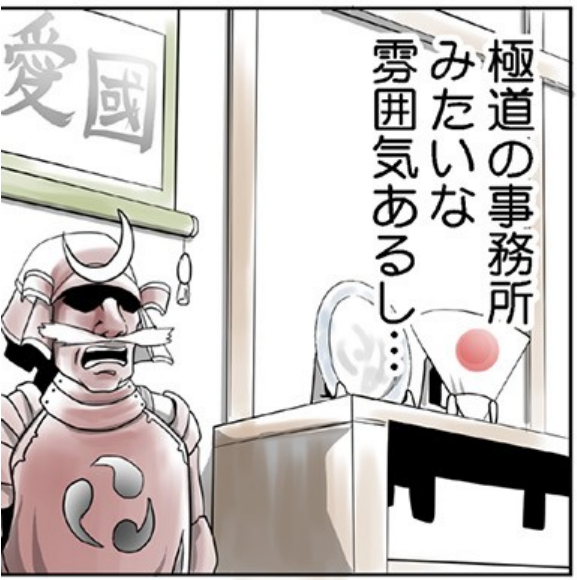
んっ♡
んんんっ♡
ぶるっ…
ずぷぅっ…
ホラぁ♡
入っちゃったわよオチンチン♡
ぶるっ!
ぜんっ…
すごぉい♡
チンポ気持ちいい♡
ぱんっ♡
たゆん♡
ぬっ♡
あんっ♡
そう…もっと突いて♡
あはっ♡
いいっ♡
はっ♡
はーっ♡
オマ○コいいっ♡

ああ…
僕…もう
出ちゃいますっ
んっ♡
はっ♡
はっ♡
いいわよ
中に出して♡
はっ♡
私も
イっちゃうっ…♡
あはぁっ…♡

ん…まって
ハァ
ハァ
ぎゅっ
？
※妄想中
正田君がそうだったように
オタクの子ってゲームやアニメで知った過激な行為もしたがるんじゃないかしら……
この子だって内心こういったプレイを
望んでいるのかも

きっと
想像も絶する
変態プレイを
私に試してみたがってたり
するんじゃないのかしら♡
ばーっ♡
ばっ♡
ぱんっ♡
ぱんっ♡

ああ…
ダメよ♥
そんなの…
いや…
もっと…♥
ｸﾈｸﾈ
ｸﾈ
？
？
？


愛國
極道の事務所
みたいな
雰囲気あるし…

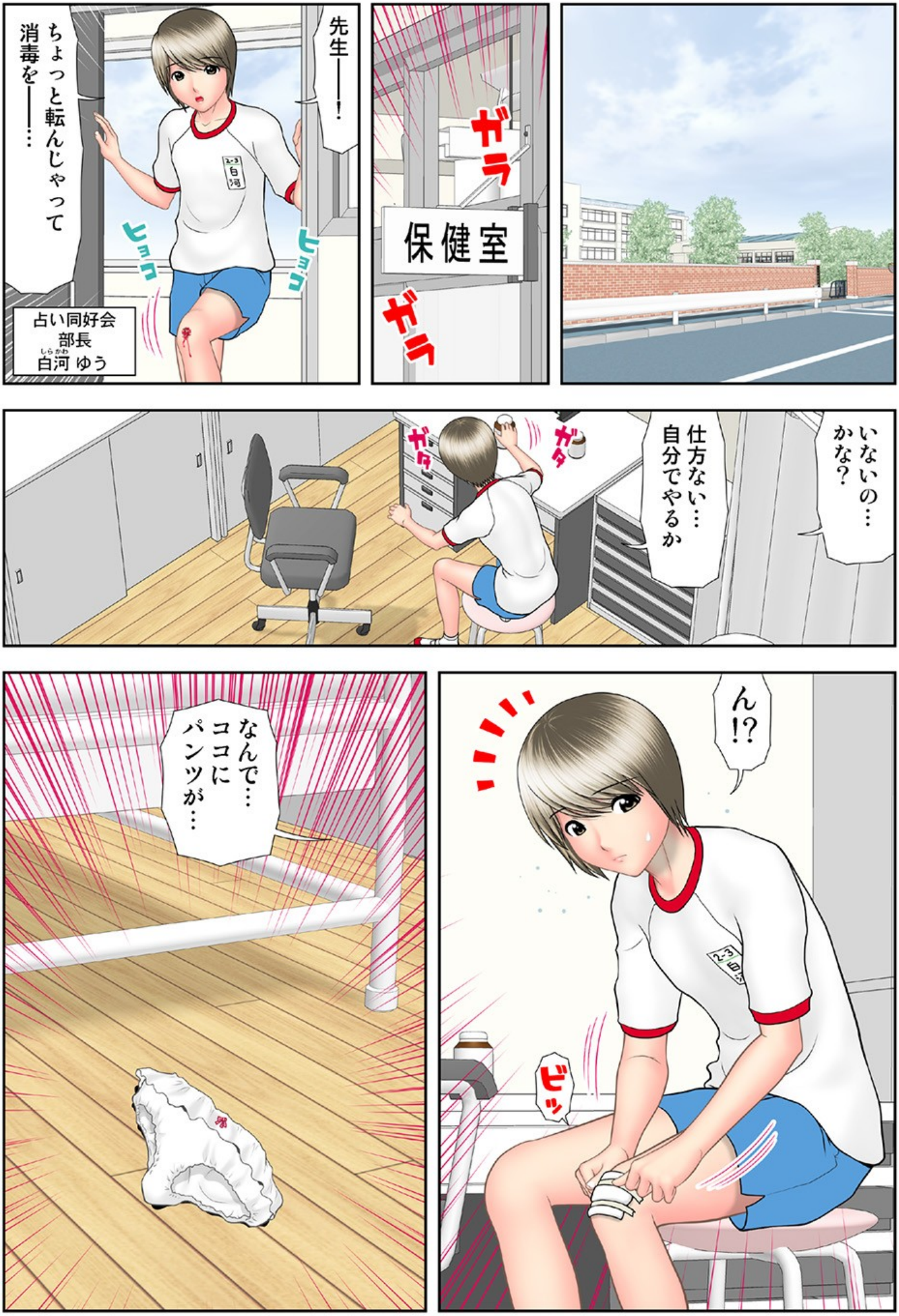
それに
なんだろ
なんか
この部屋…

な
なんか
気まずいな…

あの写真の人物
見たことあるぞ…
あれっ!?
仁義
そうだ
親父が昔
話してたな
犬猿の仲の
幼なじみが
いるって…
ウチと因縁ある
ライバル関係
だった極道が…
なんつったっけ
名前
そう…たしか
黒神鉄五郎…
ぽん…
まてよ……
と言うことは
つまり……
この学園って
……
ガーッ!!

黒神鉄五郎
それは
戦後数十年
決して極道界の
表舞台には
立とうとしなかった
私のお爺様の名
それ故
よっぽどの
極道通しか
知りえない名前
なんだけど
なんか
随分昔から
知ってるような
口振りだったわね
秋庭 龍人クン？
アナタ
いったい……
何者なの？

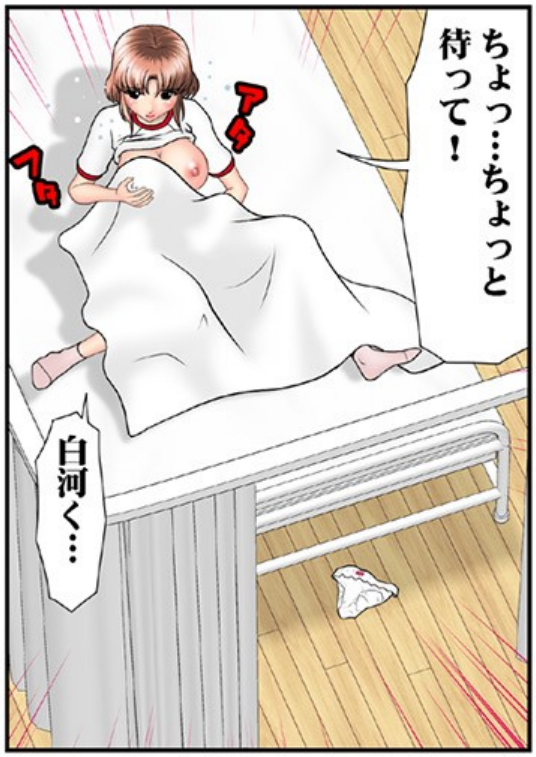
ヴァージンあげちゃう
栗本重治
第45話

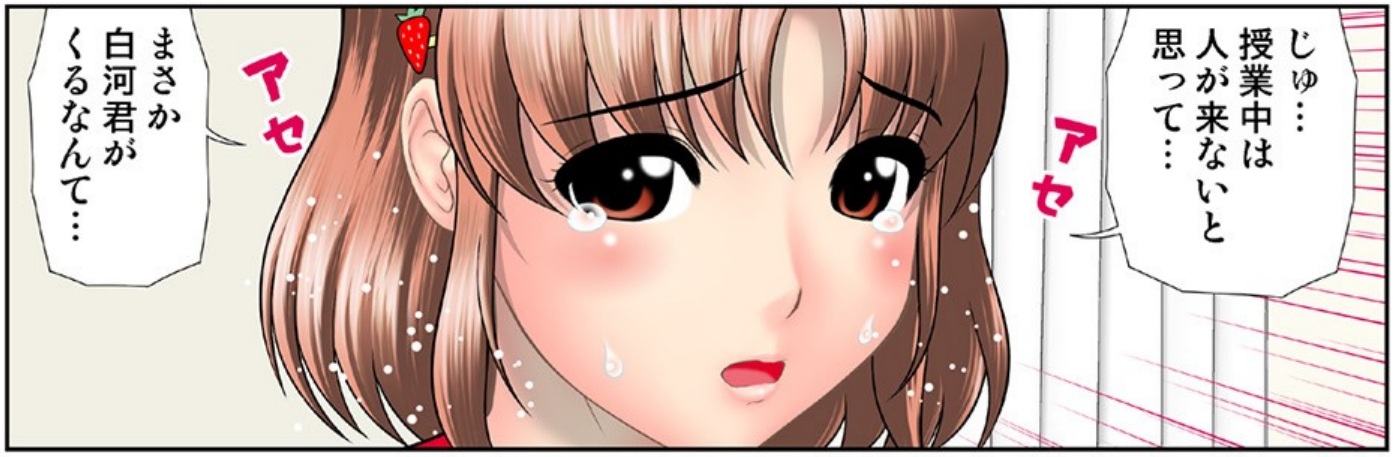

ちょっと転んじゃって消毒を――…
先生――！
占い同好会 部長 白河ゆう
ヒョコ
ヒョコ
ガラ
保健室
ガラ
いないの…かな？
仕方ない…自分でやるか
ガタ
ガタ
ん!?
ビッ
なんで…ココにパンツが…

!?
ビクッ
ダラ
ダラ
2年3組
高見(たかみ) リカ

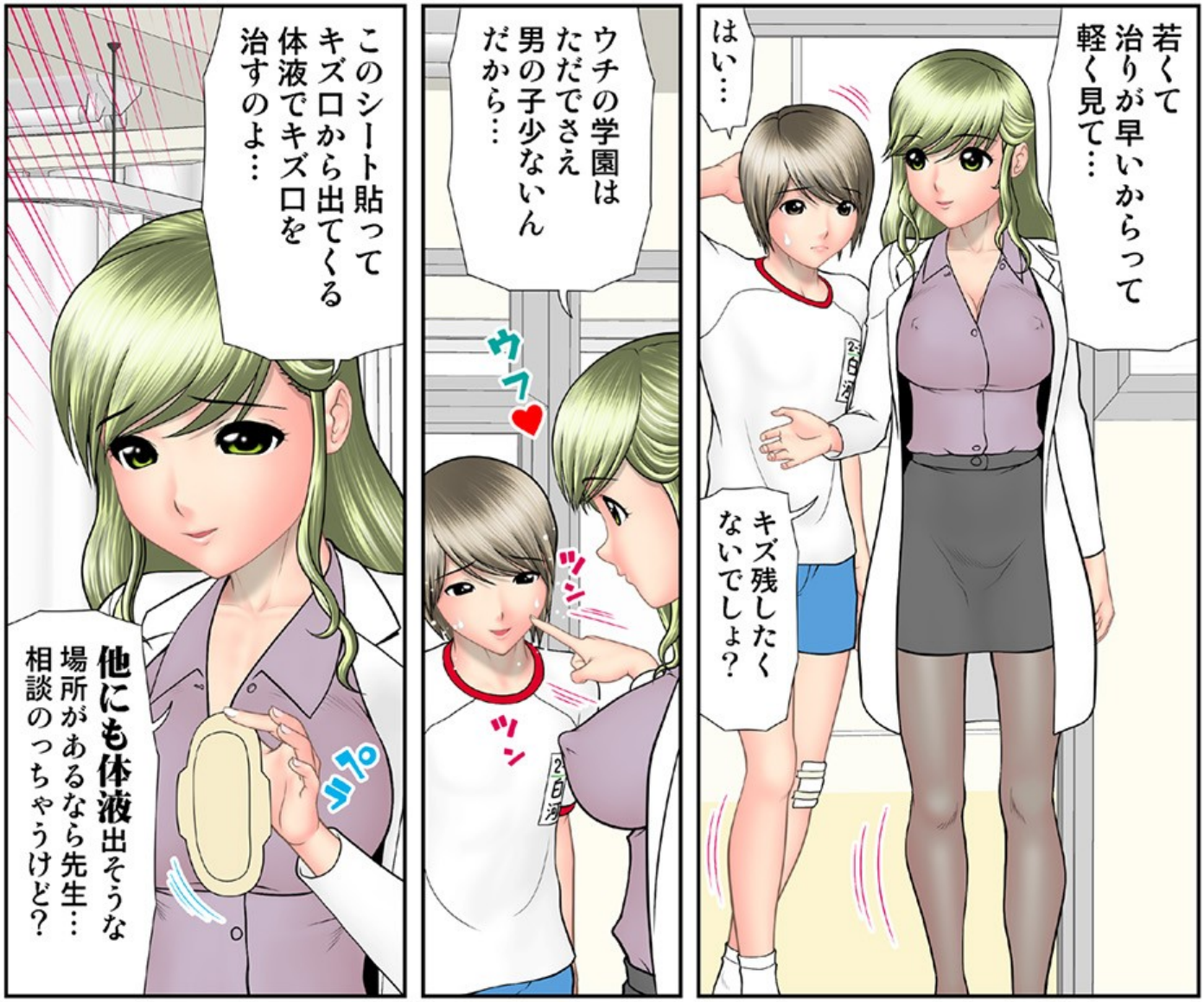
たっ…高見さんだっけ?…
何か…見えて…いるよう…な…
アー…

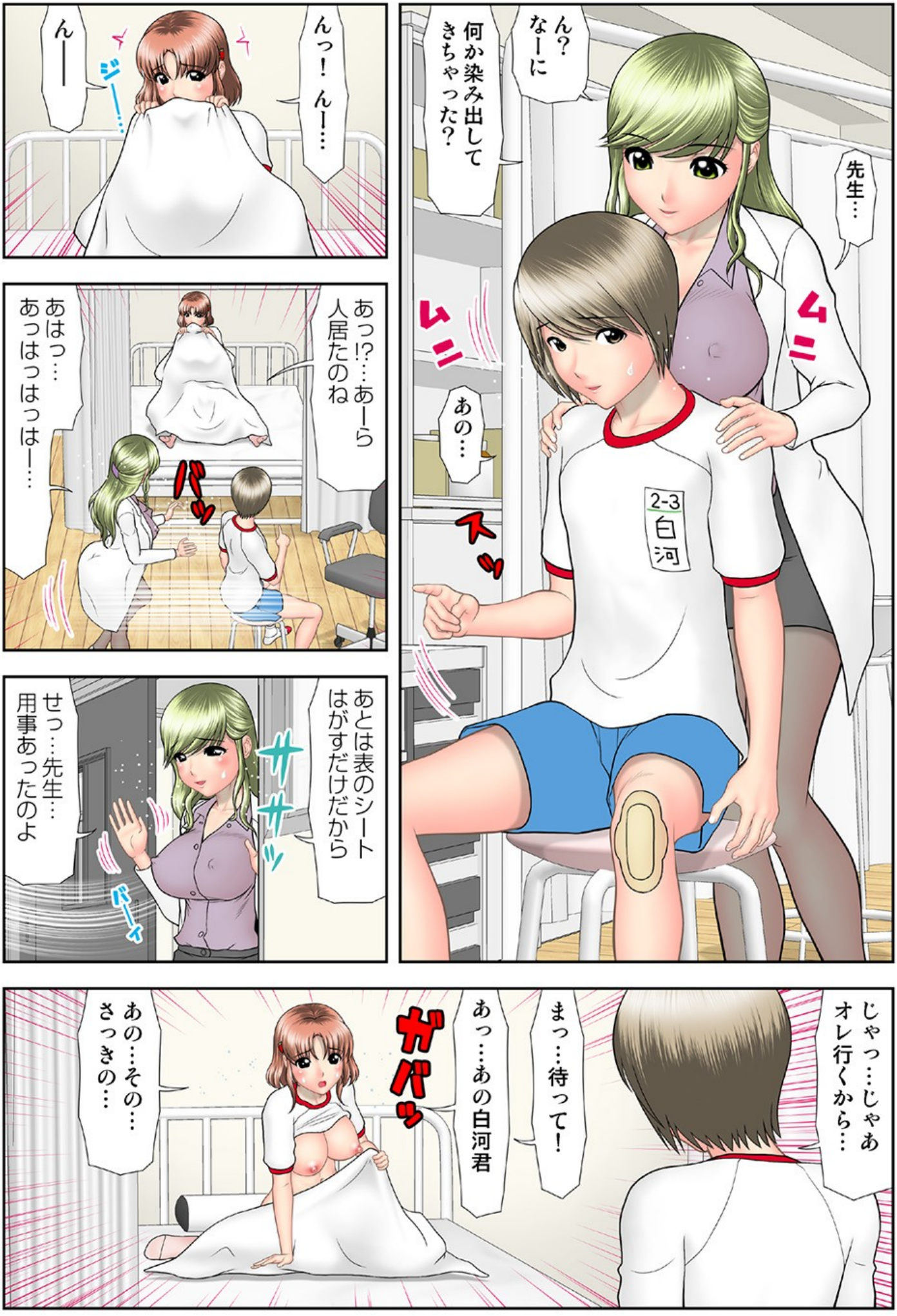
いやっオレは何も見てない!
傷の治療にきただけだから
失礼しましたー
ウン
ウン
タッ
タッ

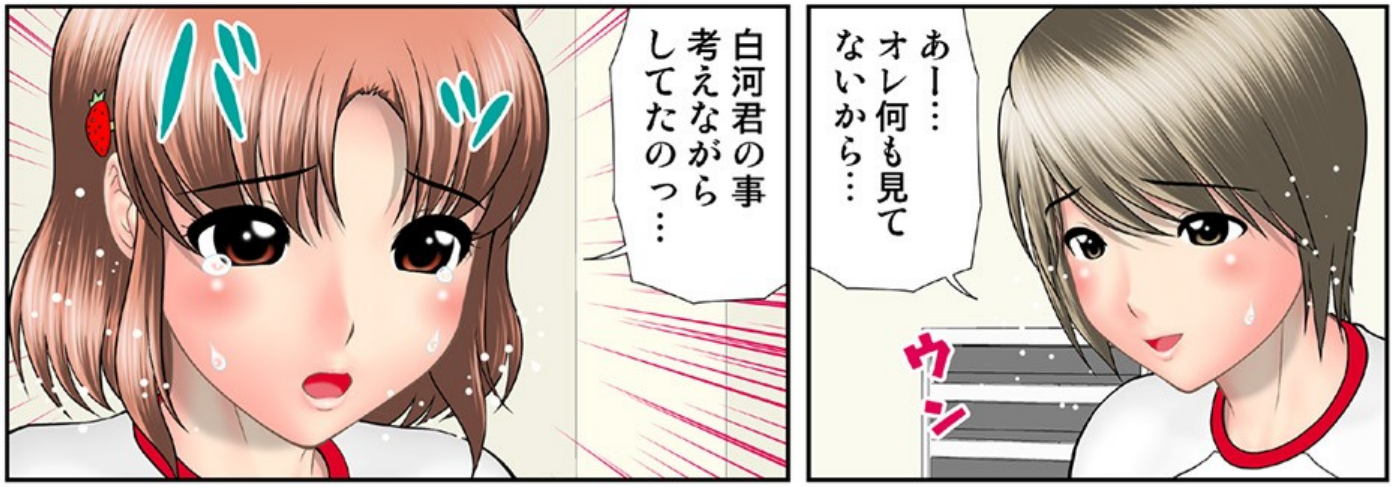

ちょっ…ちょっと待って!
アタ
フタ
白河く…


じゅ…
授業中は
人が来ないと
思って…
アセ
アセ
まさか
白河君が
くるなんて…

いや――
キズ口に
ガーゼ直貼りは
ダメでしょー
ガラ
養護教諭
宮守 サヨ
ガラ
スリ傷は
乾かさないのが
基本よ


若くて
治りが早いからって
軽く見て…
はい…
キズ残したく
ないでしょ？
ウチの学園は
ただでさえ
男の子少ないん
だから…
ウフ♥
ツン
ツン
このシート貼って
キズ口から出てくる
体液でキズ口を
治すのよ…
ペタ
他にも体液出そうな
場所があるなら先生…
相談のっちゃうけど？


先生…
ん？
なーに
何か染み出してきちゃった？
ムニ
ムニ
あの…
2-3
白河
スッ
んっ！ んー！…
ジー…
ん――
あっ!?…あーら
人居たのね
バッ
あはっ…
あっはっはっはー…
あとは表のシート
はがすだけだから
ササッ
バーィ
せっ…先生…
用事あったのよ
じゃっ…じゃあ
オレ行くから…
まっ…待って！
あっ…あの白河君
ガバッ
あの…その…
さっきの…


あー…
オレ何も見て
ないから…
ウン
白河君の事
考えながら
してたのっ…
バ
ツ

正田 好美
保科 みこ
正田さんと保科さんが
最近よく会話してるの…
話の内容…
つなぎ合わせると
どうも同じ男の人と
関係持ってるみたいで…
ドキ
ドキ
ファサ
白河君の事じゃ
ないかなって…
ドキ
ドキ
あの二人と仲いいし
ウチのクラスに男子
白河君しかいないし…
他に考えようが
ないか
だと…
思う…
アハ
アハ
2-3

やっぱり…
あっ…
あの…
二人と同時に付き合ってる
ワケじゃないですよね？
ドキ
ドキ
そうじゃ
ないけど…
高見さん…
さっきから服
着ようとしない…
ドキ
ドキ
ズクン
わっ…私も
白河君と…
そーゆー関係に
なりたいんです…
白河君は私とじゃ
イヤですか？…
そこまで関係
分かってたら
高見さんが
オレとじゃ
イヤなんじゃ…
保健室
とんでも
ない!!

白河君としたいん…です…あっ
ハァ
ハァ
自分のクラスでセッ○スしてる男子と女子が居ると思っただけで…
色々想像しちゃって何か…すごく興奮してきて…その…
ビク
ビク
ビク

ああっ
クリ
ビク
ビク

仮病で保健室きては…一人でその…さっきみたいに…

だから白河君に見られた時も…恥ずかしさより…
見つかった事に興奮してて…
ハァ
ハァ
クリ
クチュ
クリ
クチュ

いっ…
いくよ…
はい…
処女卒業…
これで私も
あの二人と
同じ経験者…
あっ…
ズッ
ビク
グッグッグ
ズズズ
ビク
あっ…入って…
きて…る〜〜〜
あああ

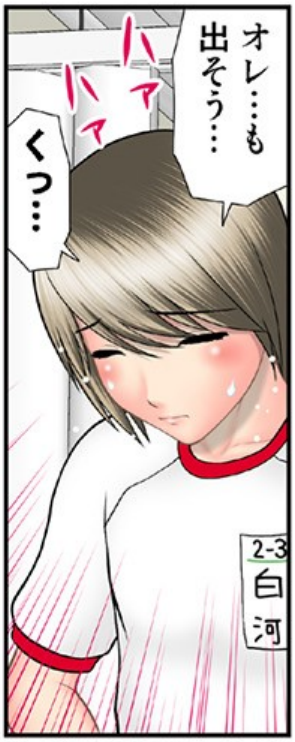
あっ
ホッ…
ホント？
エヘ…
うれし
いな…
ブチュ
ブチュ
ビク

高見さんの中
あったかい…
すごく
気持ちいい…
2-3
白河
ブチュ
ブチュ

ブチュ
白河
あっ…
ハァ
わっ…私もいいっ…
ハァ
気持ち…いい…ですっ
一人エッチしすぎなのかな?…白河君が上手だからなのかな?…全然痛くない…

ジュブ
うあっ
ハァ
あっ
ビク
ああっ
ビク
ビク

白河君が上手なんだ…
あっ…
いっ…
イキそうです…
ひあっ
自分でいじるより気持ち…いい…
あっ
あっ
ビク
パン
パン
パン
パン


オレ…も出そう…
くっ…
2-3 白河

あっ…
いあっ！
イッちゃ…う…
あああ～
ビクン
ビクン
ドクン
ビク
ビク
ビク

景子さんて…
占い同好会
白河部長のコト好きなんですか？
!?
ドキン
占い同好会
部員
本生 あまね
えっ!?…あの…占いの知識は豊富だし…ホントそこはあこがれてて…
カァアアァ
占い同好会
副部長
佐藤 景子
モジ
モジ
好きか嫌いかって言うより部長として頼もしいっていうか…けっこーやさしい所も…
わっかりやすーい
タラ〜…
モジ
モジ
でもここまでハッキリしてれば…ボウちゃんの入りこむスキマもないし…
ウフ♥
ボウちゃんと距離を縮める材料も色々と聞けちゃった♡
占い同好会
部員
内倉 望

内倉 望
自宅
ピンポーン
はーい今出まーす
トン
トン
占い同好会
部員
内倉 望
じゃん♡
占い同好会
部員
本生 あまね
あまね!?
久しぶりだよねー
キョロ
キョロ
ボウちゃん家来るの
お前…勝手に入るなよ…
人ん家…
あれ――?景子さん情報持ってきたんだけど…
帰った方がいいのかな――あまねは?
占い同好会
副部長
佐藤 景子

うっわ――
ボウちゃんの部屋
入るの小学校以来？
ウワー
はっ早く
教えろよ…
副部長のコト…

じゃ…
その1…
プチ
プチ

？…

占い同好会の
ユニフォームは
景子さんが
考えましたー
で あまねも
作り方
教わったの♡
ジャーン
パラ

おおおっ
クワッ
副部長と同じユニフォーム！
いっ…いいんじゃないかな…
景子さん情報その2――
景子さんね…きっと部長のコト好きだよ
ドキ
ドキ
話してる態度ですぐ分かる
そっ…それがどうしたんだよっ！…
ガーン
ええええ!?そうなの?…
私達が入部するまで…二人きりだったんだよ?
プル
それでここまでアピールする服作ってたんだから間違いないよ…
ねェ…ボウちゃん最近あまねに対してそっけないけど…
あまねのコト…嫌いになってる?

副部長が部長のコト好き？…
ウウ
何となくそんな空気は感じてたけど…
ドサ
まっ…まだ付き合ってはいないんだよな？
ウウウ
部長がその気になってないからねー…
逆に言うと部長が好感もてば…
すぐにでもカップル成立しちゃうよ
う～～～やだなー…そういう想像したくない…
ウウウ
わかるよボウちゃん……
ボウちゃんプレッシャーにすごく弱いんだよね…
ストト
もう少し仲良くなったら副部長の方から告白してきてくれるハズなのに

ハー
相変わらず受け身で自分に都合のいい想像だね——
女の子ばっかの学園だし…入学して以来女の子の方から言い寄ってくるし…
！
そうよ！それがボウちゃんがあまねと距離を置く原因よ！
ボ…ボウちゃん
グッ
ず——っと景子さんが部長とくっ付くかどうかハラハラし続けるの？
ドキ
ボウちゃん耐えられる？…
ドキ
プル
ジ～～

ある程度プレッシャーを受けると考えるのやめて楽な方を選択するのもボウちゃん♡

部長と…副部長…あ～～～…お似合いとか思っちゃう自分が嫌になる…

グラ

グラ

ねェ…ボウちゃんさっきの質問答えてよ…

あまねのコト嫌い？…

ドキ

ドキ

ドキ

パ

ラ

え？いや…

別に嫌いじゃないけど…

グラ

グラ

？

クル

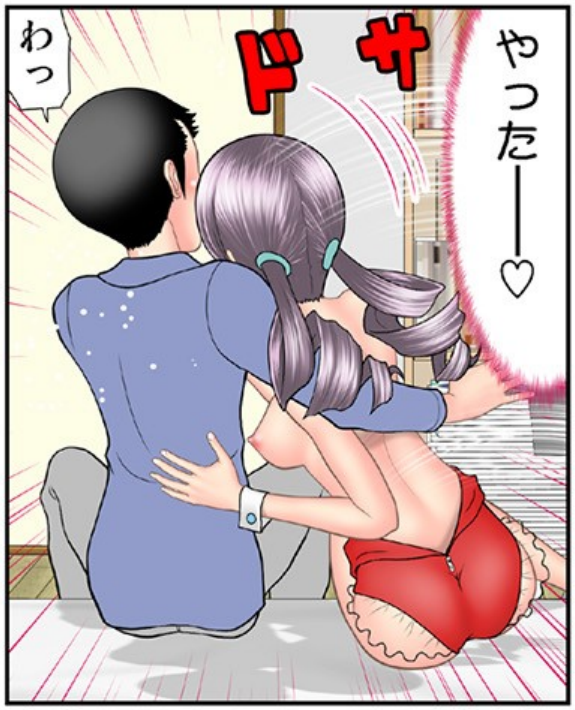
!?

プルン

なっ…
ビクッ
嫌いじゃないんだ…
良かった…
ドキ
じゃ…じゃあ…
…すっ
ドキ
好き？

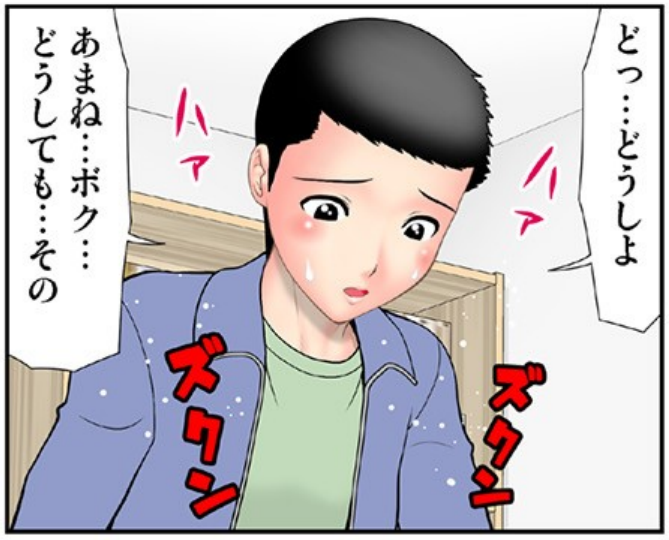
あ～～…その…
エーット
キュ～～
すっすっ…

すっ
ムニュ
好き


ドサ
やった――♡
わっ

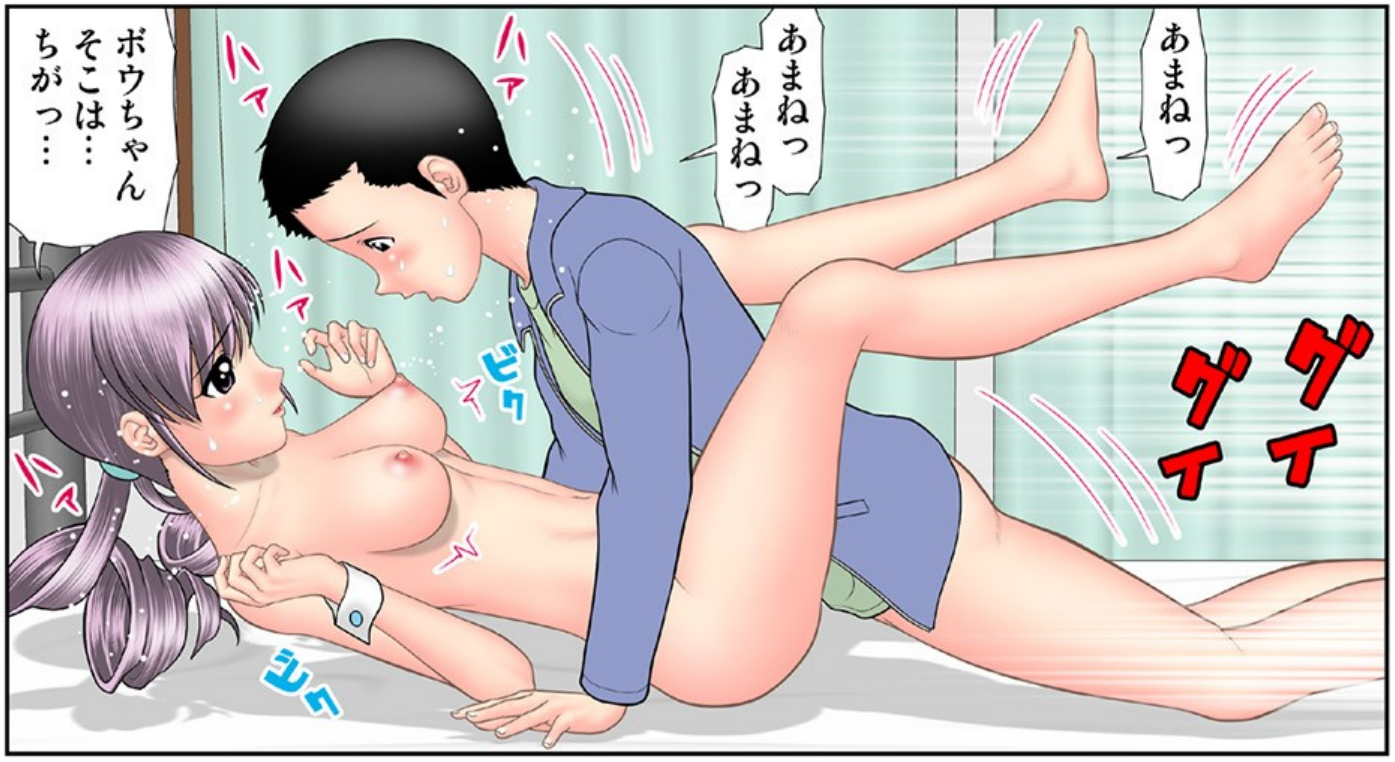
やっ…柔らかい
あまねのおっぱい…
ムニュ
ハァ
ビク
やさしくさわってね…
先っぽは特に…
ハァ
あっ…
ああああ
ピク
クニュ
気持ちいいよ…
ボウちゃん…
クリ
あまね…
しっ…下の方触ってみたい…
クチュ

いっ…いいよ…
ボウちゃんのしたい事して…
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
いい…サイコー♡
私だけに興味を向けてるボウちゃん…
クチュ

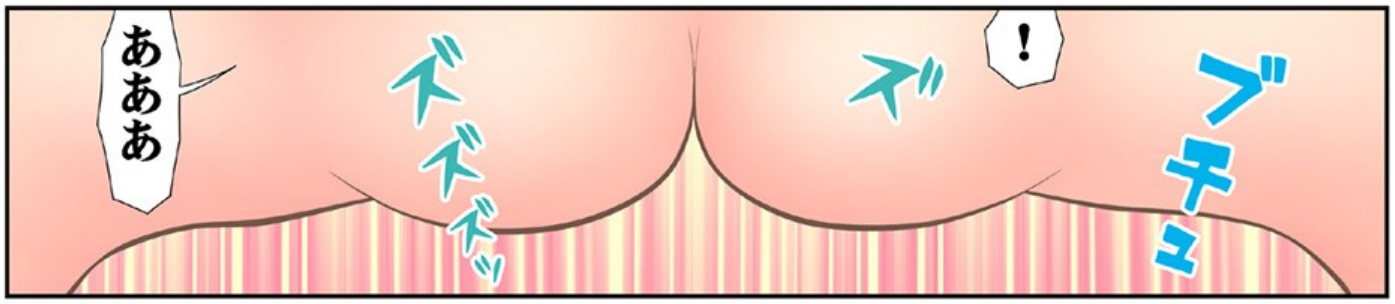

どっ…どうしよ
ハァ
あまね…ボク…どうしても…その
ハァ
ズクン
ズクン

わかるよ…
ハァ
ボウちゃんあまねと一つになりたいんでしょ？…
ハァ

あまねも初めてでよく分からないけど…
ハァ
確か…こんな感じに…
ドキ
ドキ
パカ


あまねっ
あまねっ
あまねっ
ボウちゃん
そこは…
ちがっ…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ビク
ビク
グイ
グイ

こっ…
こっち…
わっ!?
あったかい
ここ…んっ
そう…
そのまま…
ああっ…
あまねェ
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
グ
グ
グ
クイ
クイ


ああああ
ズズズッ
ズ
!
ブチュ

気持ちいいよ
あまねっ
ブチュ
あっ…
もう…
ブチュ
出ちゃう…
ビク
ビク
入ってる…
ボウちゃんの…
ビク
あっ…
ビク
あああ
ビク
うっ…
ビク
!?
ドクン
ビュク
ビュク

あーまだ入ってる感触残ってる…

ズキン

ズキン

ズキズキって…これが初体験の痛みね…

でもこれでようやく…

ボウちゃんとあまねは恋人同士♡

スゴいよコレ…あまねとやってもこれだけ気持ちいいなんて…

モン

モン

あー副部長のおっぱい…生で触りたいなー…

フフ

ポヨ

そしていつかは入れて…みたい…

ボウちゃんの静かな暴走が始まろうとしていた